EPSON

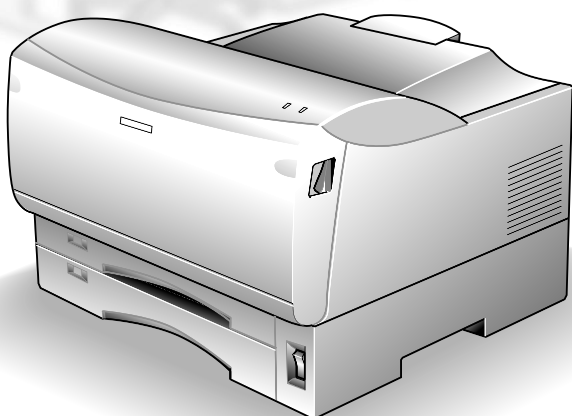
ESPER·LASER
エスパー・レーザー

LP-7100

ユーザーズガイド

プリンタドライバの機能説明やプリンタの操作方法、各種トラブルの解決方法について記載しています。

CONTENTS





当社は国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの基準に適合していると判断します。

本書は、プリンタの近くに置いてご活用ください。

4013683-02

EPSON ESC/P はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
IBM PC、IBM は International Business Machines Corporation の商標または登録商標です。
Apple の名称、Macintosh、PowerMacintosh、AppleTalk、Mac OS、TrueType は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows、WindowsNT は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

(1) 本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。
(4) 運用した結果の影響については、(3) 項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
(5) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
(6) エプソン純正品および、エプソン品質認定品以外のオプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

もくじ

4. 添付されているフォント について

5. オプションと消耗品について

6. プリンタのメンテナンス

7. 困ったときは

付録

本書中のマーク、画面、表記について

マークについて

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。マークが付いている記述は必ずお読みください。
それぞれのマークには次のような意味があります。



この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、プリンタ本体が損傷する可能性が想定される内容およびプリンタ本体、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しないと想定される内容、必ずお守りいただきたい（操作）を示しています。



補足説明や知っておいていただきたいことを記載しています。

用語* 用語の説明を欄外に記載していることを示します。



関連した内容の参照ページを示しています。

Windowsの画面について

本書に掲載するWindowsの画面は、特に指定がない限りWindows 98の画面を使用しています。

Windowsの表記について

Microsoft® Windows® 95 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® 98 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® Millennium Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows NT® Operating System Version 4.0 日本語版
Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ、Windows 95、Windows 98、Windows Me、Windows NT4.0、Windows 2000と表記しています。またこれらを総称する場合は「Windows」、複数のWindowsを併記する場合は「Windows 95/98」のようにWindowsの表記を省略することがあります。

1

使用可能な用紙と給紙方法

ここでは、印刷できる用紙とできない用紙、用紙のセット方法や特殊紙へ印刷する際の諸注意などについて説明しています。

用紙について

印刷できる用紙の種類

本機は、ここで紹介する用紙に印刷することができます。これ以外の用紙は使用しないでください。

普通紙	普通紙 再生紙*1	複写機などで使用する一般のコピー用紙や上質紙または再生紙です。紙厚は64～81.4g/m²の範囲内のものをお使いください。
	レターヘッド*2 （プレプリント紙）	罫線や会社のロゴなどが印刷された紙です。モノクロレーザープリンタまたはカラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した用紙をプレプリント紙として使用することはできません。
	色つき*2	色上質紙など用紙全体が染められている用紙です。カラーレーザープリンタやインクジェットプリンタで印刷された用紙や表面にコーティングされている用紙は使用しないでください。
特殊紙	官製ハガキ*4 往復ハガキ*4	官製ハガキ（190g/m²）が使用可能です。往復ハガキの場合は、中央に折り目のないものをお使いください。
	封筒*5	使用できる定形サイズの封筒は洋形0号/4号、長形3号、角形2号です。これ以外のサイズの洋形封筒に印刷するときは、ユーザー定義サイズを設定してください。紙厚が85g/m²以下のものをご使用ください。
	ラベル紙	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のラベル紙で、台紙全体がラベルで覆われているものをお使いください。
	OHPシート	モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のOHPシートをお使いください。
	不定形紙	用紙幅が100～297mm、用紙長が148～420mm、紙厚が64～128g/m²の範囲内のものをお使いください。
	厚紙	紙厚が81.4～128g/m²*3の範囲内の用紙（ケント紙を含む）をお使いください。

*1 一般の室温環境下：温度15～25度、湿度40～60%の環境を指します。

*1 再生紙は、一般の室温環境下*1以外でご使用になると、印刷品質が低下したり、紙詰まりなどの不具合が発生することがありますのでご注意ください。また、再生紙の使用において給紙不良や紙詰まりが発生しやすい場合は、用紙を裏返して使用することにより症状が改善されることがあります。

*2 定着器の温度（約170度）によってインクなどが変質・変色する用紙は使用しないでください。

*3 厚紙の用紙厚は81.4g/m²を超えて128g/m²以下のものを指しますが、本書では「81.4～128g/m²」という記載をしています。

*4 絵入りのハガキなどを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合がありますので、ご注意ください。

本書「カセット給紙ローラのクリーニング」162 ページ

また、4面連刷ハガキはご使用いただけません。

*5 封に糊の付いた封筒は使用しないでください。



ポイント

- 紙の種類によっては特に印刷面の指定がない場合でも、印刷する面によって排紙後の用紙の状態に差が出ることがあります。
- 用紙がカールなどしてきれいに排紙されない場合は印刷面を替えて用紙をセットしてください。
- 特殊紙への印刷の際は、用紙別にご注意いただく事項が異なりますので以下のページを参照ください。

  本書「特殊紙への印刷」16 ページ
- 用紙を大量に購入する場合は、必ず事前に試し印刷をして印刷の状態をご確認ください。

印刷できない用紙

プリンタ（給紙ローラ、感光体、定着器）の故障の原因となる用紙

- インクジェットプリンタ用特殊紙（スーパーファイン紙、光沢紙、光沢フィルム、官製ハガキなど）
- アイロンプリント用紙
- 熱転写プリンタ、インクジェットプリンタで印刷した後の用紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で印刷した後の用紙
- カラーレーザープリンタやカラー複写機専用OHPシート
- モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙
- モノクロレーザープリンタやカラーレーザープリンタ、複写機で一度印刷した後の裏紙
- カーボン紙、ノンカーボン紙、感熱紙、感圧紙、酸性紙
- 糊、ホチキス、クリップなどが付いた用紙
- 表面に特殊コートが施された用紙、表面加工されたカラー用紙
- バインダ用の穴が開いている用紙

給紙不良、紙詰まりを起こしやすい用紙

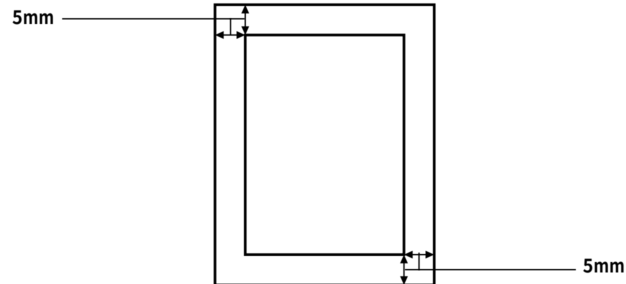
- 薄すぎる用紙、厚すぎる用紙
- 濡れている（湿っている）用紙
- 表面が平滑すぎる（ツルツル、スベスベしすぎる）用紙、粗すぎる用紙
- 表と裏で粗さが大きく異なる用紙
- 折り目、カール、破れのある用紙
- 形状が不規則な用紙、裁断角度が直角でない用紙
- ミシン目のある用紙
- 簡単にはがれてしまうラベル紙

定着器の熱（約170度）によって変質、変色する用紙

- 表面に特殊コート（またはプレプリント）が施された用紙
- アイロンプリント紙

印刷できる領域

用紙の各端面から5mmを除く領域に印刷できます。





アプリケーションソフトによっては印刷可能領域が上記より小さくなる場合があります。

用紙の保管

用紙は以下の点に注意して保管してください。

- 直射日光を避けて保管してください。
- 湿気の少ない場所に保管してください。
- 用紙を濡らさないでください。
- 用紙を立てたり、斜めにしないで、水平な状態で保管してください。
- ホコリがつかないよう、包装紙などに包んで保管してください。

給紙装置と用紙のセット方法

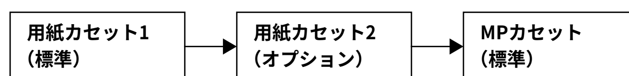
セットできる用紙サイズと容量

給紙装置		使用できる用紙	容量	用紙サイズ （　　）内はプリンタドライバ上での表記です。
標準	MPカセット[1]	普通紙	100枚[2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）、Half-Letter（HLT）[4]、Legal（LGL）[4]、Executive（EXE）[4]、Government Legal（GLG）[4]、Government Letter（GLT）[4]、F4[4]、不定形紙[4]
		厚紙	50枚[3]	
		ラベル紙	30枚	A4、Letter（LT）
		OHPシート		
		封筒[5]	10枚	洋形0号、洋形4号、長形3号、角形2号
		官製ハガキ	30枚	100mm×148mm
		往復ハガキ		148mm×200mm
	用紙カセット	普通紙	250枚[2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）
オプション	ユニバーサルカセットユニット（LPUC3）	普通紙	250枚[2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter（LT）

*1 MPカセットにセットできる用紙の高さは8.5mm以下です。
*2 64g/m^2の場合です。
*3 128g/m^2の場合です。
*4［用紙サイズ］スイッチは［その他］に設定します。
*5 定形サイズ以外の封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。

給紙装置の優先順位

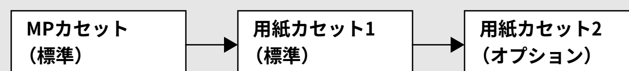
プリンタドライバの設定で給紙装置を［自動］（初期設定）に設定すると、プリンタはドライバで設定された用紙サイズが一致する用紙がセットされている給紙装置を次の順序で検索し、給紙します。



すべての給紙装置に印刷するデータの用紙サイズの用紙をセットすれば標準で350枚（用紙カセット1＋MPカセット）、オプションの給紙装置（LPUC3）を装着すると最大600枚の連続給紙ができます。



給紙装置の設定を［MPカセット優先］に変更した場合の優先順位は以下のようになります。



Windows：本書「［プリンタ設定］ダイアログ」46 ページ
Macintosh：本書「［プリンタセットアップ］ダイアログ」117 ページ

用紙のセット

セットできる用紙のサイズと種類は、カセットによって以下のように異なります。

用紙種類	MPカセットにセットできる用紙サイズ	用紙カセットにセットできる用紙サイズ
普通紙	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half Letter(HLT)、Legal(LGL)、Exexcutive(EXE)、Government Legal(GLG)、Government Letter(GLT)、F4	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)
ハガキ	官製ハガキ、往復ハガキ	－
OHPシート	A4、Letter(LT)	－
ラベル	A4、Letter(LT)	－
封筒	洋形0号、洋形4号、長形3号、角形2号	－
不定形紙	用紙幅：100～297mm 用紙長：148～420mm	－

（ ）内はプリンタドライバ上での表記です。

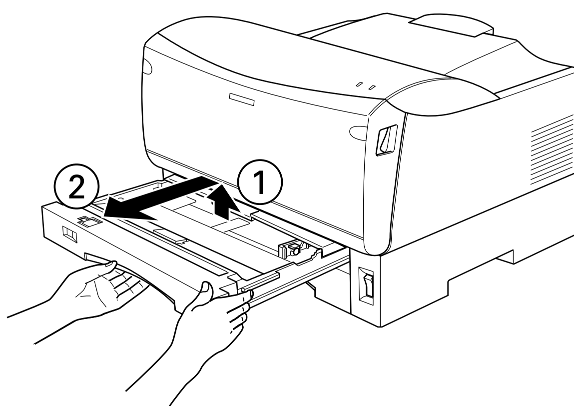


印刷できる用紙についての詳細は、以下のページを参照してください。

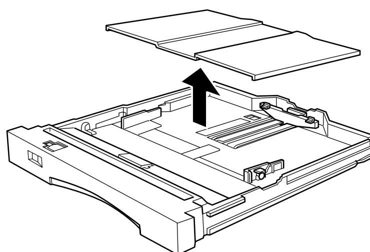
本書「使用可能な用紙と給紙方法」5 ページ

MPカセットと用紙カセットへの用紙のセット手順は同じです。ここでは、MPカセットへのセット方法を例にして説明します。

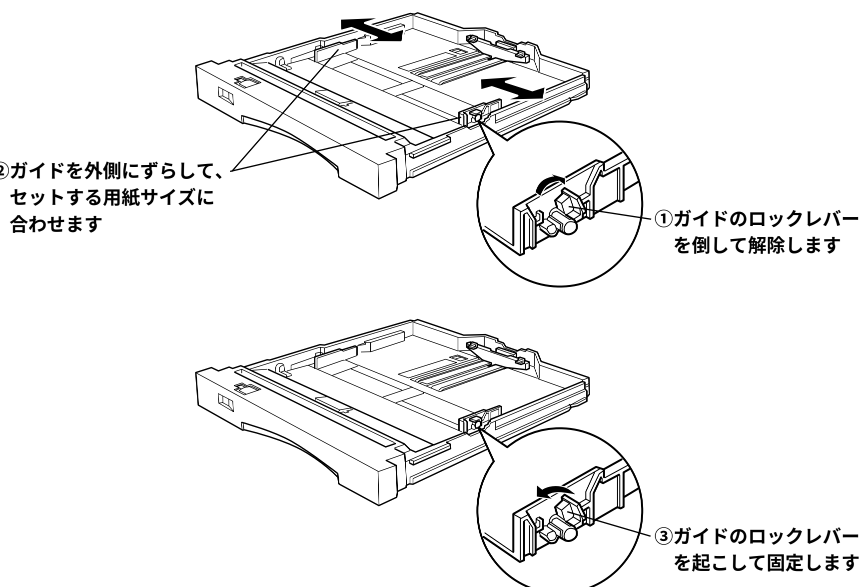
1. **カセットを引き出します。**
   MP カセットおよび用紙カセットにはロック機構があるため、少し上に持ち上げた状態で手前に引き出してください。



2 カセットのカバーを取り外します。



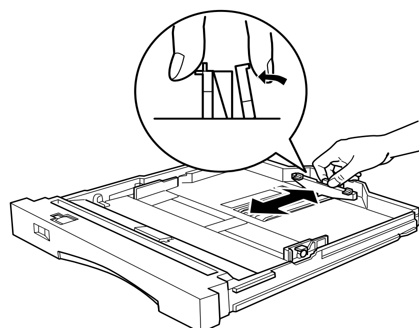
3 用紙サイズに合わせてサイドガイドをずらします。



4 用紙サイズに合わせてエンドガイドをずらします。

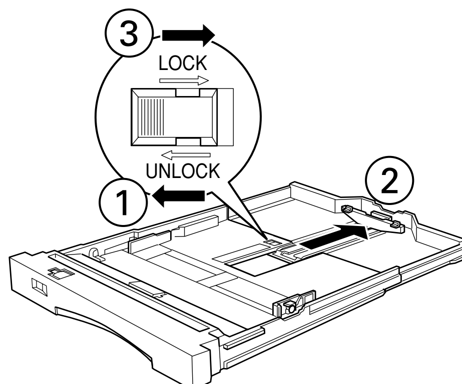
B4 より小さいサイズの用紙の場合：

つまみをつまんで、用紙サイズ表示に合わせてエンドガイドをずらします。

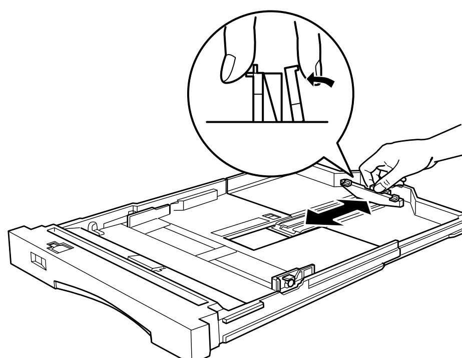


B4 以上のサイズの用紙の場合：

① 伸縮ロックを［UNLOCK］（解除）方向にずらしてカセット伸縮部をいっぱいに引き出し、伸縮ロックを［LOCK］（固定）方向にずらします。



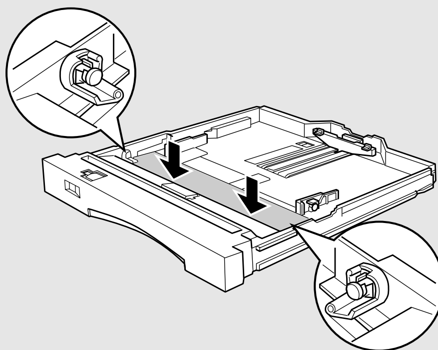
② つまみをつまんで、用紙サイズ表示に合わせてエンドガイドをずらします。



5 カセット内のプレートを押し下げて、印刷面を上にして用紙をセットします。

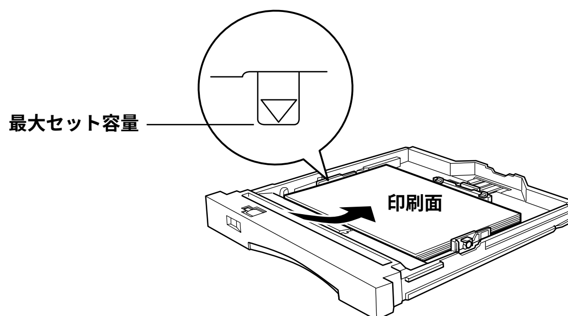


カセット内の金属板は必ず押し下げた状態になっていることを確認してから用紙をセットしてください。きちんと押し下げられていないと、カセットをプリンタに正しくセットできません。



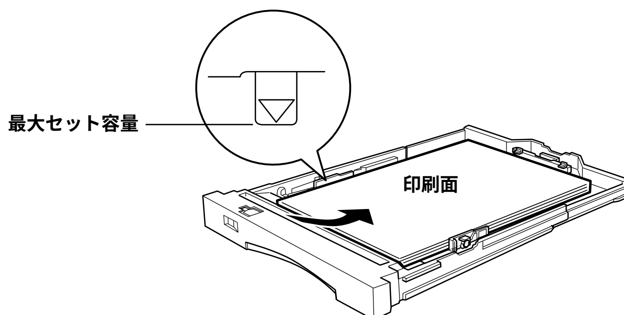
B4 より小さいサイズの用紙の場合：

用紙は横長にセットします（官製ハガキと封筒は縦長にセットしてください）。



B4 以上のサイズの用紙の場合：

用紙は縦長にセットします。



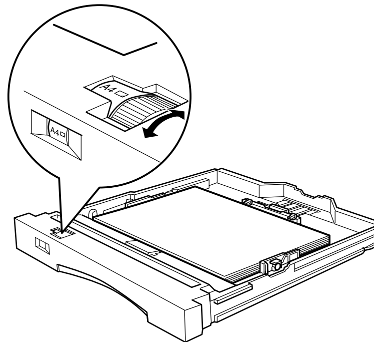


どちらの場合も、用紙の四隅をそろえ、印刷する面を上に向けてセットします。セットできる用紙（普通紙64g/m^2）の最大枚数は、カセットによって以下のように異なります。

- **MPカセット：最大100枚まで**
- **用紙カセット：最大250枚まで**

最大枚数（三角マーク表示）を超えて用紙をセットすると、正常に給紙できない場合があります。

6 セットした用紙のサイズに合わせて［用紙サイズ］スイッチを設定します。



［用紙サイズ］スイッチで設定できる用紙のサイズは、カセットによって以下のように異なります。

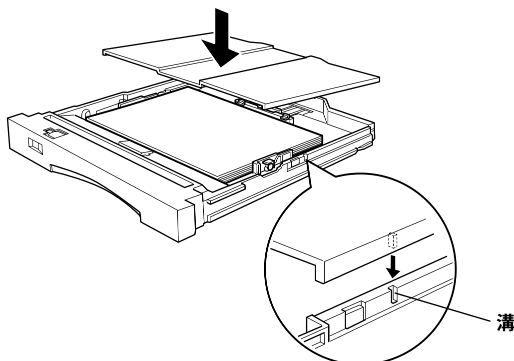
MPカセット	A3、A4、A5、B4、B5、LT（Letter）、その他
用紙カセット	A3、A4、A5、B4、B5、LT（Letter）

上記に明記した以外のサイズの用紙は MP カセットにセットして、［用紙サイズ］スイッチを［その他］に設定してプリンタドライバで用紙サイズを設定します。

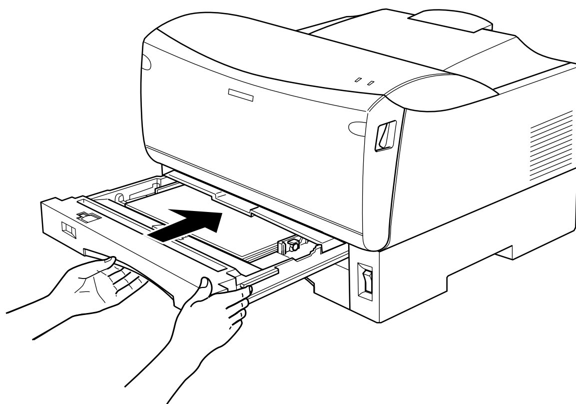


- **本機ではセットした用紙のサイズを［用紙サイズ］スイッチの設定値から検知します。［用紙サイズ］スイッチはセットした用紙サイズに合わせて正しく設定してください。スイッチで設定した用紙サイズと実際にカセットにセットした用紙のサイズが異なると、用紙サイズエラーや紙詰まりの原因となります。**
- **印刷中は［用紙サイズ］スイッチを操作しないでください。プリンタが誤動作する場合があります。**

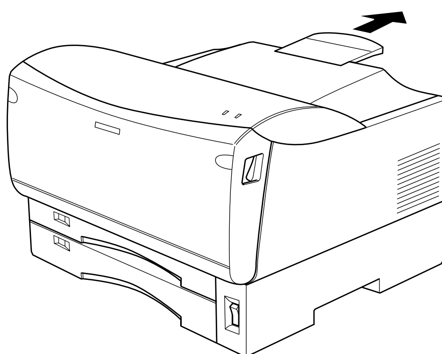
7 カセットのカバーをカセット左右の溝に合わせて取り付けます。



8 カセットをプリンタに差し込みます。



9 B4 以上のサイズの用紙に印刷する場合は、排紙用延長トレイを引き出します。



特殊紙への印刷

ここでは、ハガキや封筒など、特殊紙への印刷方法について説明します。

ハガキへの印刷

ハガキに印刷する前に、同じサイズの用紙で試し印刷をして印刷位置や印刷方向などの確認をしてください。

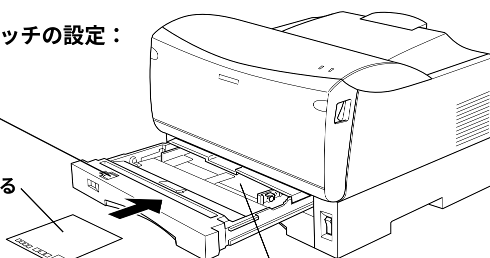


以下のハガキは使用しないでください。プリンタの故障や印刷不良などの原因になります。

- **インクジェットプリンタ用ハガキ**
- **表面に特殊コート、糊付けが施されたハガキ、圧着ハガキ**
- **熱転写プリンタやインクジェットプリンタで一度印刷したハガキ**
- **カラーレーザープリンタやカラー複写機で印刷した後のハガキ**
- **私製ハガキ**
- **箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のあるハガキ**
- **絵ハガキ**
- **4面連刷ハガキ**
- **大きく反っているハガキ（反りを修正してご使用ください）**

絵入りハガキを給紙すると、絵柄裏移り防止用の粉が給紙ローラに付着し給紙できなくなる場合があります。万一給紙できなくなった場合は、以下のページを参照して給紙ローラをクリーニングしてください。

本書「カセット給紙ローラのクリーニング」162 ページ



プリンタドライバの設定		ダイアログ	項目	設定値
官製ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	［ハガキ100mm×148mm］
			給紙装置	［MPカセット］
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	［ハガキ］
		プリント	給紙装置	［MPカセット］
往復ハガキ	Windows	基本設定	用紙サイズ	［往復ハガキ148mm×200mm］
			給紙装置	［MPカセット］
	Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	［往復ハガキ］
		プリント	給紙装置	［MPカセット］

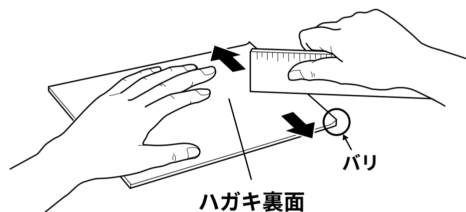


- 30枚以上の連続印刷*をすると、30枚ごとに約1分間給紙動作を停止して、印刷品質保持のためにプリンタ内部のクリーニングを行います。クリーニング終了後は自動的に給紙動作を再開しますので、そのままお待ちください。
  *プリンタにセットできるハガキの容量は最大30枚です。
- ハガキあるいは往復ハガキを選択した場合、プリンタドライバの[用紙種類]の設定に関係なく、プリンタ内部では厚紙として印刷を行います。
- 往復ハガキは用紙に折り目がないものを使用してください。
- 奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。
- MPカセットから給紙します（用紙カセットからの給紙はできません）。
- 裏面（または表面）に印刷したハガキの反対面に印刷する場合は、ハガキの反りを直してからプリンタにセットしてください。

ハガキの「バリ」除去について

ハガキによっては、裏面に「バリ」（裁断時のかえり）が大きいために、給紙できない場合があります。印刷する前にハガキ裏面を確認し「バリ」がある場合には以下の方法に従って除去してください。

ハガキを水平な所に置いて、定規などを「バリ」がある部分に垂直にあてて矢印方向に1～2回こすり、「バリ」を除去します。





「バリ」除去の際に発生した紙粉をよく払ってから給紙してください。ハガキに紙粉が付着したまま給紙すると、用紙が給紙できなくなるおそれがあります。万一用紙を給紙しなくなった場合は、給紙ローラをクリーニングしてください。
本書「カセット給紙ローラのクリーニング」162 ページ

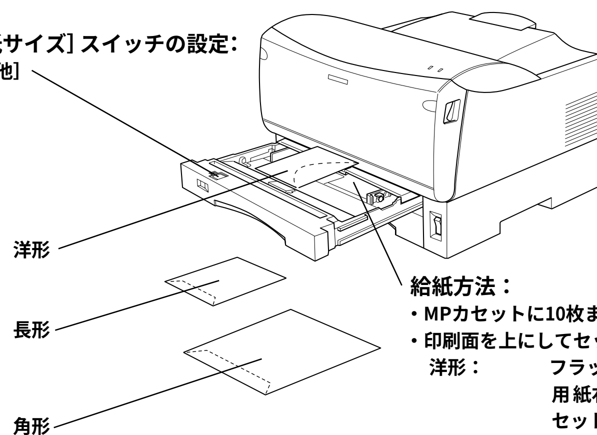
封筒への印刷

封筒の品質は、製造メーカーによって異なります。大量の封筒を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。



以下の封筒は使用しないでください。プリンタの故障や印刷不良などの原因になります。

- **熱転写プリンタやインクジェットプリンタで一度印刷した封筒**
- **封の部分に糊付け加工が施されている封筒**
- **箔押し、エンボス加工など表面に凹凸のある封筒**
- **リボンやフックなどが付いている封筒**
- **宛名用窓付きの封筒**

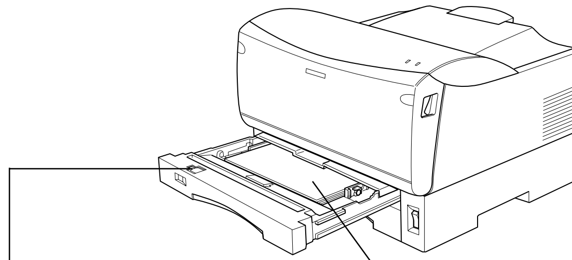


プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	[洋形0号][洋形4号] [長形3号][角形2号]
		給紙装置	[MPカセット]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	[洋形0号][洋形4号] [長形3号][角形2号]
	プリント	給紙装置	[MPカセット]



- **封筒の定形サイズは、洋形0号/4号、長形3号、角形2号です。定形サイズの封筒を選択した場合、プリンタドライバの[用紙種類]の設定に関係なく、プリンタ内部では厚紙として印刷を行います。**
- **定形サイズ以外の封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで、使用する封筒のサイズを設定し、[用紙種類]を[厚紙]に設定してください。**
- **奥までしっかりセットしても給紙されなかった場合は、先端を数ミリ上に反らせてセットしてください。**
- **印刷結果が思う向きにならない場合は、[逆方向から印刷](Windowsプリンタドライバの[レイアウト]ダイアログ／[180度回転印刷](Macintoshプリンタドライバの[用紙設定]ダイアログ)をご利用ください。**

厚紙への印刷



［用紙サイズ］スイッチの設定：
使用する用紙サイズに合わせて設定

給紙方法：
・MPカセットに50枚（128g/m²）までセット可能
・印刷面を上にしてセット

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［MPカセット］
		用紙種類	［厚紙］
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［MPカセット］
		用紙種類	［厚紙］


ポイント

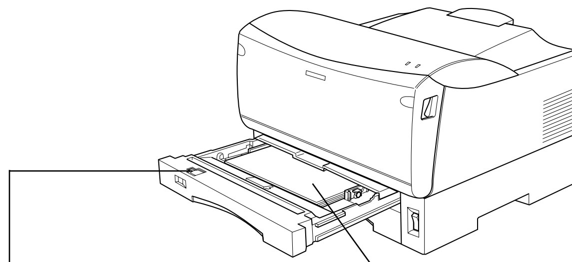
128g/m²以下の厚紙を使用してください。

ラベル紙への印刷

ラベル紙の品質は、製造メーカーによって異なります。大量のラベル紙を購入する前には、必ず試し印刷をして、印刷の状態を確認してください。



以下のラベル紙は使用しないでください。故障の原因になります。
- **簡単にはがれてしまうラベル紙**
- **一部がはがれているラベル紙**
- **糊がはみ出しているラベル紙**
- **インクジェットプリンタ用のラベル紙**
- **台紙全体がラベルで覆われていないラベル紙**
- **モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用以外のラベル紙**



プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	[MPカセット]
		用紙種類	[普通紙]または[厚紙]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	[MPカセット]
		用紙種類	[普通紙]または[厚紙]

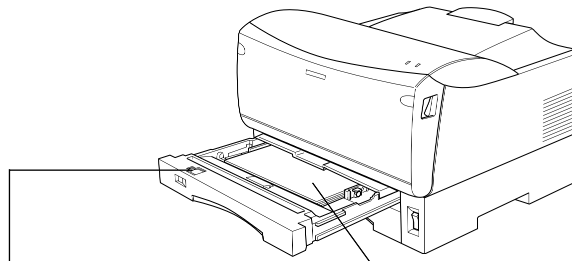


- **モノクロレーザープリンタ用またはコピー機用のものを使用してください。**
- **紙が厚い（81.4～128g/m²）場合は、プリンタドライバの[用紙種類]を[厚紙]に設定してください。**

OHPシートへの印刷



- OHPシートは、手の脂が付かないように、手袋をはめるなどしてお取り扱いください。OHPシートに手の脂が付着すると、印刷不良の原因になる場合があります。
- 印刷直後のOHPシートは熱くなりますのでご注意ください。
- カラー複写機やカラーページプリンタ専用のOHPシートは使用しないでください。故障の原因となります。



［用紙サイズ］スイッチの設定：
使用する用紙サイズに合わせて設定

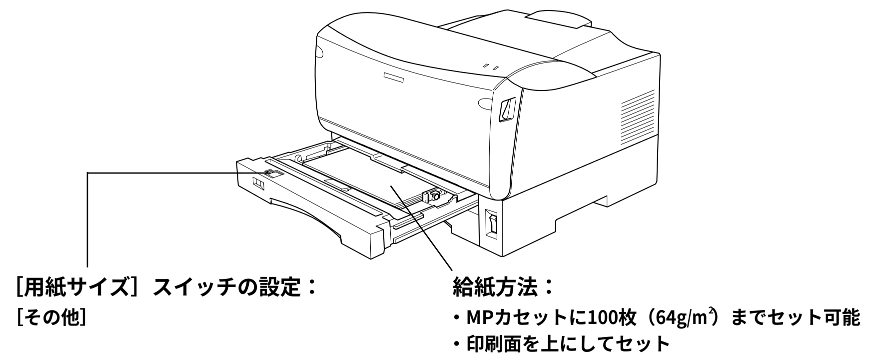
給紙方法：
・MPカセットに30枚までセット可能
・印刷面を上にしてセット

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
		給紙装置	［MPカセット］
		用紙種類	［OHPシート］
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	印刷データで設定した用紙のサイズを設定
	プリント	給紙装置	［MPカセット］
		用紙種類	［OHPシート］



- モノクロレーザープリンタ用またはモノクロコピー機用を使用してください。
- OHPシートに付属している説明書などで裏表を確認してください。 裏表がある場合は、表面を上に向けてセットしてください。
- OHPシートは、種類によって用紙厚が異なります。給紙が正常に行われない場合や、エラーが発生する場合は、セットする枚数を減らしてください。

不定形紙への印刷



［用紙サイズ］スイッチの設定：
［その他］

給紙方法：
・MPカセットに100枚（64g/m²）までセット可能
・印刷面を上にしてセット

プリンタドライバの設定	ダイアログ	項目	設定値
Windows	基本設定	用紙サイズ	ユーザー定義サイズで設定
		給紙装置	[MPカセット]
		用紙種類	[普通紙] または[厚紙]
Macintosh	用紙設定	用紙サイズ	カスタム用紙で設定
	プリント	給紙装置	[MPカセット]
		用紙種類	[普通紙] または[厚紙]



- アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は、不定形紙への印刷はできません。
- 紙が厚い（81.4～128g/m²）場合は、プリンタドライバの［用紙種類］を［厚紙］に設定してください。
- 用紙のセット方向は、ユーザー定義サイズで設定した通りにプリンタにセットしてください。

＜例＞ユーザー定義サイズを「240mm x 332mm」に設定した場合



＜例＞ユーザー定義サイズを「297 x 240mm」に設定した場合



2

Windows：プリンタドライバの機能と関連情報

プリンタドライバの詳細説明と、Windowsでお使いの際に関係する情報について説明しています。

プロパティの開き方

印刷に関する各種の設定は、プリンタドライバのプロパティを開いて変更します。プロパティの開き方は、大きく分けて2通りあります。この開き方によって、設定できる項目が異なります。異なる点については、各設定項目の説明を参照してください。

アプリケーションソフトからの開き方

通常の印刷時は、この方法で設定します。アプリケーションソフトからプリンタドライバを開く方法は、ソフトウェアによって異なります。標準的な方法は、[ファイル] メニューから [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示させ、[プロパティ] ボタンをクリックします。

[プリンタ]フォルダからの開き方

[プリンタ] フォルダでは、コンピュータにインストールされているプリンタの設定および管理と新しいプリンタの追加が実行できます。[プリンタ] フォルダでのプリンタドライバの設定値は、アプリケーションソフトからプリンタドライバを開いた際の初期値になります。

① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせてから、[プリンタ] をクリックします。

② [プリンタ] フォルダ内のお使いのプリンタのアイコンを右クリックしてから、Windows 95/98/Meの場合は [プロパティ] を、Windows NT4.0の場合は [ドキュメントの既定値] を、Windows 2000の場合は [印刷設定] をクリックします。


ポイント

Windows NT4.0/2000の場合、プリンタに装着したオプションを設定したり、フォントの置き換えを設定するときは、[プロパティ]を選択する必要があります。プリンタドライバの設定値を変更する場合は、管理者権限のあるユーザーでログオンし、[ドキュメントの既定値]または[印刷設定]を選択してください

プリンタドライバで設定できる項目

プリンタドライバで設定できる項目の概要は以下の通りです。詳細は参照先のページをご覧ください。

印刷の基本設定

用紙サイズ、給紙方法、印刷方法など、印刷に関わる基本的な設定を行うには、以下のページを参照してください。

本書「[基本設定]ダイアログ」26 ページ

レイアウトの設定

拡大/縮小印刷や割り付け印刷など、レイアウトに関する設定を行うには、以下のページを参照してください。

本書「[レイアウト]ダイアログ」33 ページ

ページ装飾

スタンプマークを重ねて印刷したり、印刷の日付や印刷を行うユーザー名を印刷するには、以下のページを参照してください。

本書「[ページ装飾]ダイアログ」37 ページ

プリンタの環境設定

プリンタに装着したオプションを認識させたり、ステータスシートを印刷したり、またプリンタの動作環境を設定するには、以下のページを参照してください。

本書「[環境設定]ダイアログ」44 ページ

ユーティリティの起動

プリンタの状態をモニタするEPSONプリンタウィンドウ!3を起動するには、以下のページを参照してください。

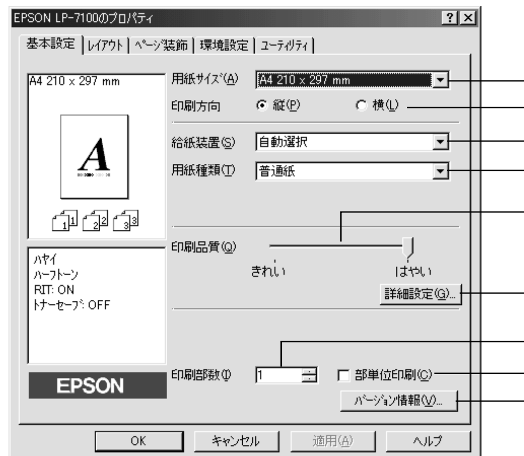
本書「[ユーティリティ]ダイアログ」50 ページ

[基本設定]ダイアログ

プリンタドライバの［基本設定］ダイアログでは、印刷に関わる基本的な設定を行います。

Win

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合



①用紙サイズ

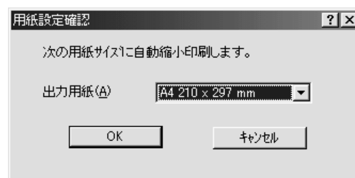
アプリケーションソフトで設定した印刷データの用紙サイズを選択します。目的の用紙サイズが表示されていない場合は、スクロールバーの矢印［▲］［▼］をクリックして表示させてください。


ポイント

アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバの[用紙サイズ]は必ず一致させてください。サイズが異なる場合、アプリケーションソフトによっては、間違ったサイズで印刷したり、印刷できない場合があります。

自動縮小印刷：

プリンタがサポートするサイズより大きいA3ノビ、A3W（ノビ）、A2、B（Ledger）を選択した場合、［用紙設定確認］ダイアログが開きます。このダイアログの［出力用紙］で選択した用紙サイズに合わせて、自動縮小して印刷します。



ユーザー定義サイズ：

［用紙サイズ］リストにない用紙サイズは、［ユーザー定義サイズ］を選択して［用紙サイズ定義］ダイアログを開いて設定できます。

☞ 本書「任意の用紙サイズを登録するには」31 ページ



②印刷方向
印刷する用紙の方向を、［縦］・［横］のいずれかクリックして選択します。

③給紙装置
給紙装置を選択します。

自動選択：
印刷実行時に、［用紙サイズ］の設定に合った用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。

MPカセット：
MPカセットから給紙する場合に選択します。

用紙カセット1：
標準の用紙カセットから給紙する場合に選択します。

用紙カセット2：
オプションのユニバーサルカセットユニット（LPUC3）にセットしている用紙カセットから給紙する場合に選択します。


ポイント

- **選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラーが発生します。**
- **［自動選択］を選択して拡大 / 縮小印刷を行うと、［レイアウト］ダイアログの［出力用紙］で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。**
  本書「［レイアウト］ダイアログ」33 ページ
- **MP カセットまたは用紙カセットにセットした用紙のサイズは、プリンタ本体の［用紙サイズ］スイッチで必ず設定してください。また、MPカセットの［用紙サイズ］スイッチに表示のない用紙サイズを使用する場合は、スイッチを［その他］に設定して［基本設定］ダイアログで［用紙サイズ］を設定にしてください。**

④用紙種類
用紙の種類を選択します。

普通紙：
普通紙に印刷する場合に選択します。

厚紙：
厚紙に印刷する場合に選択します。［給紙装置］は［MPカセット］に限定されます。

OHPシート：
OHPシートに印刷する場合に選択します。［給紙装置］は［MPカセット］に限定されます。

⑤印刷品質
印刷品質（解像度）は、［はやい］（300dpi）、［きれい］（600dpi）のどちらかに設定できます。印刷の解像度を1インチあたりのドット数（dpi）で表し、解像度を上げれば細かいドットできれいに印刷できます。［はやい］は文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。［きれい］は、写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）のモノクロ印刷に適しています。


ポイント

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。
- **印刷データの容量や色数を減らす。**
- **［印刷品質］（解像度）を下げて印刷する。**
- **プリンタのメモリを増設する。**

⑥［詳細設定］ボタン

グラフィックの印刷方法、RIT（輪郭補正機能）、トナーセーブ、高速グラフィックを設定するには、［詳細設定］ボタンをクリックして、［詳細設定］ダイアログを開きます。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「［詳細設定］ダイアログ」29 ページ

⑦印刷部数

印刷する部数（1～999）を設定します。

⑧部単位印刷

クリックしてチェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、⑦の［印刷部数］で指定します。


ポイント

アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にして、プリンタドライバの［部単位印刷］で設定してください。

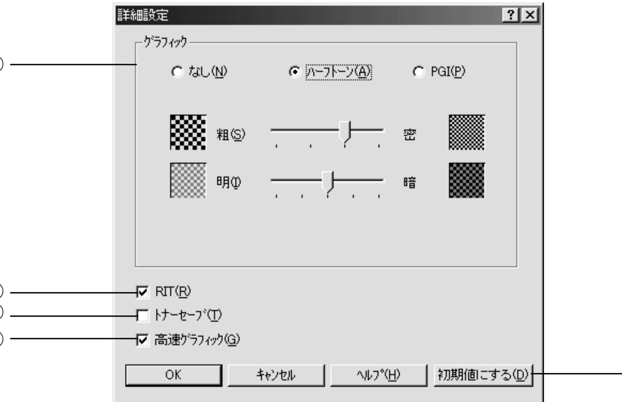
⑨［バージョン情報］ボタン

クリックすると、プリンタドライバのバージョン情報を示すダイアログが開きます。

Win

[詳細設定]ダイアログ

［基本設定］ダイアログで［詳細設定］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。印刷条件の詳細な設定ができます。



①グラフィック

グラフィックの印刷方法を設定します。

なし:

グラフィックの印刷処理を行いません。グレイスケールや中間色を表現せず、濃淡や色調のない画像になります。

ハーフトーン:

グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。

PGI:

PGI[*1](Photo and Graphics Improvement)処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をPGI処理してきれいに印刷できます。

*1 PGI：
階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。


ポイント

- **プリンタのメモリが少ないと、[PGI]で印刷できない場合があります。[PGI]処理で印刷するには、メモリを増設するか、[印刷品質]を[はやい](300dpi)に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、[PGI]を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は[PGI]以外の設定にして印刷してください。**

粗密:

［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷粗密度を、スライドバーで調整できます。［密］側にスライドするとより細かく、［粗］側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。4段階に設定できます。


ポイント

[密]にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれて真っ黒になります。コピーをする場合は、[密]にしないで印刷することをお勧めします。

Win

明暗:
［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。［明］側にスライドするとより明るく、［暗］側にスライドするとより暗くグラフィックが印刷されます。5段階に設定できます。

②RIT
クリックしてチェックマークを付けると、RIT[*1]（Resolution Improvement Technology）機能が有効になります。［RIT］を有効にすると大きな文字がきれいに印刷できたり、写真画像の斜線補正や輪郭補正などに効果があります。

*1 RIT：
斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能です。


ポイント

RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に階調が変化する画像）を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合はRIT機能を使用しないでください。

③トナーセーブ
クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

④高速グラフィック
クリックしてチェックマークを付けると、高速グラフィック機能が有効になります。グラフィック（円や矩形などを重ねて描いた図形）を高速に印刷する機能です。


ポイント

グラフィックが正常に印刷されなかった場合はチェックボックスのチェックを外してください。

⑤［初期値にする］ボタン
［詳細設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

任意の用紙サイズを登録するには

［用紙サイズ］リストにあらかじめ用意されていない用紙サイズを［ユーザー定義サイズ］として独自に登録することができます。

1 **プリンタドライバの［基本設定］ダイアログを開き、［用紙サイズ］リストから［ユーザー定義サイズ］を選択します。**



2 **登録名を［用紙サイズ名］に入力し、［単位］、［用紙幅］、［用紙長さ］を設定してから［保存］ボタンをクリックします。**

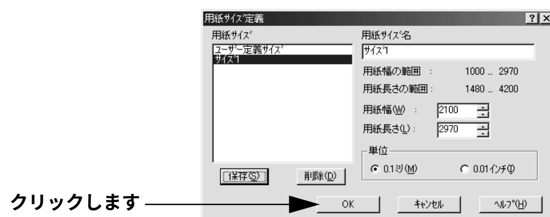


［ユーザー定義サイズ］で設定できるサイズは以下の通りです。
用紙幅：10.00 ～ 29.70cm（3.94 ～ 11.69 インチ）
用紙長：14.80 ～ 42.00cm（5.83 ～ 16.54 インチ）



- **登録できる用紙サイズの数は20までです。**
- **すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、［用紙サイズ］リストから変更したい用紙サイズを選択して保存し直します。**
- **すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、［用紙サイズ］リストからサイズ名をクリックして選択し、［削除］ボタンをクリックします。**

3 ［OK］ボタンをクリックします。




ポイント

- 定義した用紙サイズは［用紙サイズ］リストから選択できるようになります。
- 不定形紙への印刷は、いくつかご注意いただく点があります。以下のページを参照してから印刷を実行してください。
  ☞ 本書「不定形紙への印刷」22 ページ

[レイアウト]ダイアログ

プリンタドライバの［レイアウト］ダイアログでは、印刷するページのレイアウトに関わる設定を行います。

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合



①拡大/縮小

拡大または縮小して印刷することができます。チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、拡大/縮小機能が有効になります。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「拡大/縮小して印刷するには」34 ページ

②割り付け

2ページまたは4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷します。割り付けるページ数と順序を設定するには、［割り付け設定］ボタンをクリックします。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「1ページに複数ページのデータを印刷するには」35 ページ

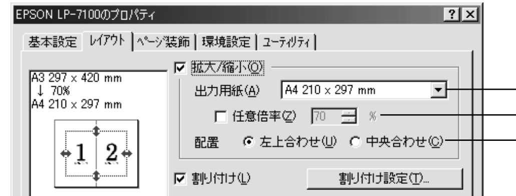
③逆方向から印刷

印刷データを180度回転して印刷する場合にクリックします。

拡大/縮小して印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［拡大/縮小］のチェックボックスをチェックすると、拡大/縮小機能が有効になり、以下の項目が設定できます。

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合



①出力用紙

プリンタにセットした用紙サイズに合わせて自動的に拡大/縮小（フィットページ）印刷するには、その用紙サイズをリストから選択します。縮小拡大率をその下の［倍率］ボックスに表示します。

②倍率

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、50～200%までの任意の倍率を1%単位で設定できます。この場合は、フィットページ印刷は行われません。

③配置

フィットページ印刷する場合、ページのどこに印刷するかを選択します。

- ［左上合わせ］を選択した場合は、用紙の左上を基準にしてフィットページ印刷を行います。
- ［中央合わせ］を選択した場合は、用紙の中央を基準にしてフィットページ印刷を行います。

フィットページ印刷の手順

フィットページ機能を使って用紙サイズB4の印刷データをA4サイズに縮小印刷する手順は以下の通りです。

1. **プリンタにA4サイズの用紙がセットされていることを確認します。**

2. **［レイアウト］ダイアログを開いて、［拡大/縮小］のチェックボックスをチェックします。**

3. **［出力用紙］リストから［A4 210×297mm］を選択します。**
   フィットページ時の縮小率が［倍率］ボックスに表示されます。

4. **フィットページの［配置］を選択します。**
   ［左上合わせ］または［中央合わせ］のどちらかをチェックします。

5. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

1ページに複数ページのデータを印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［割り付け］のチェックボックスをチェックして［割り付け設定］ボタンをクリックすると、［割り付け設定］ダイアログが開いて以下の項目が設定できます。



①割り付けページ数
1枚の用紙に割り付けるページ数を選択します。

②割り付け順序
割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［割り付けページ数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

③枠を印刷
割り付けたページの周りに枠線を印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。

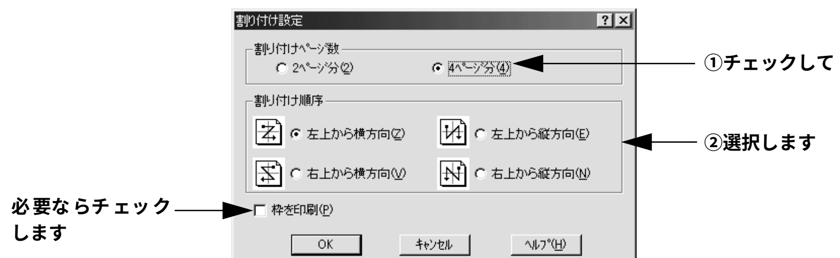
割り付け印刷の手順

4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **［レイアウト］ダイアログを開いて、［割り付け］のチェックボックスをチェックします。**

2. **［割り付け設定］ボタンをクリックして、［割り付け設定］ダイアログを開きます。**

3. **［割り付けページ数］の［4 ページ分］をクリックし、［割り付け順序］を選択します。割り付けたページの周りに枠線を入れたいときは［枠を印刷］のチェックボックスをチェックします。**



4 ［OK］ボタンをクリックして［割り付け設定］ダイアログを閉じます。

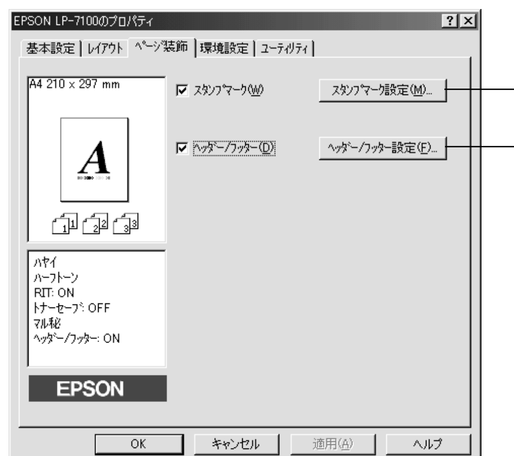
5 ［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

Win

[ページ装飾]ダイアログ

[ページ装飾］ダイアログは、スタンプマーク印刷、ヘッダー/フッター印刷を行う場合に設定するダイアログです。

<例> Windows 98でアプリケーションソフトから開いた場合



①スタンプマーク

印刷データに㊙などの画像や「重要」などのテキストを重ね合わせて印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するスタンプマークを設定するには、[スタンプマーク設定］ボタンをクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「スタンプマークを印刷するには」38 ページ

②ヘッダー/フッター

ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/フッター（下部）に印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するヘッダー /フッターを設定するには、[ヘッダー /フッター設定］ボタンをクリックします。



[ヘッダー /フッター設定］ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付/時刻・部番号）を選択して、[OK］ボタンをクリックします。



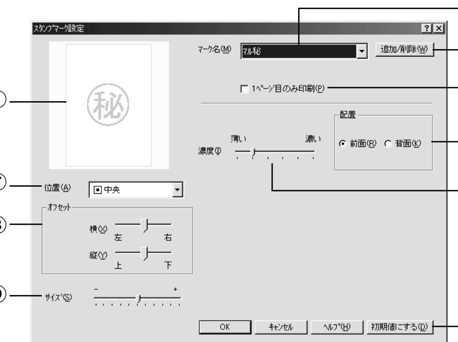
Windows NT4.0/2000の場合、[ヘッダー/フッター]の設定は[動作環境設定]ダイアログでの[ドキュメント設定]の影響を受けます。

本書「[動作環境設定]ダイアログ」48 ページ

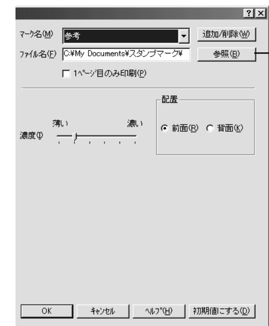
スタンプマークを印刷するには

［ページ装飾］ダイアログで［スタンプマーク］のチェックボックスをチェックして［スタンプマーク設定］ボタンをクリックすると、［スタンプマーク］ダイアログが開きます。

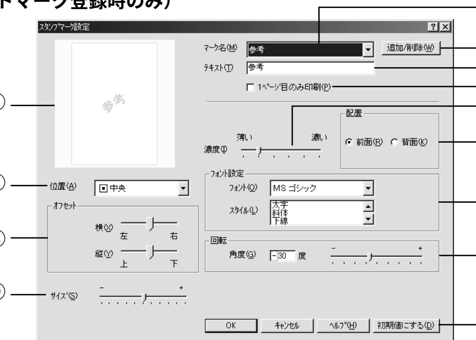
ビットマップマーク選択時



（ビットマップマーク登録時のみ）



テキストマーク選択時
（テキストマーク登録時のみ）



①プレビュー部

選択しているスタンプマークが表示されます。

②マーク名

印刷するスタンプマークをリストボックスから選択します。

③［追加/削除］ボタン

オリジナルのビットマップ(BMP[*1]画像)マークやテキスト（文字）マークを登録したり削除するには、［追加/削除］ボタンをクリックして［追加/削除］ダイアログを開きます。登録/削除の手順については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「オリジナルスタンプマークの登録方法」40 ページ

*1　BMP：
画像データを保存する際のファイル形式の1つ。

④1ページ目のみ印刷

クリックしてチェックマークを付けると、用紙の1ページ目のみにスタンプマークを印刷します。

⑤配置

スタンプマークを文書の［前面］または［背面］どちらに配置するかを選択します。［前面］に配置すると、印刷データの文字やグラフィックスがスタンプマークにかくれてしまう場合がありますので、注意してください。

⑥濃度
スタンプマークの印刷濃度（薄い・濃い）を調整します。

⑦位置
スタンプマークの印刷位置をリストボックスから選択します。

⑧オフセット
スタンプマークの印刷位置をスライドバーで調整できます。


ポイント

[サイズ設定]、[位置]、[オフセット]を設定する場合、スタンプマークが印刷可能領域を超えないように注意してください。

⑨サイズ
印刷するスタンプマークのサイズを調整します。スライドバーを［－］側に移動するとより小さく、［＋］側に移動するとより大きくスタンプマークが印刷されます。

⑩ファイル名（ビットマップマーク登録時のみ）
登録したビットマップマークを［マーク名］で選択した場合は、登録したビットマップのファイル名が表示されます。登録したビットマップファイルを変更する場合は、［参照］ボタンをクリックしてファイルを選択し直してください。

⑪テキスト（テキストマーク選択時のみ）
登録したテキストマークを［マーク名］で選択した場合は、登録した文字列が表示されます。一時的に文字を追加して変更することもできます。登録した文字を変更する場合は、［追加/削除］ボタンをクリックして同一マーク名で上書きしてください。

⑫フォント設定（テキストマーク選択時のみ）
テキストマークを選択した場合は、登録したテキストのフォントおよびスタイル（形状）を、リストボックスの中から選択することができます。

⑬回転（テキストマーク選択時のみ）
テキストマークを選択した場合は、テキストマークの角度を設定できます。入力欄に角度を直接入力するか、スライドバーをスライドしてください。

⑭［初期値にする］ボタン
［スタンプマーク］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

スタンプマーク印刷の手順

スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **［ページ装飾］ダイアログを開いて、［スタンプマーク］のチェックボックスをチェックします。**

2. **［スタンプマーク設定］ボタンをクリックして［スタンプマーク設定］ダイアログを開きます。**

3. **［マーク名］のリストボックスの中から印刷したいスタンプマークを選択します。**

4 印刷位置や濃度、配置など、スタンプマークの印刷条件を設定します。

5 ［OK］ボタンをクリックして［スタンプマーク設定］ダイアログを閉じます。

6 ［OK］ボタンをクリックして［ページ装飾］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。

オリジナルスタンプマークの登録方法

すでに登録されているスタンプマークのほかに、テキスト（文字）マークやビットマップ（画像）マークが登録できます。登録するマークの種類に合わせて、それぞれの手順をお読みください。



オリジナルスタンプマークは10件登録することができます。

テキストマークの登録方法

1 ［スタンプマーク設定］ダイアログを開いて、［追加/削除］ボタンをクリックします。



クリックします

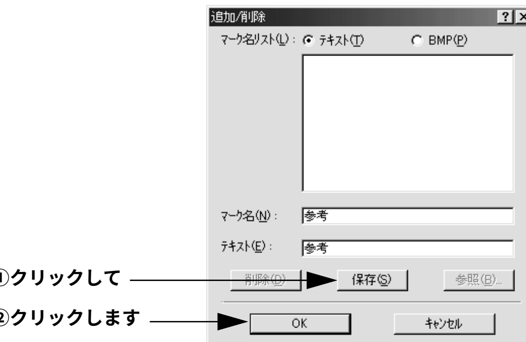
2 ［テキスト］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［テキスト］に登録したい文字を入力します。




ポイント

直接［テキスト］に文字を入力すると、同じ文字が自動的に［マーク名］に入力されます。入力した文字と同じマーク名を付けたい場合に便利です。

3 **［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。**
これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのテキストマークが登録されました。




ポイント

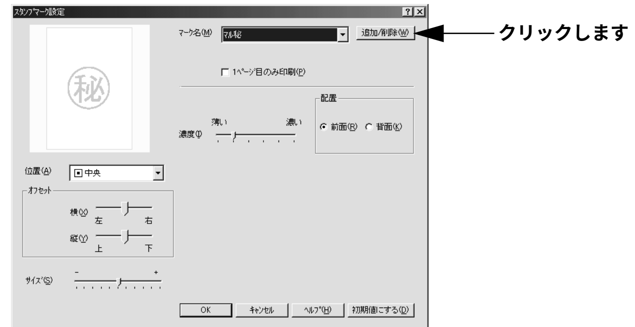
登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを［OK］ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

4 **［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。**
画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

ビットマップマークの登録方法

1. アプリケーションソフトでスタンプマークを作成し、BMP 形式で保存します。

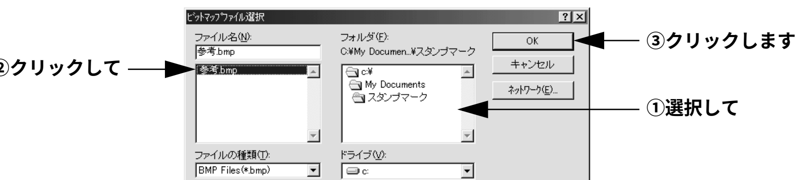
2. ［スタンプマーク設定］ダイアログを開いて、［追加/削除］ボタンをクリックします。



3. ［BMP］をクリックし、［マーク名］に任意の登録名を入力してから、［参照］ボタンをクリックします。



4. ❶でスタンプマークを保存したフォルダを選択し、登録するスタンプマークのファイル名をクリックしてから、［OK］ボタンをクリックします。



5 **［保存］ボタンをクリックして、［OK］ボタンをクリックします。**
これで［スタンプマーク設定］ダイアログの［マーク名］リストにオリジナルのビットマップマークが登録されました。



ポイント

登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［マーク名リスト］から選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、［スタンプマーク設定］ダイアログとプリンタプロパティのダイアログを［OK］ボタンをクリックして必ず一旦閉じてください。

6 **［スタンプマーク設定］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。**
画面左側のプレビュー部で、登録したスタンプマークを確認できます。

[環境設定]ダイアログ

Win

[環境設定]ダイアログは、お使いのOSや開き方によって画面のイメージや設定できる項目が異なります。なお、Windows NT4.0/2000については、管理者（Administrators）権限の有無によっても、設定できる項目が異なります。

[プリンタ]フォルダから開いた場合

設定項目	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0/2000 管理者	Windows NT4.0/2000 管理者以外	Windows NT4.0/2000 管理者	Windows NT4.0/2000 管理者以外
		ドキュメントの既定値/印刷設定		プロパティ	
ステータスシート印刷	○	○	○	○	○
プリンタ設定	○	−	−	○	×
拡張設定	○	○	○	−	−
動作環境設定	○	△	△	○	△

アプリケーションソフトから開いた場合

設定項目	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0/2000 管理者	Windows NT4.0/2000 管理者以外
ステータスシート印刷	○	○	○
プリンタ設定	−	−	−
拡張設定	○	○	○
動作環境設定	△	△	△

○：選択可（ダイアログを開いて設定できます）
×：選択不可（グレー表示して選択・設定できません）
−：非表示（選択・設定できません）
△：確認のみ（選択できますが、設定できません）



ポイント

ダイアログの開き方については、以下のページを参照してください。

本書「プロパティの開き方」24 ページ

以下に代表的な画面を掲載して項目の説明をします。

＜例＞Windows 95/98/Me



[プリンタ] フォルダから開いた場合



アプリケーションソフトから開いた場合

＜例＞Windows NT4.0/2000



［プリンタ］フォルダから［プロパティ］を選択して開いた場合



［プリンタ］フォルダから［ドキュメントの既定値］または［印刷設定］を選択して開いた場合（アプリケーションソフトから開いた場合）

①プリンタ（オプション情報）

［プリンタ］フォルダから［環境設定］ダイアログを開くと、プリンタに装着しているオプションの最新情報を自動的に検知して表示します。本機では、実装しているメモリ容量とオプション給紙装置の有無を表示します。

②［ステータスシート印刷］ボタン

プリンタの状態や設定値を記載したステータスシートを印刷します。

③［プリンタ設定］ボタン

このボタンをクリックすると［プリンタ設定］ダイアログが開き、節電機能とMPカセットの優先順位が設定できます。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「［プリンタ設定］ダイアログ」46 ページ

④［拡張設定］ボタン

印刷位置のオフセット値、印刷濃度、白紙節約機能、ページエラー回避などの設定を行うときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「［拡張設定］ダイアログ」47 ページ

⑤［動作環境設定］ボタン

［プリンタ］フォルダからプリンタドライバのプロパティを開き、［環境設定］ダイアログを開くと、［動作環境設定］ボタンがあります。このボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが開きます。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「［動作環境設定］ダイアログ」48 ページ

[プリンタ設定]ダイアログ

[プリンタ] フォルダから [環境設定] ダイアログを開き、[プリンタ設定] ボタンをクリックすると、[プリンタ設定] ダイアログが開きます。




ポイント

設定を変更した場合は[設定実行]ボタンをクリックすることで有効になります。

①節電

節電状態に入るまでの時間を設定します。頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期設定5分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

②MPカセット優先

[基本設定] ダイアログの [給紙装置] が [自動選択] に設定され、MPカセットにセットした用紙サイズと用紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合、MPカセットと用紙カセットどちらを優先して給紙するかを設定できます。

- [しない]に設定した場合は、用紙カセットから先に給紙します。(初期設定)
- [する]に設定した場合は、MPカセットから先に給紙します。

③トナー交換エラー表示

トナーがなくなった場合の対応を設定できます。

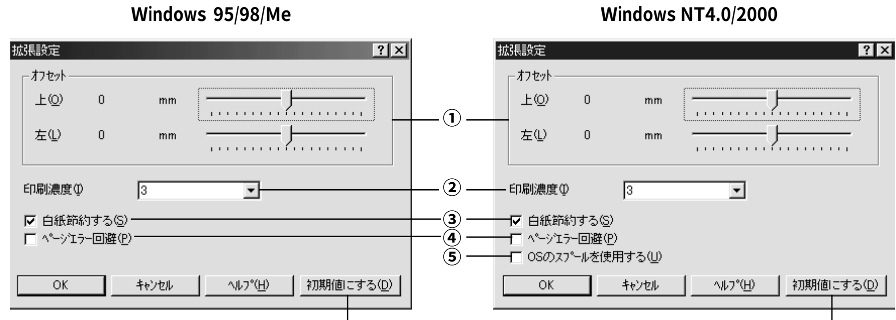
- [しない]に設定した場合、トナーがなくなっても交換を促すメッセージを表示しません。(初期設定)
- [する]に設定した場合、トナーがなくなると印刷を停止し、交換を促すメッセージを表示します。

④[設定実行]ボタン

[プリンタ設定] ダイアログの設定を変更した場合に、設定した内容を有効にするときにクリックします。

[拡張設定]ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［拡張設定］ボタンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが開きます。



①オフセット

印刷開始位置のオフセット値を［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。1mm単位で、次の範囲で設定できます。

上（垂直位置）：-9mm（上方向）〜9mm（下方向）

左（水平位置）：-9mm（左方向）〜9mm（右方向）

②印刷濃度

印刷濃度を、1（薄い）から5（濃い）までの5段階で調整します。

③白紙節約する

白紙ページを印刷するかしないかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

④ページエラー回避

印刷データの受信に問題が発生した場合にチェックしてください。

- チェックマークを付けると、1 ページ分の印刷データをすべて処理できてから確実にそのページの印刷を開始して、ページエラーを回避することができます。
- チェックマークを外すと、ある程度印刷データが準備された段階で（1 ページ分の印刷データ処理を待たずに）早めにそのページの印刷を開始します。データを処理できずにエラーが発生した場合は印刷できません。

⑤OSのスプールを使用する（Windows NT4.0/2000）

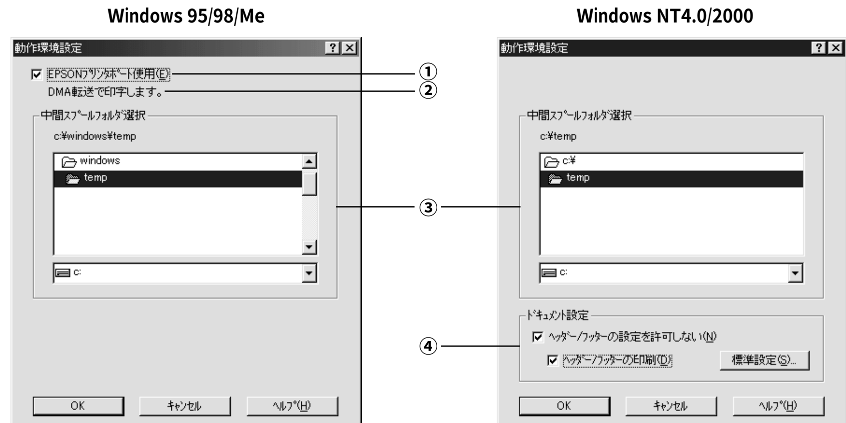
クリックしてチェックマークを付けると、Windows NT4.0/2000のスプール機能を使用します。

⑥［初期値にする］ボタン

［拡張設定］ダイアログの設定を初期値に戻すときにクリックします。

［動作環境設定］ダイアログ

［環境設定］ダイアログで［動作環境設定］ボタンをクリックすると、［動作環境設定］ダイアログが開きます。



①EPSONプリンタポート使用（Windows 95/98/Me）

EPSONプリンタドライバを使用して印刷を高速化します。通常はチェックボックスをクリックしてチェックマークを付けてください。［EPSONプリンタポート使用］がグレイアウトしている場合は、以下のページを参照してください。

本書「印刷を高速化するには」80 ページ


ポイント

Windows NT4.0/2000の場合やPC-9821シリーズまたはUSBインターフェイスでお使いの場合は表示されません。

②DMA転送で印刷します。（Windows 95/98/Me）

印刷を高速化するDMA転送が有効な場合、［DMA転送で印刷します。］と表示されます。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「印刷を高速化するには」80 ページ


ポイント

Windows NT4.0/2000の場合やPC-9821シリーズまたはUSBインターフェイスでお使いの場合は表示されません。

③中間スプールフォルダ選択

スプールファイルや部数印刷する際の印刷データを一時的に保存するフォルダを指定します。通常は、設定の必要はありません。


ポイント

- Windows NT4.0の[ドキュメントの既定値]とWindows 2000の[印刷設定]から[動作環境設定]ダイアログを開いた場合は、現在の設定状態を表示するだけで設定はできません。設定を変更する場合は、[プロパティ]から[動作環境設定]ダイアログを開いてください。
- Windows NT4.0/2000で中間スプールフォルダを選択する場合は、選択するフォルダのアクセス権(またはアクセス許可)の設定が「変更」または「フルコントロール」になっていることを確認してから選択してください。
- 印刷データを一時的に保存するフォルダの空き容量が少ないと、扱うデータによっては印刷できない場合があります。このようなときに空き容量の大きなドライブにある任意のフォルダを選択することにより印刷ができるようになります。

④ドキュメント設定（Windows NT4.0/2000）

ヘッダー /フッターの印刷を設定できます。[ページ装飾］ダイアログのヘッダー /フッターの設定は、ここでの設定によって下表のように影響を受けます。

本書「[ページ装飾］ダイアログ」37 ページ

	[ヘッダー/フッターの設定を許可しない]		
	チェックなし	チェックあり	
	–	[ヘッダー/フッターの印刷]	
		チェックなし	チェックあり
[ページ装飾]ダイアログの[ヘッダー/ フッター]チェックボックス	設定を変更できます。	チェックなしのまま設定は変更できません。	チェックありのまま設定は変更できません。
[ページ装飾]ダイアログの[ヘッダー/フッター設定]ボタン	設定を変更できます。	ボタンはクリックできません(設定変更不可)。	ボタンをクリックしてヘッダー/フッターの印刷内容を確認できますが、設定は変更できません。
説明	ヘッダー/フッターの印刷は[ページ装飾]ダイアログで設定できます。管理者権限のないユーザーでも自由にヘッダー/フッターの印刷を設定できます。	ヘッダー/フッターは印刷できません。	ヘッダー/フッターの印刷は[動作環境設定]ダイアログで設定します。[標準設定]ボタンをクリックして[ヘッダー/フッター設定]ダイアログを開き、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目(なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付/時刻・部番号)を選択してください。


ポイント

- Windows NT4.0の[ドキュメントの既定値]とWindows 2000の[印刷設定]から[動作環境設定]ダイアログを開いた場合は設定できません。設定を変更する場合は、[プロパティ]から[動作環境設定]ダイアログを開いてください。
- 管理者権限のあるユーザーのみが設定できます。ヘッダー/ フッター印刷を管理する必要がある場合はここで設定してください。

[ユーティリティ]ダイアログ

プリンタドライバの［ユーティリティ］ダイアログでは、ユーティリティソフトのEPSONプリンタウィンドウ!3に関わる設定を行います。



①印刷中プリンタのモニタを行う

必ずチェックマークを付けてください。印刷時にプリンタのモニタを行い、プリンタのエラー状態のときにポップアップウィンドウを表示します。


注 意

チェックマークを外すと､印刷に影響が出る可能性があります。


ポイント

Windows NT4.0/2000で､[プリンタ]フォルダからプリンタドライバのプロパティを開いた場合は表示されません｡[プリンタ]フォルダの[ファイル]メニューから[ドキュメントの既定値]または[印刷設定]を選択するか､アプリケーションソフトからプリンタドライバのプロパティを開いてください。

②EPSONプリンタウィンドウ!3

中央のアイコンボタンをクリックすると、プリンタの状態やトナー残量がモニタできるEPSONプリンタウィンドウ!3が起動します。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」51 ページ

③[モニタの設定]

EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定する場合にクリックします。

本書「[モニタの設定］ダイアログ」52 ページ

EPSONプリンタウィンドウ!3とは

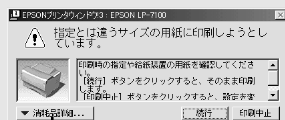
EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

Win

プリンタの状態を表示します

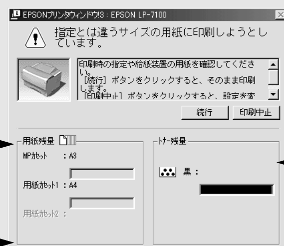
ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、[対処方法] ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。[消耗品詳細] ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。



[プリンタ詳細] ウィンドウ

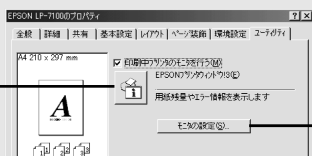
プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で確認することができます。



EPSONプリンタウィンドウ!3の画面を開きます

[ユーティリティ] ダイアログ

プリンタのプロパティからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。



プリンタのプロパティからモニタの設定画面を開くことができます。

タスクバー

タスクバーの呼び出しアイコンからEPSONプリンタウィンドウ!3を呼び出すことができます。

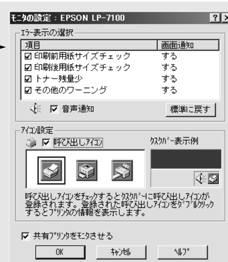


タスクバーの呼び出しアイコンからモニタの設定画面を開くことができます。

動作環境を設定します

[モニタの設定] ダイアログ

どのような状態をエラーとして表示するかなど、EPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定することができます。

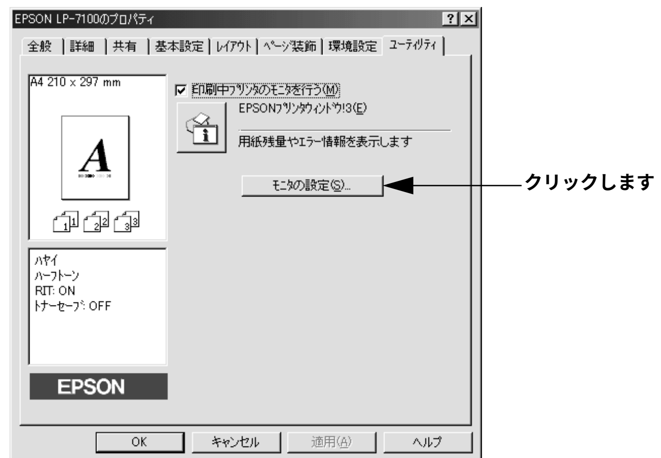


[モニタの設定]ダイアログ

EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。どのような状態を画面表示するか、音声通知するか、共有プリンタをモニタするかなどを設定します。[モニタの設定]ダイアログを開く方法は、2通りあります。

[方法1]

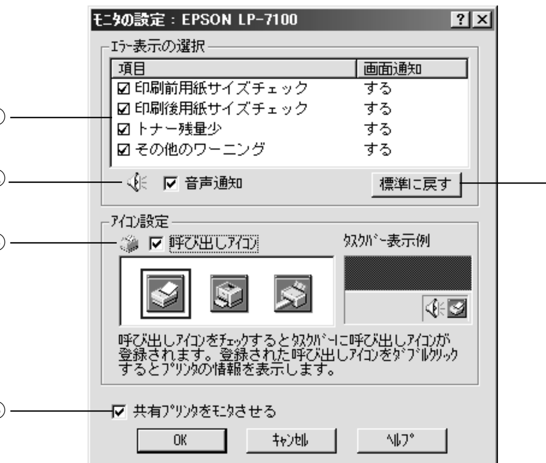
プリンタのプロパティを開き、[ユーティリティ]の[モニタの設定]ボタンをクリックします。



[方法2]

上記[方法1]のモニタ設定時に呼び出しアイコンを設定した場合は、Windowsのタスクバーにある EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンを、マウスの右ボタンでクリックして、メニューから[モニタの設定]をクリックします。





①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを、画面通知するかどうかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、ポップアップウィンドウが現われ、対処方法が表示されます。

②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。



お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③[標準に戻す]ボタン

［エラー表示の選択］を標準（初期）設定に戻すときにクリックします。

④アイコン設定

［呼び出しアイコン］をクリックしてチェックマークを付けると、EPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをタスクバーに表示します。表示するアイコンは、お使いのプリンタに合わせてクリックして選択できます。



タスクバーに設定したアイコンをマウスで右クリックすると、メニューが表示されて[モニタの設定]ダイアログを開くことができます。

⑤共有プリンタをモニタさせる

クリックしてチェックマークを付けると、ほかのコンピュータから共有プリンタをモニタさせることができます。

本書「プリンタを共有するには」58 ページ



共有プリンタに設定した場合は、必ずチェックマークを付けてください。チェックしないと、印刷に支障が出る場合があります。

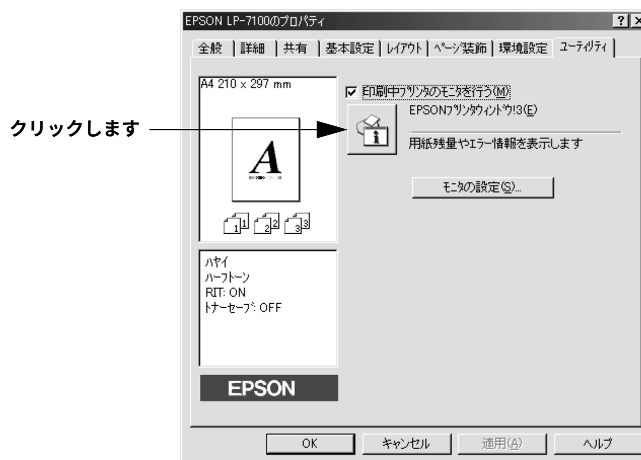
プリンタの状態を確かめるには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確かめるために、3通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」55 ページ

[方法1]

プリンタのプロパティを開き、［ユーティリティ］の［EPSONプリンタウィンドウ!3］アイコンをクリックします。



[方法2]

［方法1］の画面にある［モニタの設定］ボタンから呼び出しアイコンを設定した場合、WindowsのタスクバーにあるEPSONプリンタウィンドウ!3の呼び出しアイコンをダブルクリックするか、マウスの右ボタンでアイコンをクリックしてからプリンタ名をクリックします。

本書「[モニタの設定］ダイアログ」52 ページ



[方法3]

アプリケーションソフトから印刷を実行すると、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れます。

- [消耗品詳細]ボタンをクリックすると[プリンタ詳細]ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して[対処方法]ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



①アイコン/メッセージ
プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

②プリンタ
プリンタの状態を表示します。

③メッセージ
エラーやワーニングが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。
☞ 本書「対処が必要な場合は」56 ページ

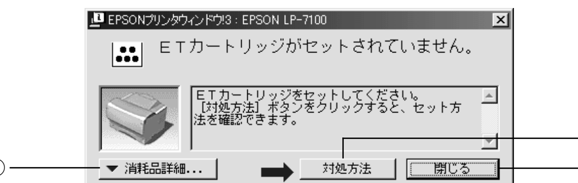
④[閉じる]ボタン
ウィンドウを閉じるときにクリックします。

⑤用紙残量
給紙装置にセットされている用紙サイズや用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

⑥トナー残量
ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。エラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。



ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

①[消耗品詳細]ボタン
クリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。
本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」55 ページ

②[対処方法]ボタン
クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。

③[閉じる]ボタン
クリックするとポップアップウィンドウを閉じます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

共有プリンタを監視できない場合は

Windows共有プリンタを監視できない場合は､以下の設定がされているかを確認してください。

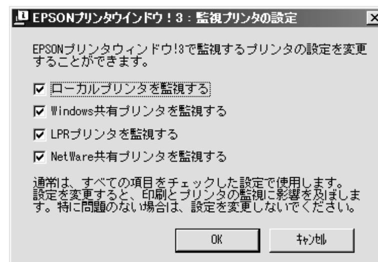
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上のネットワークコンピュータのプロパティを開き､ネットワーク設定内にMicrosoftネットワーク共有サービスが設定されていること。
- 共有プリンタを提供しているコンピュータ（プリントサーバ）上に､対応するプリンタのドライバがインストールされ､かつ､そのプリンタの共有設定がされていて､プリンタドライバの[ユーティリティ]ダイアログ内の[モニタの設定]で[共有プリンタをモニタさせる]にチェックマークが付いていること。
- プリントサーバ側とクライアント側で､コントロールパネルのネットワークおよび現在のネットワーク構成にIPX/SPX互換プロトコルが設定されていないこと（Windows 95/98/Meのみ）。

監視プリンタの設定

［監視プリンタの設定］ユーティリティは、EPSONプリンタウィンドウ!3で監視するプリンタの設定を変更するためのユーティリティで、EPSONプリンタウィンドウ!3とともにインストールされます。通常は設定を変更する必要はありません。何らかの理由で監視するプリンタの設定を変更したい場合のみご使用ください。

1. **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］から［Epson］にカーソルを合わせてから、［監視プリンタの設定］をクリックします。**

2. **監視しないプリンタのチェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。**



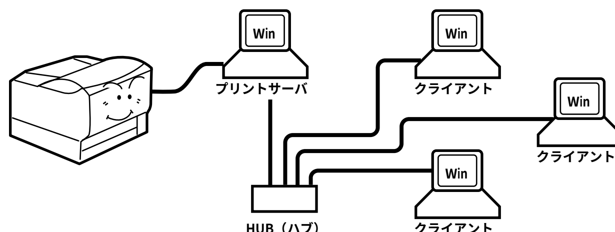
3. **［OK］ボタンをクリックして、ダイアログを閉じます。**
   ［キャンセル］ボタンをクリックすると設定した内容をキャンセルします。

プリンタを共有するには

Windowsの標準ネットワーク環境でプリンタを共有する方法を説明します。

Win

Windowsのネットワーク環境では、コンピュータに直接接続したプリンタをほかのコンピュータから共有することができます。ネットワークで共有するプリンタをネットワークプリンタと呼びます。プリンタを直接接続するコンピュータは、プリンタの共有を許可するプリントサーバの役割をはたします。ほかのコンピュータはプリントサーバに印刷許可を受けるクライアントになります。クライアントは、プリントサーバを経由してプリンタを共有することになります。



Windowsのバージョンとアクセス権（Windows NT4.0/2000）によって、ネットワークプリンタの設定方法（プリンタドライバのインストール方法）が異なります。設定を始める前に、必ず以下のページを参照してください。

スタートアップガイド「ネットワーク環境でのインストールの概要」55 ページ

ここでは、プリンタを共有させるためのプリントサーバと、共有プリンタを利用するクライアントそれぞれの設定方法を説明します。お使いのWindowsのバージョンに応じた設定手順に従ってください。

本書「Windows 95/98/Meプリントサーバの設定」59 ページ
本書「Windows NT4.0/2000プリントサーバの設定と代替/追加ドライバのインストール」62 ページ
本書「Windows 95/98/Meクライアントでの設定」67 ページ
本書「Windows NT4.0クライアントでの設定」70 ページ
本書「Windows 2000クライアントでの設定」72 ページ



- **プリンタを共有する場合は、プリントサーバのEPSONプリンタウィンドウ!3を必ず共有プリンタをモニタできるように設定してください。**
  本書「[モニタの設定]ダイアログ」52 ページ
- **Windows 95/98/Meの場合、IPX/SPX互換プロトコルが設定されていると通信エラーが発生することがあります。IPX/SPX互換プロトコルの設定を解除することで通信エラーの回避ができます。**
- **以下の設定方法は、ネットワーク環境が構築されていること、プリントサーバとクライアントが同一ネットワーク管理下にあることが前提となります。**
- **画面はMicrosoftネットワークの場合です。**

プリントサーバの設定

Windows 95/98/Meプリントサーバの設定

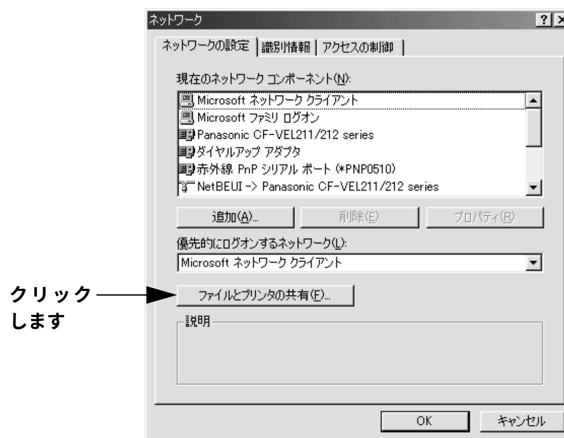
Windows 95/98/Meが稼働するプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1 **Windows の［スタート］ボタンをクリックして、カーソルを［設定］に合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

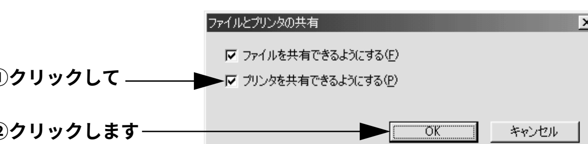
2 **［ネットワーク］アイコンをダブルクリックします。**



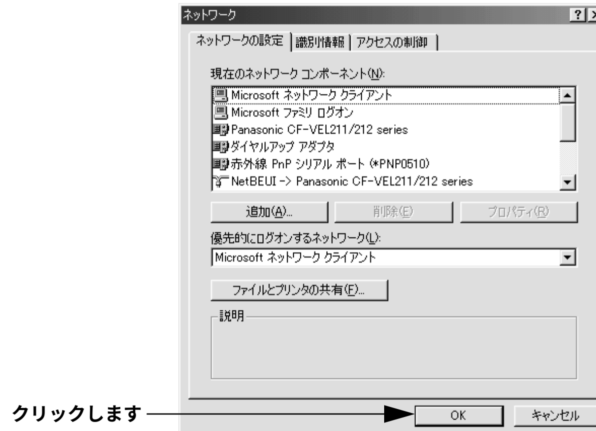
3 **［ファイルとプリンタの共有］ボタンをクリックします。**



4 **［プリンタを共有できるようにする］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを付け、［OK］ボタンをクリックします。**



5 ［OK］ボタンをクリックします。



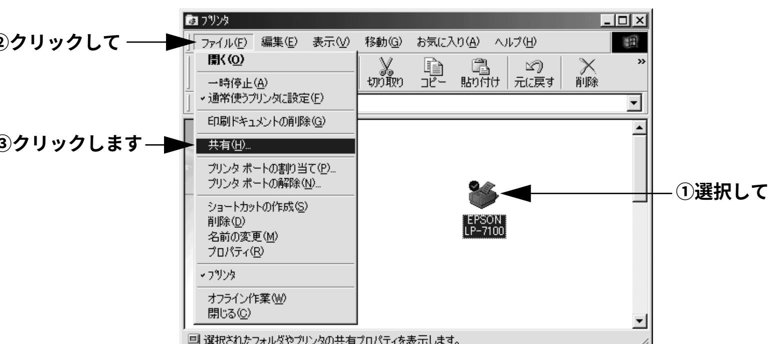

ポイント

- ［ディスクの挿入］メッセージが表示された場合は、Windows 95/98/MeのCD-ROMをコンピュータにセットし、［OK］ボタンをクリックして画面の指示に従ってください。
- 再起動を促すメッセージが表示された場合は、再起動してください。その後、1の手順でコントロールパネルを開いて6から設定してください。

6 コントロールパネル内の［プリンタ］アイコンをダブルクリックします。

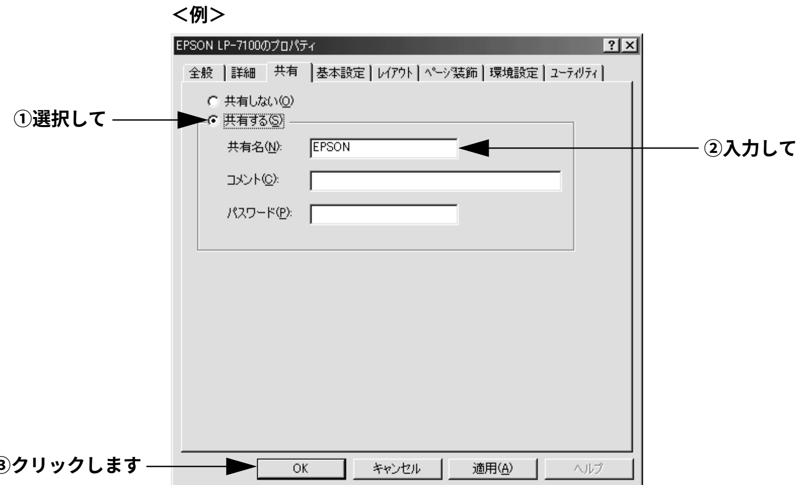


7 お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。



8 ［共有する］を選択して、［共有名］を入力し、［OK］ボタンをクリックします。
必要に応じて、［コメント］と［パスワード］を入力します。

＜例＞




ポイント

- **エラーが発生する場合がありますので共有名には□（スペース）や－（ハイフン）を使用しないでください。**
- **プリンタを共有する場合は、プリントサーバのEPSONプリンタウィンドウ!3が必ず共有プリンタをモニタできるように設定してください。**
  本書「［モニタの設定］ダイアログ」52 ページ

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

本書「Windows 95/98/Meクライアントでの設定」67 ページ
本書「Windows NT4.0クライアントでの設定」70 ページ
本書「Windows 2000クライアントでの設定」72 ページ

Windows NT4.0/2000プリントサーバの設定と代替/追加ドライバのインストール

Windows NT4.0/2000が稼働するプリントサーバを設定する場合は、以下の手順に従ってください。クライアントとサーバのOSが異なる場合のクライアント用の代替/追加ドライバをプリントサーバにインストールする手順も同時に説明します。



ローカルマシンの管理者権限(Administrators)のあるユーザーでWindows NT4.0/2000にログオンする必要があります。

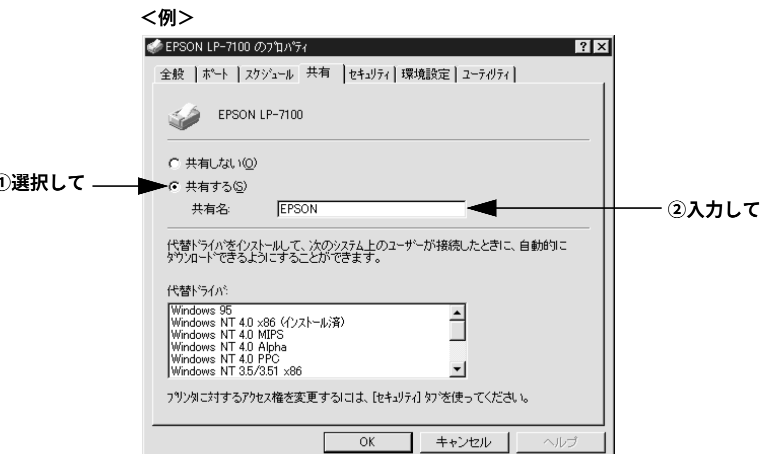
1 **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

2 **お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［共有］をクリックします。**



3 **［共有する］を選択して、［共有名］を入力します。**

<例>





エラーが発生する場合がありますので共有名には□(スペース)や－(ハイフン)を使用しないでください。

- 代替/追加ドライバをインストールする場合は、次の4へ進んでください。
- 代替/追加ドライバをインストールしない場合は、[OK] ボタンをクリックして、以下のページへ進んで各クライアント側の設定を行ってください。
  本書「Windows 95/98/Meクライアントでの設定」67 ページ
  本書「Windows NT4.0クライアントでの設定」70 ページ
  本書「Windows 2000クライアントでの設定」72 ページ
  本書「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）」75 ページ


ポイント
クライアントとサーバが同じOSの場合は、代替/追加ドライバをインストールする必要がありません。

4 クライアント用にインストールする代替/追加ドライバを選択します。

- **Windows NT4.0プリントサーバの場合：**

① クライアントの Windows バージョンを選択します（クリックして、ハイライトさせます）。
Windows 95/98/Me クライアント用の代替ドライバをインストールする場合は、[Windows 95] をクリックして選択します。
② [OK] ボタンをクリックします。




ポイント

- **Windows NT4.0/2000クライアント用の代替ドライバ[Windows NT 4.0 x86]はインストール済みのため、選択する必要はありません。**
- **[Windows 95]以外の代替ドライバは選択しないでください。本機のプリンタドライバが対応していないOSの代替ドライバはインストールできません。**

- **Windows 2000サーバの場合：**

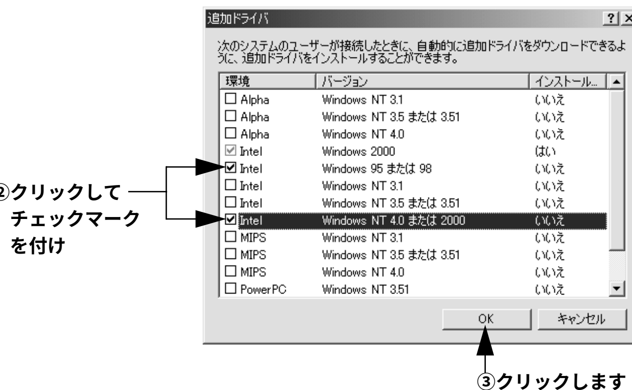
① [追加ドライバ] ボタンをクリックします。



①クリックします

② クライアントの Windows バージョンを選択します（チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます）。
Windows 95/98/Me クライアント用の追加ドライバをインストールする場合は、[Windows 95 または 98] を選択します。
Windows NT4.0 クライアント用の追加ドライバをインストールする場合は、[Intel Windows NT 4.0 または 2000] を選択します。

③ [OK] ボタンをクリックします。

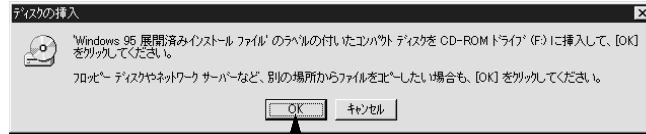




- **Windows 2000専用のプリンタドライバ[Intel Windows 2000]はインストール済みのため、選択する必要はありません。**
- **[Intel Windows 95または98]と[Intel Windows NT 4.0または2000]以外の追加ドライバは選択しないでください。本機のプリンタドライバが対応していないOSの追加ドライバはインストールできません。**

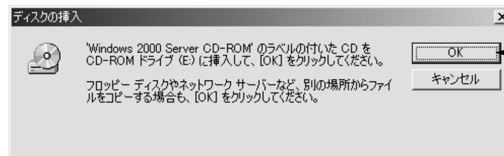
5 **以下のメッセージが表示されたら、本機のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットして［OK］ボタンをクリックします。**

Windows NT4.0の場合



クリックします

Windows 2000の場合

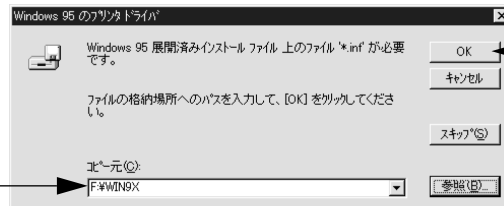


クリックします

*CD-ROMドライブの記号は環境によって異なります。

6 **メッセージに表示されたクライアント用のプリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、[OK] ボタンをクリックします。**

4 で複数のクライアントを選択した場合は、5 へ戻ります。



①半角で入力して

②クリックします

*クライアントOSによって多少メッセージは異なります。

クライアントのOS	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0
セット先ドライブ例	Dドライブ Eドライブ Fドライブ	
入力例	D:\WIN9X E:\WIN9X F:\WIN9X :	D:\WINNT40 E:\WINNT40 F:\WINNT40 :

ポイント

- **入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。**

①[参照] ボタンをクリックします。

クリックします

②入力例に記載されているご利用の OS フォルダを[ファイルの場所]から選択します。

①選択して

②クリックします

- **Windows 2000をご使用の場合は[デジタル署名が見つかりませんでした]というメッセージを表示するダイアログが表示されることがあります。この場合は[はい]をクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタドライバであれば問題なくお使いいただけます。**

7 Windows 2000の場合は、[閉じる] ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。

Windows NT4.0の場合は、代替ドライバがインストールされるとプロパティは自動的に閉じます。

ポイント

プリンタを共有する場合は、次の点に注意してください。

- **プリントサーバの EPSON プリンタウィンドウ !3 で必ず共有プリンタをモニタできるように設定してください。**
  ☞ 本書「[モニタの設定]ダイアログ」52 ページ
- **ネットワークプリンタに対するセキュリティ(クライアントのアクセス許可)を設定してください。印刷が許可されないクライアントは、プリンタを共有できません。詳しくはWindowsのヘルプを参照してください。**

これでプリンタを共有させるためのプリントサーバの設定が完了しました。続いて各クライアント側の設定を行ってください。

☞ 本書「Windows 95/98/Meクライアントでの設定」67 ページ
☞ 本書「Windows NT4.0クライアントでの設定」70 ページ
☞ 本書「Windows 2000クライアントでの設定」72 ページ

クライアントの設定

ここでは、ネットワーク環境が構築されている状態で、ネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。



ポイント

- Windows でプリンタを共有する場合は、プリントサーバを設定する必要があります。プリントサーバ側の設定については、以下のページを参照してください。
  スタートアップガイド「ネットワーク環境でのインストールの概要」55 ページ
  本書「プリントサーバの設定」59 ページ
- ここでは、サーバを使用した環境での一般的な（Microsoft ワークグループ）接続方法について説明します。ご利用の環境によっては以下の手順で接続できない場合もあります。その場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ここでは、[プリンタ] フォルダからネットワークプリンタに接続してプリンタドライバをインストールする方法を説明します。Windowsデスクトップ上の [ネットワークコンピュータ] や [マイネットワーク] からネットワークプリンタへ接続してプリンタドライバをインストールすることもできます。最初の接続方法が異なるだけで、基本的な設定方法はここでの説明と同じです。

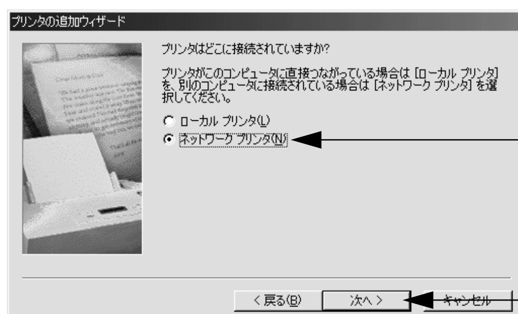
Windows 95/98/Meクライアントでの設定

Windows 95/98/Meが稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

1. Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

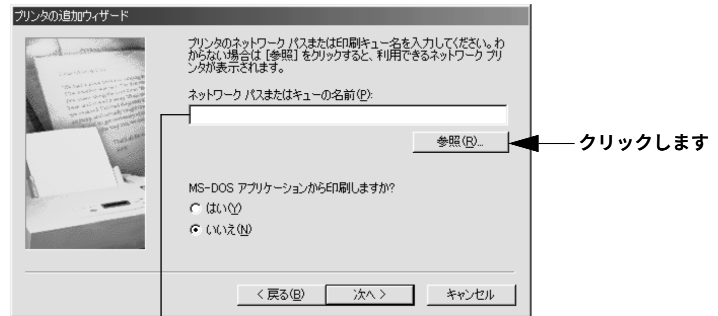
2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。



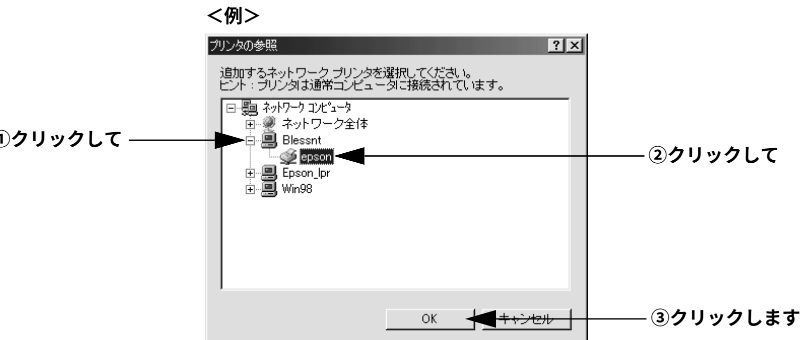
4 ［参照］ボタンをクリックします。

ご利用のネットワーク構成図が表示されます。



入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
\\目的のプリンタが接続されているコンピュータ名\共有プリンタ名

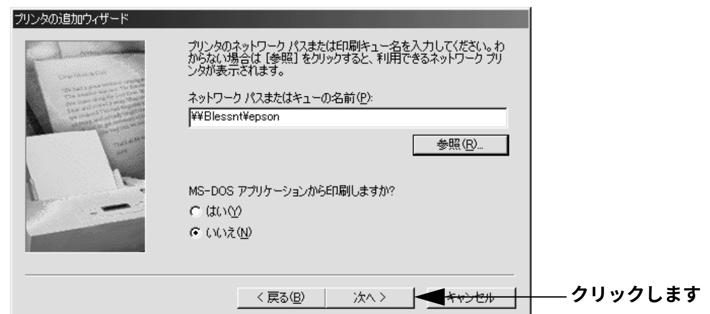
5 プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）の［＋］をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。



プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。

ポイント

6 ［次へ］ボタンをクリックします。

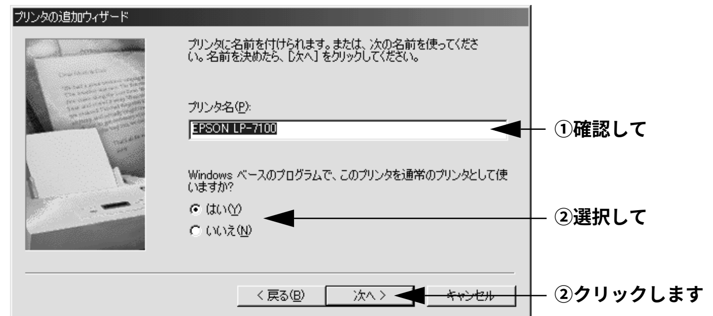



ポイント

既にプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

- プリントサーバがWindows 95/98/Meの場合や、Windows NT4.0/2000プリントサーバにWindows 95/98/Me用の代替/追加ドライバをインストールしている場合は、次の7へ進みます。
- Windows NT4.0/2000プリントサーバに代替/追加ドライバをインストールしていない場合は、以下のページへ進みます。
  本書「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）」75 ページ

7 接続するネットワークプリンタ名を確認し、通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。

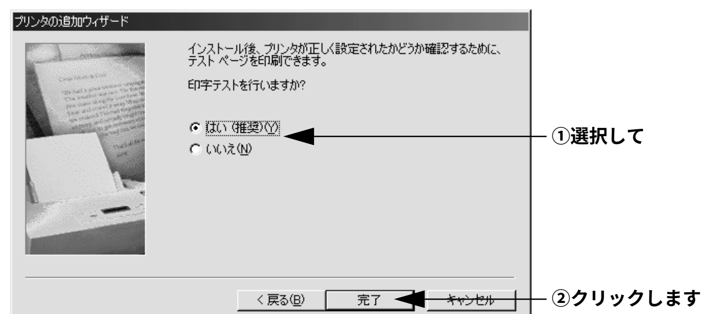



ポイント

プリンタ名を変更することができます。変更したプリンタ名は、クライアントコンピュータ上での名前となります。

8 テストページを印刷するかどうかを選択して［完了］ボタンをクリックします。

印字テストを行う場合は、プリンタドライバのインストールが終了すると自動的に印字テストを行います。印字テストの終了ダイアログが表示されたら、正しくテストページが印刷されたかどうか確認して、［はい］または［いいえ］ボタンをクリックして対処してください。



Windows NT4.0クライアントでの設定

Windows NT4.0が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。

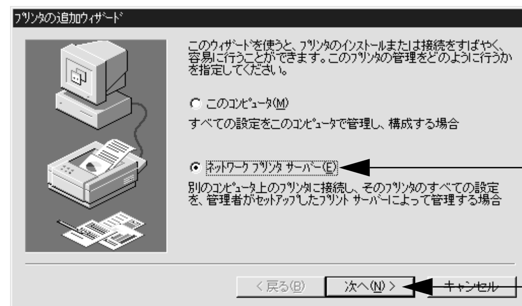


Administrators権限がなくても一般のUsers権限を持つユーザーが、ネットワークプリンタとしてプリンタドライバをインストールできます。

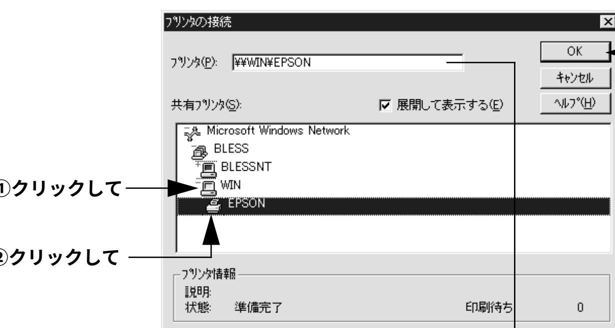
1. **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

2. **［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックします。**

3. **［ネットワークプリンタサーバ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。**



4. **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［OK］ボタンをクリックします。**



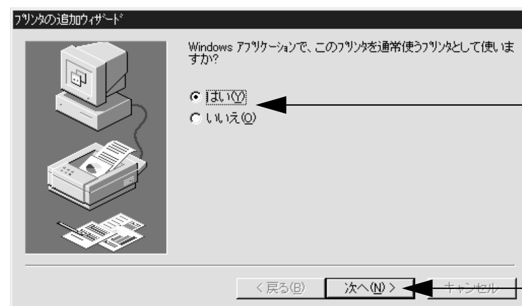
入力欄に以下の書式で直接入力（半角文字）することもできます。
\\目的のプリンタが接続されているコンピュータ名\共有プリンタ名



- プリンタが接続されているコンピュータ(またはサーバ)が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。
- 既にプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。

- Windows NT4.0/2000プリントサーバにWindows NT4.0用の代替/追加ドライバをインストールしている場合は、次の5へ進みます。
- Windows 2000プリントサーバにWindows NT4.0用の追加ドライバをインストールしていない場合やWindows 95/98/Meプリントサーバの場合は、以下のページへ進みます。
  本書「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合(インストールの続き)」75 ページ

5 **通常使うプリンタとして使用するかどうかを選択して、[次へ]ボタンをクリックします。**



6 **[完了]ボタンをクリックします。**



Windows 2000クライアントでの設定

Windows 2000が稼働するクライアントを設定する場合は、以下の手順に従ってください。



ポイント

Administrators権限がなくてもPower Users以上の権限を持つユーザーが、ネットワークプリンタとしてプリンタドライバをインストールできます。
ただし、プリントサーバがWindows NT4.0の場合は、次の点に注意してください。

- Windows NT4.0の代替ドライバ機能は[Windows NT 4.0 x86(インストール済)](プリントサーバにインストール済みのWindows NT4.0用プリンタドライバ)を使用します。Windows 2000クライアントに対して代替ドライバ機能を使うと、Windows NT4.0用のプリンタドライバがインストールされます。
- Windows NT4.0サーバにWindows 2000用のプリンタドライバを代替ドライバとしてインストールすることはできません。Windows 2000用のプリンタドライバをWindows 2000クライアントにインストールするには、Administrators権限を有するユーザーの方が、本機に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMを使ってプリンタドライバをインストールしてから、ここでの手順に従ってネットワークプリンタに接続してください。
☞ スタートアップガイド「プリンタソフトウェアのインストール」50 ページ

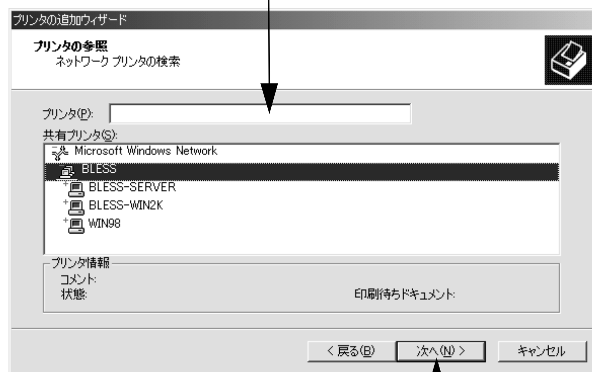
1. Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2. ［プリンタの追加］アイコンをダブルクリックし、［次へ］ボタンをクリックします。

3. ［ネットワークプリンタ］を選択してから、［次へ］ボタンをクリックします。



4 **ネットワークプリンタ名を入力するか、［次へ］ボタンをクリックします。**
ネットワークプリンタ名がわかっている場合は直接ボックスに入力できますが、ここではネットワーク名がわからないことを前提に［次へ］ボタンをクリックして手順を進めます。



5 **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）をクリックし、ネットワークプリンタの名前をクリックして［次へ］ボタンをクリックします。**

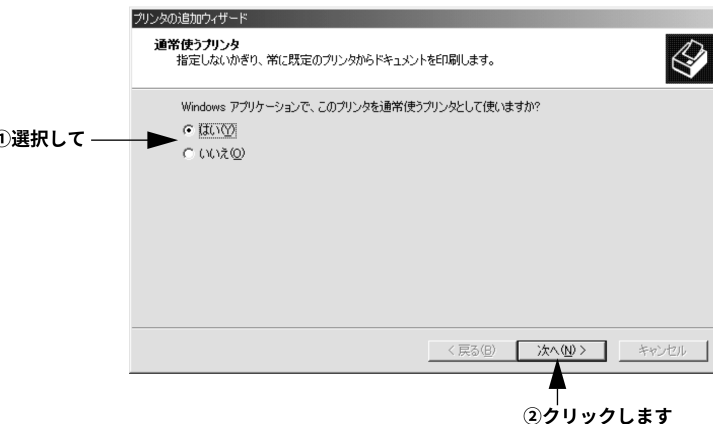




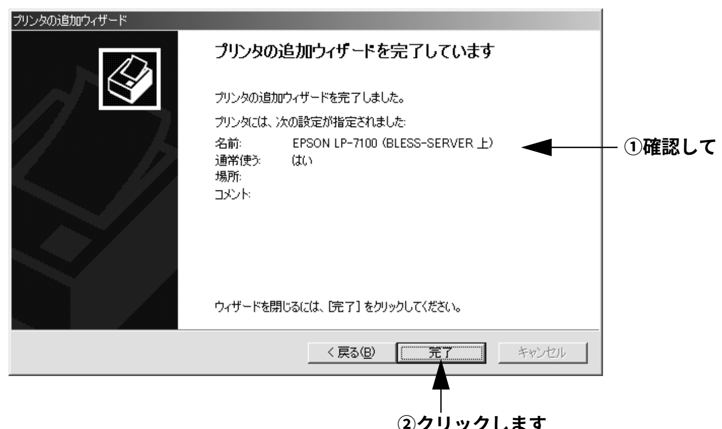
- **プリンタが接続されているコンピュータ（またはサーバ）が、プリンタの名称を変更している場合があります。ご利用のネットワークの管理者にご確認ください。**
- **既にプリンタドライバをインストールしている場合は、既存のプリンタドライバを使用するか、新しいプリンタドライバを使用するか選択する必要があります。選択を促すダイアログが表示されたら、メッセージに従って選択してください。特にWindows NT4.0プリントサーバの代替ドライバを使用しない場合は既存のプリンタドライバを選択するとWindows 2000用のプリンタドライバが使用できます。**

- Windows NT4.0/2000プリントサーバにWindows 2000（NT4.0）用の代替/追加ドライバをインストールしている場合は、次の6へ進みます。
- Windows NT4.0プリントサーバからWindows NT4.0用のプリンタドライバをインストールしない場合は、次の6へ進んで既にインストールしているWindows 2000専用のプリンタドライバを選択してインストールします。詳しくは以下のページを参照してください（先にローカルプリンタドライバをインストールしておく必要があります）。
  スタートアップガイド「ネットワーク環境でのインストールの概要」55 ページ
- Windows NT4.0プリントサーバに代替ドライバをインストールしていない場合やWindows 95/98/Meプリントサーバの場合は、以下のページへ進みます。
  本書「クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）」75 ページ

6 通常使うプリンタとして利用するかどうかを選択して、［次へ］ボタンをクリックします。



7 設定内容を確認して［完了］ボタンをクリックします。



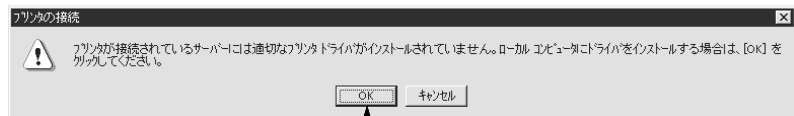
クライアントでEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMが必要な場合（インストールの続き）

Windows NT4.0/2000プリントサーバに代替/追加ドライバをインストールしていない場合や、Windows 95/98/MeプリントサーバとWindows NT4.0/2000クライアントの組み合わせの場合は、クライアントでネットワークプリンタに接続してから以下の手順を続けてください。Windowsのバージョンによって画面が多少異なりますが、基本的な手順は同じです。


ポイント

- **Windows NT4.0/2000クライアントの場合は、Administrators権限でログオンしている必要があります。**
- **代替 / 追加ドライバをインストールしている場合や、プリントサーバとクライアントで稼働するWindowsが同じバージョンの場合は、プリンタドライバは自動的にインストールされますので、以降の手順は必要ありません。**

1 **ネットワークプリンタに接続して以下のような画面が表示されたら、［OK］ボタンをクリックします。**



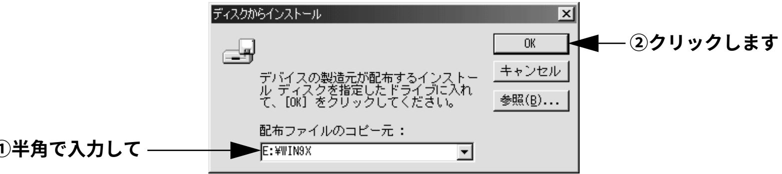
2 **［ディスク使用］ボタンをクリックします。**

同梱の EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM からプリンタドライバをインストールします。



3 **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

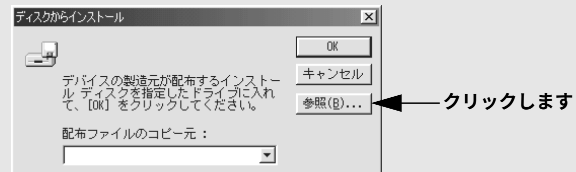
4 プリンタドライバが収録されているドライブ名とディレクトリ名を半角文字で入力し、［OK］ボタンをクリックします。



クライアントのOS	Windows 95/98/Me	Windows NT4.0	Windows 2000
セット先ドライブ例	Dドライブ Eドライブ		
入力例	D:\WIN9X E:\WIN9X ：	D:\WINNT40 E:\WINNT40 ：	D:\WIX2000 E:\WIX2000 ：



- 入力方法がわからない場合は、以下の手順で指定することができます。
  ①[参照] ボタンをクリックします。

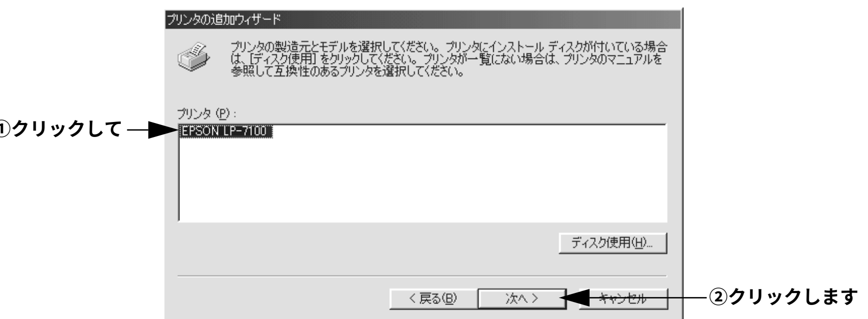


  ②[ドライブ]または[ファイルの場所]から[CD-ROM]のアイコンを選択し、入力例に記載されているご利用のOSフォルダを選択します。



- Windows 2000をご使用の場合は[デジタル署名が見つかりませんでした]というメッセージを表示するダイアログが表示されることがあります。この場合は[はい]をクリックして、そのままインストール作業を進めてください。本機に添付のプリンタドライバであれば問題なくお使いいただけます。

5 お使いのプリンタの機種名をクリックして、［次へ］ボタンをクリックします。



6 この後は、画面の指示に従って設定してください。

プリンタ接続先の設定（Windows 95/98/Me）

プリンタを接続しているコンピュータ側のポートの設定を、必要に応じて変更します。コンピュータにローカル接続している場合は、組み込んだままの設定で使用できますので変更は不要です。


ポイント

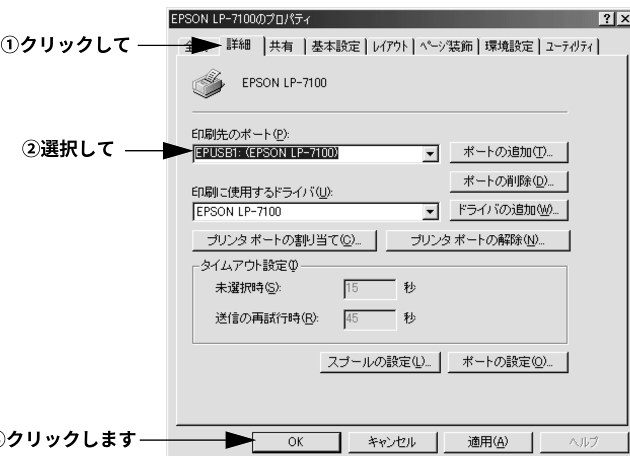
- プリンタの接続先を変更すると、プリンタの機能設定が変更されることがあります。プリンタの接続先を変更した場合は、必ず各機能の設定を確認してください。
- ここで設定した内容が、アプリケーションソフトなどからプリンタドライバの設定画面を開いた場合の初期設定値になります。

1 Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。

2 お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。



3 ［詳細］タブをクリックし、プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択して、［OK］ボタンをクリックします。





ここで説明している項目以外の項目については、通常変更する必要はありません。また、ここで説明していない画面の項目については、Windowsのヘルプを参照してください。

印刷先のポート

プリンタを接続したポート（インターフェイス）を選択します。表示されるポートの種類はご利用のコンピュータによって異なります。

PRN：
EPSON PCシリーズ/NEC PCシリーズ標準の14ピンプリンタポートに接続している場合の設定です。PRNが表示されない場合はLPT1を選択します。

LPT：
通常のプリンタポートの設定です。DOS/Vシリーズなどの標準パラレルプリンタポートに接続している場合は、この中のLPT1を選択します。

EPUSBx：
USBポートです。Windows 98/Meをご利用で本機をUSBケーブルで接続した場合に選択します。EPSONプリンタ用のUSBデバイスドライバがインストールされているときのみ表示されます（最後のxには数字が表示されます）。

FILE：
印刷データをプリンタではなくファイルに出力します。



プリンタを、コンピュータのプリンタポートに接続している場合は、通常は「LPT1」に設定します。

[ポートの追加]ボタン

新しいポートを追加したり、新しいネットワークパスを指定したりするときにクリックします。



ネットワークパスを指定してポートを追加することでネットワーク上に接続された本機に接続することができます。[参照]ボタンをクリックしてネットワーク構成図からプリンタを選択してください。

[ポートの削除]ボタン

ポートの一覧からポートを削除するときにクリックします。

印刷を高速化するには

Win

本機をパラレルインターフェイスケーブルで接続している場合、印刷データの転送方法としてDMA転送を利用することで、印刷を高速化することができます。

DMA転送とは

通常、印刷データはコンピュータのCPU（Central Processing Unit）を経由してプリンタへ送られます。しかし、CPUは同時にいくつもの処理をこなしているため、この方法ではCPUに負担がかかり、効率よくプリンタへ印刷データを送れません。

ECP[*1]コントローラチップを搭載したコンピュータの場合は、印刷データの流れを変更することで、CPUを経由しないでプリンタへ直接印刷データを送ることができます。その結果印刷速度が向上することになります。このような、データ転送の方法をDMA（Direct Memory Access）転送と呼びます。

*1 ECP：Extended Capability Portの略。パラレルポートの拡張仕様の一つ。

DMA転送を設定する前に

プリンタドライバでDMA転送を行う前に、以下の項目の確認と設定が必要です。

- ご利用のコンピュータはDOS/V機でECPコントローラチップが搭載されていますか？
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照いただくか､コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- ご利用のコンピュータでDMA転送が可能ですか？
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただくか､コンピュータメーカーにお問い合わせください。
- BIOS[*2]セットアップでパラレルポートの設定が［ECP］または［ENHANCED］になっていますか？
  ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照していただき､BIOSを設定してください。

*2 BIOS：Basic Input/Output Systemの略。パソコンを動作させるための基本的なプログラム群のこと。


ポイント

このBIOSの設定は､一旦本機のプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）してから行ってください｡BIOS設定後､再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。

本書「プリンタソフトウェアの削除方法」91 ページ
スタートアップガイド「セットアップ」50 ページ

- エプソン純正のパラレルケーブルでプリンタとコンピュータを接続していますか？

以上の確認と設定が済みましたら、次に進んでください。

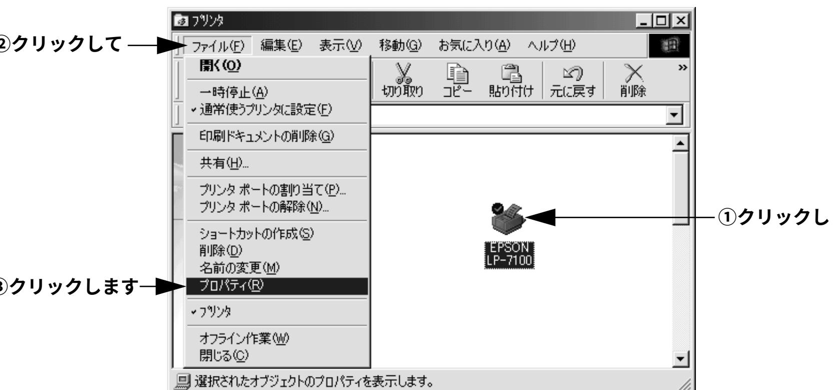
DMA転送の設定(Windows95/98/Me)

現在の設定状態の確認

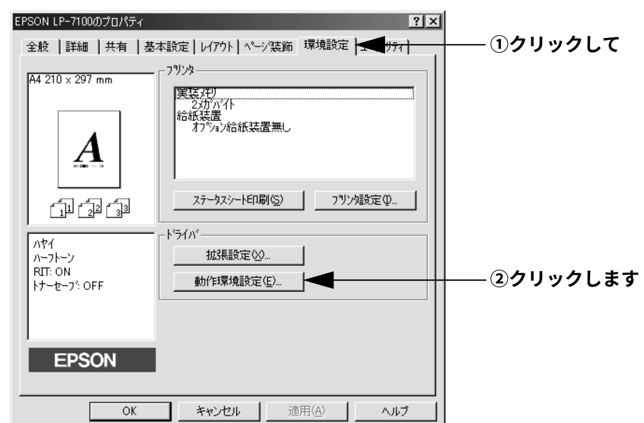
まず以下の手順で現在の設定状態を確認します。

1. **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］のカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。**

2. **LP-7100をクリックし、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



3. **［環境設定］タブをクリックし、［動作環境設定］ボタンをクリックします。**



4 DMA転送に関するメッセージを確認します。

確認します




ポイント

PC-9821シリーズまたはUSBインターフェイスでお使いの場合、DMA転送に関する設定とメッセージは表示されません（DMA転送は設定できません）。

表示されたメッセージ別に以下の対応をしてください。

メッセージ	対応方法
DMA転送で印字します。	すでにDMA転送が設定されています。[OK]ボタンをクリックして終了してください。
DMA転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。	次の5へ進みます。[OK]ボタンをクリックして一旦終了してください。
ー（DMA転送表示なし）	DMA転送できない状態です。 • このステップで何も表示されない場合、コンピュータのBIOS設定でパラレルポートを[ECP]または[ENHANCED]に設定すると、DMA転送が可能になる場合があります。各コンピュータメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせの上、BIOSのパラレルポート設定を行ってください。 • BIOS のパラレルポート設定を行う場合は、BIOSを設定する前に本機のプリンタソフトウェアを一旦削除してください。そして、BIOSの設定後に再度プリンタソフトウェアをインストールして最初のステップから設定をやり直してください。 ☞ 本書「プリンタソフトウェアの削除方法」91ページ ☞ スタートアップガイド「セットアップ」50ページ

Win

DMA転送の設定

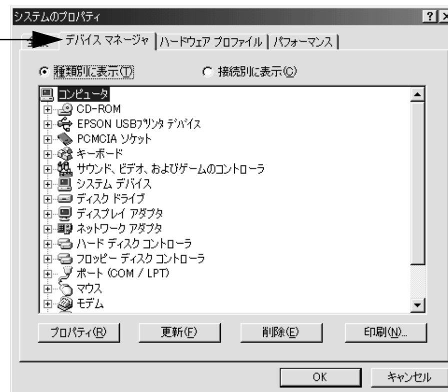
現在の設定状態の確認で「DMA転送の設定を行うと、より高速な出力が可能になります。」というメッセージが表示された場合は、以下の手順でDMA転送の設定を行ってください。

5 **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［コントロールパネル］をクリックします。**

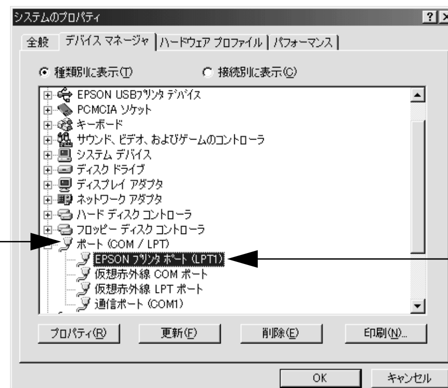
6 **［システム］アイコンをダブルクリックします。**



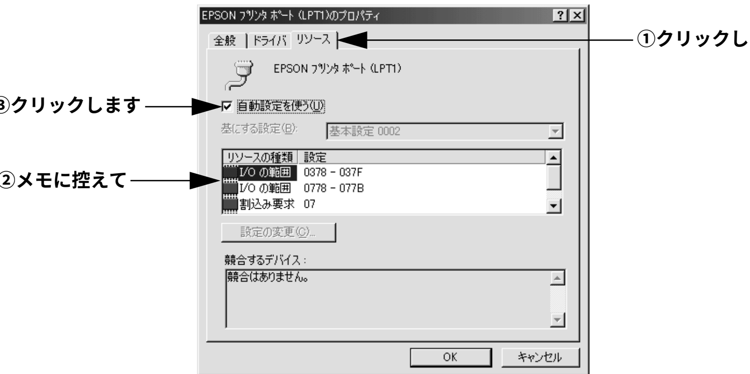
7 **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**



8 **［ポート（COM/LPT)］をダブルクリックして開き、本機が接続されているポートをダブルクリックします。**
パラレルインターフェイスケーブルで接続してプリンタの接続先を変更していない場合は［EPSON プリンタポート（LPT1)］を選択します。



9 **［リソース］タブをクリックし、I/Oポートアドレスをメモ用紙に控えて、［自動設定を使う］のチェックボックスをクリックしてチェックを外します。**



> **ポイント** このとき、自動設定時に使用していたI/Oポートアドレスをメモ用紙に控えて覚えておいてください。⑩で必要になります。

10 **［基にする設定］または［設定の登録名］リストで、⑨でメモに控えたI/Oポートアドレスと［DMA］、［IRQ］（割込み要求）の設定が表示される基本設定を探して選択します。**



11 **［OK］ボタンをクリックします。**

これで、データの転送方法がDMA転送に変更されました。

> **ポイント** 一部のコンピュータでは、上記の設定をしたにもかかわらず、DMA転送がご利用になれない場合があります。お使いのコンピュータのメーカーにDMA転送が可能かどうかお問い合わせください。

12 **DMA転送の設定が正しく設定されたことを確認します。**

以下のページを参照して、DMA転送に関するメッセージが［DMA転送で印字します。］になっていることを確認してください。

☞ 本書「現在の設定状態の確認」81ページ

DMA転送の設定（Windows NT4.0）

Windows NT4.0をご利用の場合は、BIOSのパラレルポート設定をECPモードに設定した上で、本機のプリンタドライバをインストールしてください。そのままDMA転送をご利用いただくことができます。


ポイント

- BIOS の設定方法については、ご利用のコンピュータの取扱説明書を参照してください。
- BIOS のパラレルポート設定を行う場合は、BIOS を設定する前に本機のプリンタソフトウェアを一旦削除してください。そして、BIOSの設定後に再度プリンタソフトウェアをインストールしてください。

設定の解除

DMA転送の設定で印刷が正常にできない場合は、以下の手順で設定を解除してください。

1 **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。**

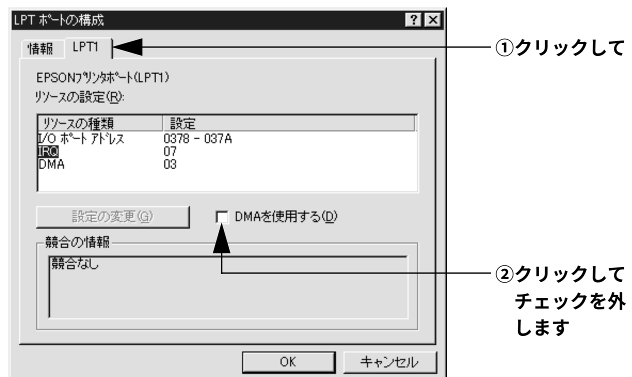
2 **LP-7100 アイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。**



3 ［ポート］のタブをクリックし、［ポートの構成］ボタンをクリックします。



4 **本機が接続されているポートのタブをクリック、［DMAを使用する］のチェックボックスをクリックしてチェックマークを外します。**
コンピュータの LPT1 ポートにプリンタを接続している場合は、［LPT1］を選択します。





コンピュータの拡張スロットにLPTボードが装着されている場合、[LPT2]や[LPT3]が表示されます。

- **LPT2やLPT3の構成情報には、拡張ボードで設定されているI/Oアドレスが表示されます。**
- **RQ と DMA は、拡張ボードの設定を手動で設定する必要があります。設定方法は、[IRQ]と[DMA]をクリックして、[設定の変更]ボタンをクリックして設定してください。**

DMA転送の設定（Windows 2000）

Windows 2000をご利用の場合は、BIOSのパラレルポート設定をECPモードに設定した上で、添付のプリンタソフトウェアCD-ROMからEPSONプリンタポートをインストールしてください。

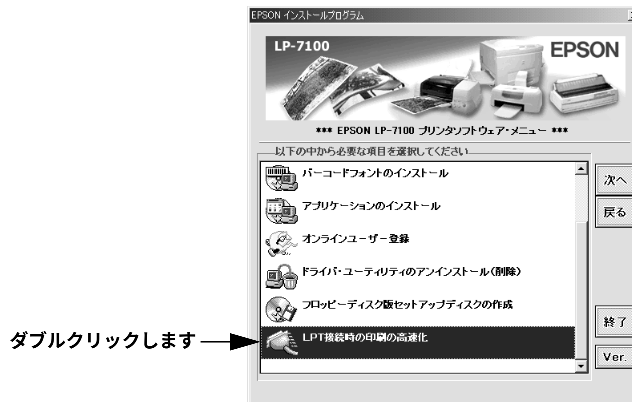

ポイント

- **EPSONプリンタポートをインストールおよび設定するには、Administratorsの権限が必要です。**
- **添付の Readme ファイルを必ず一読してからインストールを行ってください。Readmeファイルには、注意事項やトラブル発生時の対処方法などの情報が掲載されています。**

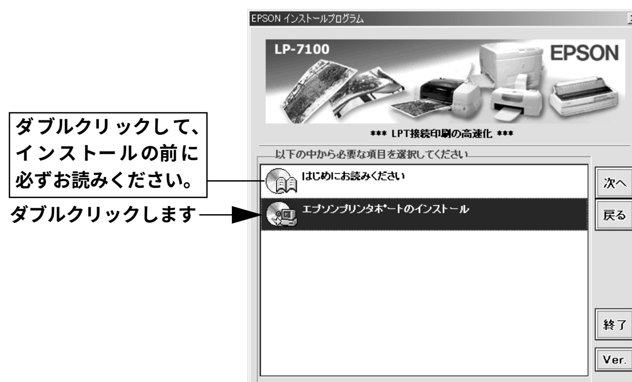
1 **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

2 **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**

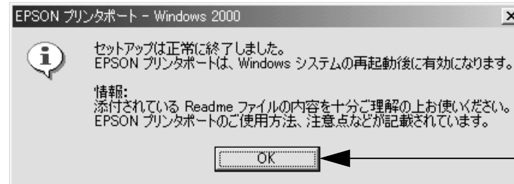
3 **以下の画面が表示されたら［ LPT接続時の印刷の高速化 ］をダブルクリックします。**



4 **[はじめにお読みください]をダブルクリックして参考情報をお読みいただいてから、[EPSONプリンタポートのインストール]をダブルクリックします。**



5 **インストールが終了したら［OK］ボタンをクリックします。**



6 **Windowsを再起動します。**



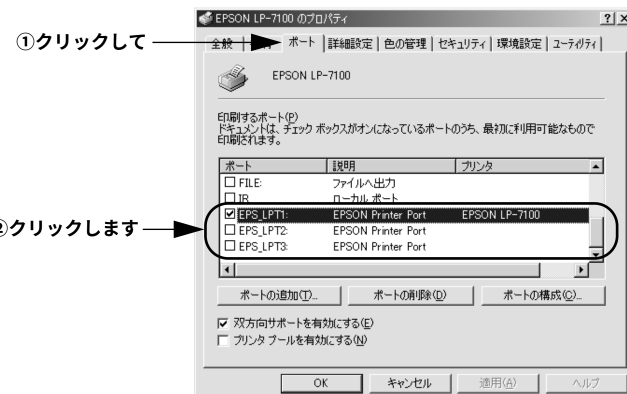
必ずWindowsを再起動させてから以降の作業に進んでください。再起動させずに以降の作業を行うと、動作が不安定になります。

7 **本機のプロパティ画面を表示します。**

［スタート］ボタンをクリックし、［設定］を選択してから［プリンタ］をクリックします。本機のプリンタアイコンを右クリックし、表示されたメニューから［プロパティ］をクリックします。

8 **［ポート］タブをクリックし、使用するパラレルポートを選択します。**

［印刷するポート］の中から、使用する［EPS_LPTx:］のチェックボックスをクリックしてチェックをつけます。

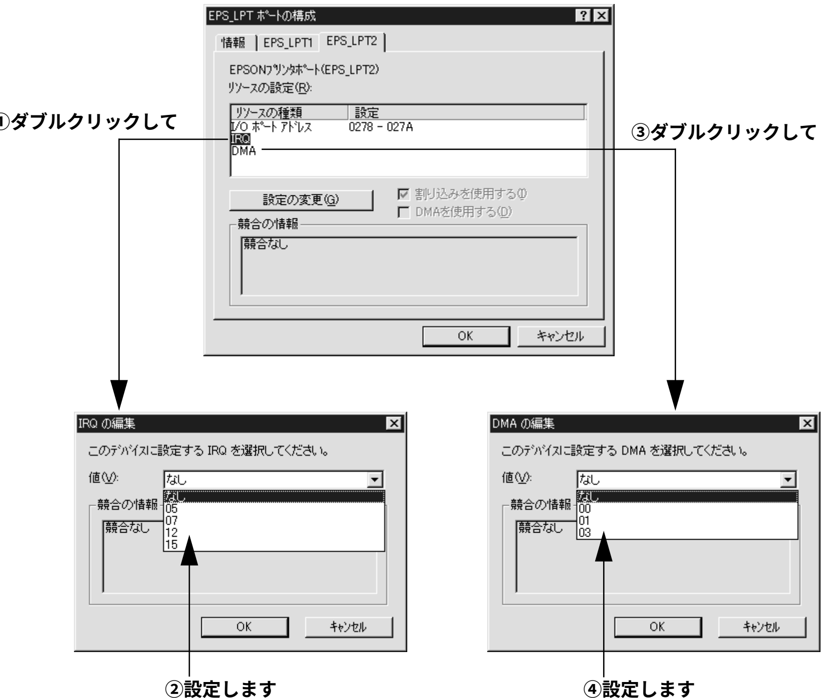


- EPS_LPT1：コンピュータ内蔵のパラレルポート専用
  ［EPS_LPT1］を使用する場合は、以上でEPSONプリンタポートの設定は終了です。［閉じる］ボタンをクリックして、［プロパティ］画面を閉じます。
- EPS_LPT2：市販のパラレルポート拡張ボード用
  次の9へ進みます。
- EPS_LPT3：市販のパラレルポート拡張ボード用
  次の9へ進みます。

❾ EPS_LPT2/3を使用する場合は、以下の手順でIRQ、DMAの設定を行ってからコンピュータを再起動させます。

① ［ポートの構成］ボタンをクリックし、使用する EPS_LPT2 または EPS_LPT3 のタブをクリックします（拡張ボードが装着されている場合のみ EPS_LPT2、EPS_LPT3 が表示されます）。

② ［IRQ］、［DMA］の設定を行います。［リソースの設定］から［IRQ］、［DMA］をダブルクリックし、拡張ボードで設定した値を設定します。



③ ［OK］ボタンをクリックして［ダイアログ］画面を閉じます。設定が変更された場合には、コンピュータの再起動を促すメッセージが表示されます。［プロパティ］画面を閉じてから再起動してください。

これで EPS_LPT2/3 の設定が完了し、接続されているプリンタへの EPS_LPTx ポートの割り当てができるようになります。

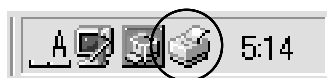

ポイント

プリンタドライバを再インストールした場合には、❼～❾に従ってEPSONプリンタポートの再設定を行ってください。

印刷の中止方法

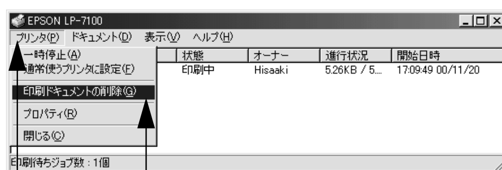
Win

1 画面右下のタスクバー上のプリンタアイコンをダブルクリックします。



ダブルクリックします

2 ［プリンタ］メニューの［印刷ドキュメントの削除］または［印刷ジョブのクリア］をクリックします。



①クリックして　②クリックします

プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールされているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

プリンタソフトウェアを削除するには

Windowsの標準的な方法でプリンタソフトウェア（プリンタドライバ/EPSONプリンタウィンドウ!3/USBデバイスドライバ）を削除する手順を説明します。



- **USB デバイスドライバは、本機を USB 接続している場合にインストールされるデバイスドライバです。**
- **EPSON プリンタソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットして表示される画面からも削除することができます。**

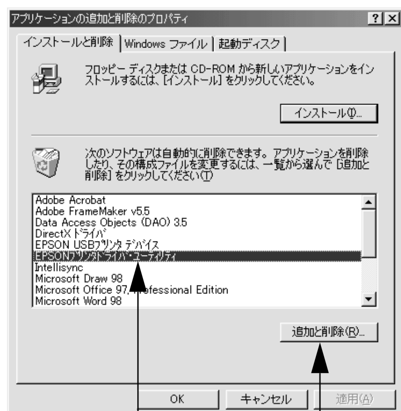
1. **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**
2. **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［コントロールパネル］をクリックします。**
3. **［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします。**



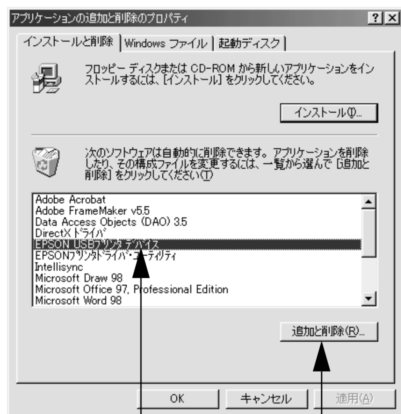
4 **削除するドライバを選択して［追加と削除］ボタンをクリックします。**

Windows 2000 の場合は［プログラムの変更と削除］をクリックしてから、削除対象となる項目をクリックして［変更 / 削除］ボタンをクリックします。

- **プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3を削除する場合：**
  ［EPSONプリンタドライバ・ユーティリティ］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書「プリンタドライバとEPSON プリンタウィンドウ!3 の削除」93 ページ



- **USBデバイスドライバを削除する場合：**
  ［EPSON USBプリンタデバイス］をクリックして、以下のページへ進みます。
  本書「USBデバイスドライバの削除」94 ページ




ポイント

- [EPSON USBプリンタデバイス]は、Windows 98/MeでUSB接続をご利用の場合にのみ表示されます。
- インストールが不完全なまま終了していると[USB プリンタデバイス]の項目が表示されないことがあります。その場合は、プリンタ ソフトウェアCD-ROM内の[Epusbun.exe] ファイルを実行してください。
  ① コンピュータに「プリンタソフトウェアCD-ROM」をセットします。
  ② [エクスプローラ]などでCD-ROMに収録されたファイルを表示させます。
  ③ [Win9x] フォルダをダブルクリックして開きます。
  ④ [Epusbun.exe] アイコンをダブルクリックします。

プリンタドライバとEPSONプリンタウィンドウ!3の削除

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。
92 ページ手順4から続けてください。

5 **[プリンタ機種] タブをクリックし、お使いのプリンタのアイコンを選択します。**

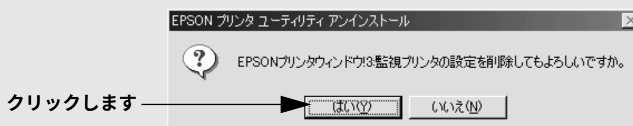



ポイント

- EPSONプリンタウィンドウ!3で監視するプリンタを設定できるユーティリティだけを削除することもできます。監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、本機以外のEPSONプリンタウィンドウ!3に対しても監視プリンタの設定が変更できなくなります。削除の手順は以下の通りです。



- 監視プリンタの設定ユーティリティを削除すると、次の確認メッセージが表示されます。[はい]ボタンをクリックすると、監視プリンタの設定ユーティリティの削除が始まります。



6 プリンタドライバの削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。

プリンタドライバの削除が始まります。



ポイント

- **関連ファイル削除のメッセージが表示されたら[はい]ボタンをクリックします。プリンタドライバに関連するファイルが削除されます。**
- **削除したプリンタを[通常使うプリンタ]として設定していた場合は、ほかのプリンタドライバを[通常使うプリンタ]に設定します。メッセージが表示されたら、[OK]ボタンをクリックします。**

7 終了のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックします。

これでプリンタドライバと EPSON プリンタウィンドウ !3 の削除（アンインストール）は終了です。



ポイント

プリンタドライバを再インストールする場合は、コンピュータを再起動させてください。

USBデバイスドライバの削除

Windows 98/MeでUSB接続をご利用の場合のみ必要なドライバです。

ポイント

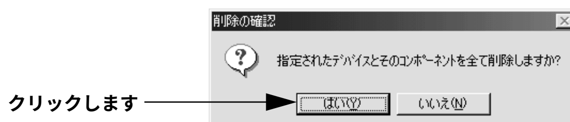
- **USBデバイスドライバを削除する前に、プリンタドライバを削除してください。**
- **USB デバイスドライバを削除すると、USB 接続しているほかのエプソン製プリンタも利用できなくなります。**

以下の手順から続けて、下記の作業を行ってください。

☞ 92 ページ手順4から続けてください。

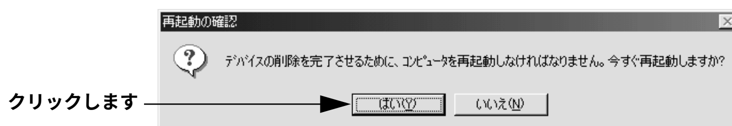
5 [はい] をクリックします。

USB デバイスドライバの削除が始まります。



6 ［はい］をクリックします。

コンピュータが再起動します。



これでUSBデバイスドライバの削除は終了です。

追加ドライバを削除するには（Windows 2000）

Windows 2000プリントサーバにクライアント用の追加ドライバをインストールしている場合は、以下の手順で追加ドライバを削除（アンインストール）できます。


ポイント

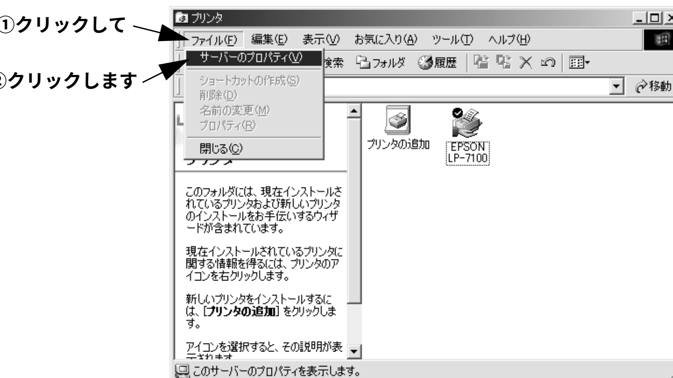
Windows NT4.0プリントサーバにインストールされている代替ドライバは削除することができません。

- **プリンタドライバ自体を削除しても代替ドライバは削除されません。**
- **プリンタドライバをバージョンアップする場合は、バージョンアップしたプリンタドライバを代替ドライバとして再度インストールしてください。上書きインストールされた代替ドライバは問題なく動作します。**

1 **起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。**

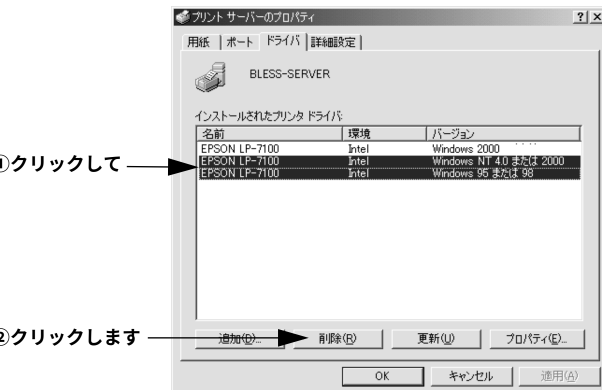
2 **Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせて、［プリンタ］をクリックします。**

3 **［ファイル］メニューから［サーバーのプロパティ］をクリックします。**

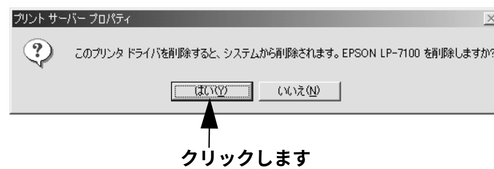


4 **［ドライバ］タブをクリックして、［インストールされたプリンタ ドライバ］リストを開きます。**

5 削除したい追加ドライバをクリックして選択し、[削除] ボタンをクリックします。



6 削除を確認するメッセージが表示されたら、[はい] ボタンをクリックします。



7 [閉じる] ボタンをクリックしてプロパティを閉じます。

3

Macintosh：プリンタドライバの機能と関連情報

プリンタドライバの詳細説明と、Macintoshでお使いの際に関係する情報について説明しています。

設定ダイアログの開き方

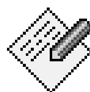
実際に印刷データを作成する前に、プリンタドライバ上で用紙サイズなどを設定します。ここでは、SimpleTextを例に説明します。アプリケーションソフトによっては、独自の［用紙設定］ダイアログを表示することがあります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

Mac

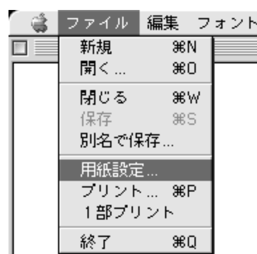

ポイント

用紙設定をする前に、お使いのプリンタ用のプリンタドライバをセレクタで選択してください。
スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」67 ページ

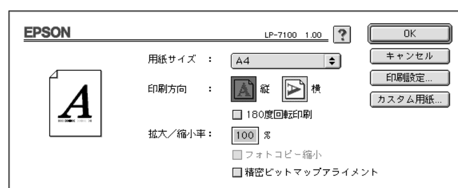
1 ［SimpleText］アイコンをダブルクリックして起動します。



2 ［ファイル］メニューから［用紙設定］（または［プリンタの設定］など）を選択します。







3 **必要な項目を設定します。**

設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

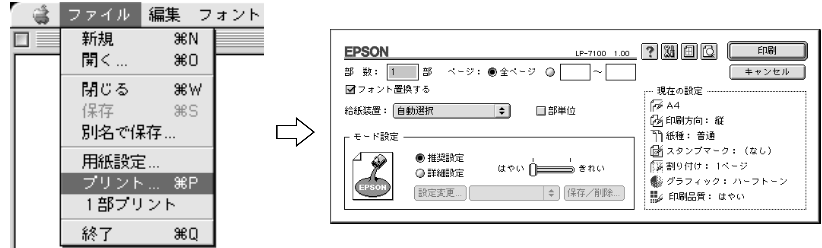
本書「［用紙設定］ダイアログ」100 ページ
本書「任意の用紙サイズを登録するには」101 ページ

4 **［OK］ボタンをクリックして終了します。**

この後、印刷データを作成します。

印刷する際に、プリンタドライバ上で印刷部数などを設定します。アプリケーションソフトによっては、独自の［プリント］ダイアログを表示する場合があります。その場合は、アプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1 ［ファイル］メニューから［プリント］（または［印刷］）を選択します。



2 印刷に必要な項目を設定します。

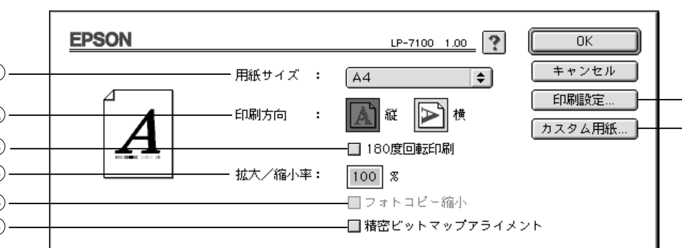
設定項目やボタンについては、以下のページを参照してください。

本書「[プリント］ダイアログ」103 ページ
本書「[詳細設定］ダイアログ」106 ページ
本書「[レイアウト］ダイアログ」109 ページ

3 ［印刷］ボタンをクリックして、印刷を実行します。

[用紙設定]ダイアログ

[用紙設定] ダイアログでは、用紙に関する基本的な項目を設定します。印刷データを作成する前に設定してください。



①用紙サイズ
印刷する用紙のサイズをリストから選択します。

②印刷方向
用紙に対する印刷の向きを、[縦]、[横] のいずれかをクリックして選択します。

③180度回転印刷
印刷データを180度回転して印刷する場合にクリックします。

④拡大/縮小率
印刷データを拡大/縮小して印刷できます。拡大/縮小率を25%～400%まで、1%単位で指定できます。

⑤フォトコピー縮小
[拡大/縮小率] が100%未満の場合にクリックしてチェックマークを付けると、指定した縮小率で用紙中央に印刷します。この場合、[精密ビットマップアライメント] は選択できません。

⑥精密ビットマップアライメント
クリックしてチェックマークを付けると、印刷領域を約4%縮小して印刷のムラを押さえ、よりきれいに印刷します。この場合、印刷位置は用紙の中央になります。なお、[フォトコピー縮小] を選択している場合は選択できません。

⑦[印刷設定]ボタン
印刷に関する各種の設定を行います。印刷する直前に [プリント] ダイアログでも同様の項目を設定できます。設定できる項目については、以下のページを参照してください。
☞ 本書「[プリント] ダイアログ」103 ページ

⑧[カスタム用紙]ボタン
クリックすると [カスタム用紙] ダイアログが表示され、用紙のカスタム（不定形）サイズを設定できます。設定したカスタム用紙サイズは、[用紙設定] ダイアログの [用紙サイズ] メニューから選択できます。
☞ 本書「任意の用紙サイズを登録するには」101 ページ

Mac

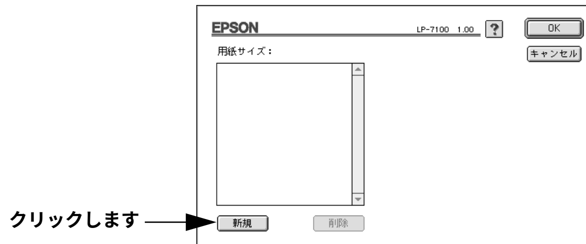
任意の用紙サイズを登録するには

不定形の用紙サイズを設定/登録したり、以前に登録した用紙サイズを変更できます。

1 **［用紙設定］ダイアログを開き、［カスタム用紙］ボタンをクリックします。**



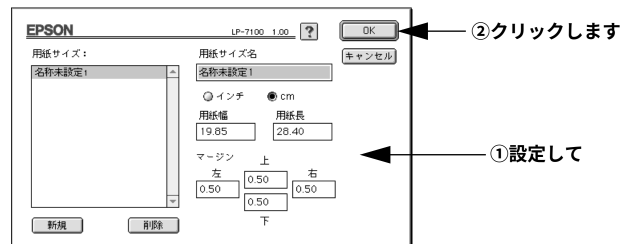
2 **［新規］ボタンをクリックします。**





- **登録できる用紙サイズの数は、64までです。**
- **すでに登録している用紙サイズを変更する場合は、[用紙サイズ]リストから変更したい用紙サイズを選択します。**
- **すでに登録されている用紙サイズを削除する場合は、[用紙サイズ]リストからサイズ名をクリックして選択し、[削除] ボタンをクリックします。**

3 **用紙サイズ名、単位（インチまたはcm)、用紙幅、用紙長、上下左右マージンを設定し、［OK］ボタンをクリックします。**



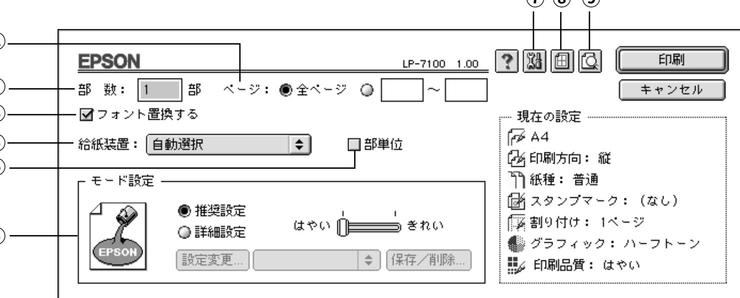
設定できるサイズの範囲は以下の通りです。
用紙幅：10.00 ～ 29.70cm（3.94 ～ 11.69 インチ）
用紙長：14.80 ～ 42.00cm（5.83 ～ 16.54 インチ）



- 登録したカスタム用紙サイズは、[用紙設定]ダイアログの[用紙サイズ]リストから選択します。
- 不定形紙への印刷は、いくつか注意していただく点がありますので、以下のページを参照してから印刷を実行してください。
  ☞ 本書「不定形紙への印刷」22 ページ

[プリント]ダイアログ

印刷する際、[プリント]ダイアログで印刷に関わる各種の設定を行います。



①部数

1〜999の範囲で印刷部数を選択します。通常は1ページごとに指定した部数を印刷しますが、⑤の［部単位］を選択すると1部ごとにまとめて印刷します。

②ページ

すべてのページを印刷する場合は［全ページ］をクリックしてチェックマークを付けます。一部のページを指定して印刷する場合は、開始ページと終了ページを1〜9999の範囲で入力します。

③フォント置換する

細明朝体、中ゴシック体、等幅明朝、等幅ゴシックフォントを、別のフォントに置き換えて印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。プリンタドライバは、インストールしてあるフォントの中から、置き換え可能なフォントを自動的に探します。置き換え可能なフォントがない場合は、フォント置き換えを行いません。

フォント置き換え機能を使用する場合は、以下のフォントを使用することできれいに印刷できます。お使いのMacintoshに以下のフォントがインストールされていない場合は、Mac OSのCD-ROMよりインストールしてお使いください。

- リュウミンライトーKL､リュウミンライトーKLー等幅
- 中ゴシックBBB､中ゴシックBBBー等幅

④給紙装置

給紙装置を選択します。

自動選択：

印刷実行時に、［用紙サイズ］の設定に合った用紙がセットされている給紙装置を探して給紙します。

MPカセット：

MPカセットから給紙する場合に選択します。

用紙カセット1：

標準の用紙カセットから給紙する場合に選択します。

用紙カセット2：

オプションのユニバーサルカセットユニット（LPUC3）にセットしている用紙カセットから給紙する場合に選択します。


ポイント

- 選択した給紙装置に指定された用紙サイズがセットされていない場合や正しく検知されない場合は、エラーが発生します。
- ［自動選択］を選択して拡大 / 縮小印刷を行うと、［レイアウト］ダイアログの［出力用紙］で設定したサイズの用紙がセットされている給紙装置を自動的に選択して、そこから給紙します。
  本書「［レイアウト］ダイアログ」109 ページ
- MP カセットまたは用紙カセットにセットした用紙のサイズは、プリンタ本体の［用紙サイズ］スイッチで必ず設定してください。また、MPカセットの［用紙サイズ］スイッチに表示のない用紙サイズを使用する場合は、スイッチを［その他］に設定して［用紙設定］ダイアログで［用紙サイズ］を設定してください。。

⑤部単位

クリックしてチェックマークを付けると、2部以上印刷する場合に1ページ目から最終ページまでを1部単位にまとめて印刷します。印刷する部数は、①の［部数］で指定します。


ポイント

アプリケーションソフト側で部単位印刷の設定ができる場合は、アプリケーションソフトでの設定をオフ（部単位印刷しない）にして、プリンタドライバの［部単位］で設定してください。

⑥モード設定

印刷条件として［推奨設定］または［詳細設定］のどちらかを選択できます。

推奨設定:

一般的に推奨できる条件で印刷します。ほとんどの場合、この［推奨設定］でよい印刷結果が得られます。

詳細設定:

［詳細設定］をクリックすると、プリセットメニュー[*1]のリストボックスと［設定変更］/［保存/削除］ボタンが有効になります。［設定変更］ボタンをクリックすると、［詳細設定］ダイアログが開きます。［保存/削除］ボタンをクリックすると、設定した内容の保存または削除ができます。

*1 プリセットメニュー：あらかじめ用意されている用途別の選択肢。リストボックスの中に、一覧で表示される。

はやい/きれい:

印刷品質（解像度）は、［はやい］（300dpi）、［きれい］（600dpi）のどちらかに設定できます。印刷の解像度を1インチあたりのドット数（dpi）で表し、解像度を上げれば細かいドットできれいに印刷できます。［はやい］は文字文書の高速印刷（品質より印刷速度を優先する場合）に適しています。［きれい］は、写真のようにグラデーションのある画像（無段階に色調が変化する画像）のモノクロ印刷に適しています。


ポイント

印刷できない場合や、メモリ関連のエラーメッセージが表示される場合は、以下のいずれかの方法で対処してください。

- 印刷データの容量や色数を減らす。
- ［印刷品質］（解像度）を下げて印刷する。
- プリンタのメモリを増設する。
- アプリケーションソフトに割り当てたメモリを変更する。

⑦（[拡張設定]アイコン）

印刷位置のオフセット値、紙種、印刷濃度、白紙節約機能、スプールファイルの保存先などの設定を行うときにクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ 本書「[拡張設定］ダイアログ」108 ページ

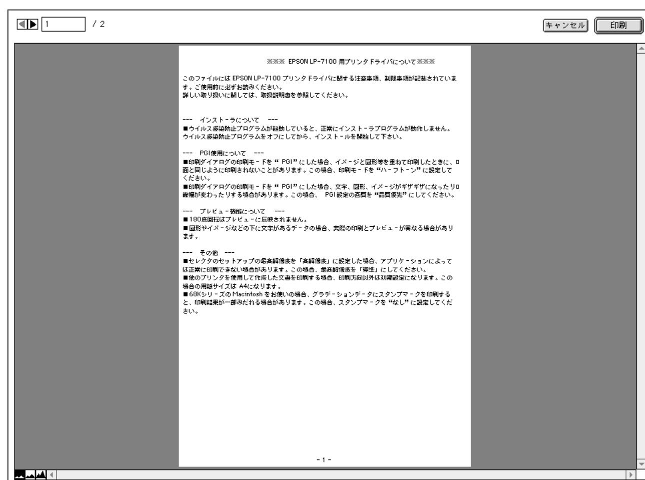
⑧（[レイアウト]アイコン）

アイコンをクリックすると［レイアウト設定］ダイアログが表示され、レイアウトに関する設定ができます。詳細については、以下のページを参照してください。

☞ 本書「[レイアウト］ダイアログ」109 ページ

⑨（[プレビュー]アイコン）

アイコンをクリックすると［印刷］ボタンが［プレビュー］ボタンに変わります。［プレビュー］ボタンをクリックすると、［プレビュー］ダイアログが表示されて印刷結果をモニタ上で確認できます。



※※※ EPSON LP-7100 用プリンタドライバについて ※※※

このファイルには EPSON LP-7100 プリンタドライバに関する注意事項、制限事項が記載されています。ご使用前に必ずお読みください。
詳しい取り扱いに関しては、取扱説明書を参照してください。

--- インストーラについて ---
■ウイルス感染防止プログラムが起動していると、正常にインストーラプログラムが動作しません。ウイルス感染防止プログラムをオフにしてから、インストールを開始して下さい。

--- PGI使用について ---
■印刷ダイアログの印刷モードを“ PGI”にした場合、イメージと図形等を重ねて印刷したときに、画面と同じように印刷されないことがあります。この場合、印刷モードを“ハーフトーン”に設定してください。
■印刷ダイアログの印刷モードを“ PGI”にした場合、文字、図形、イメージがギザギザになったり線幅が変わったりする場合があります。この場合、 PGI設定の画質を“品質優先”にしてください。

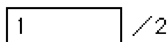
--- プレビュー機能について ---
■180度回転はプレビューに反映されません。
■図形やイメージなどの下に文字があるデータの場合、実際の印刷とプレビューが異なる場合があります。

--- その他 ---
■セレクタのセットアップの最高解像度を「高解像度」に設定した場合、アプリケーションによっては正常に印刷できない場合があります。この場合、最高解像度を「標準」にしてください。
■他のプリンタを使用して作成した文書を印刷する場合、印刷方向以外は初期設定になります。この場合の用紙サイズは A4になります。
■68Kシリーズの Macintosh をお使いの場合、グラデーションデータにスタンプマークを印刷すると、印刷結果が一部みだれる場合があります。この場合、スタンプマークを“なし”に設定してください。

> ポイント
> - **[用紙設定]ダイアログで[180度回転印刷]を設定しても、ページを180度回転してプレビュー表示しません。**
> - **文字が図形より下にあっても、文字が上にプレビュー表示されます。**

：表示するページを1ページごとに切り替えるボタンです。

：表示させるページ番号を直接入力します。

：［プレビュー］ダイアログを閉じるボタンです。

：印刷を開始するボタンです。

：印刷データ（1ページ単位）の全体を表示します。

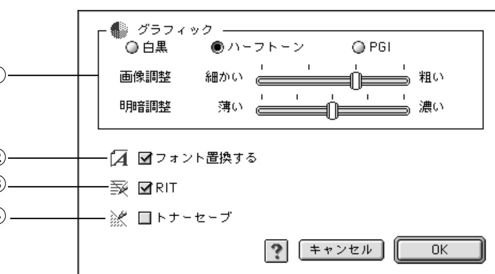


 ：印刷結果と同等のサイズで表示します。

 ：印刷データを拡大して表示します。

[詳細設定]ダイアログ

[プリント]ダイアログの[モード設定]で[詳細設定]をクリックして[設定変更]ボタンをクリックすると、[詳細設定]ダイアログが表示されます。印刷に関わるさまざまな機能を詳細に設定できます。



①グラフィック

グラフィックスイメージを処理する方法を選択します。

白黒：

モノクロ印刷を行います。グレースケールや中間色は再現しません。

ハーフトーン：

グラフィックイメージのハーフトーン処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をハーフトーン処理してきれいに印刷できます。

PGI：

PGI[*1](Photo and Graphics Improvement)処理を行います。グラデーションなどの無段階に階調が変化する画像をPGI処理してきれいに印刷できます。

*1 PGI：
階調表現力を3倍に高め、微妙な陰影やグラデーションを鮮明に印刷するEPSON独自の機能。


ポイント

- **プリンタのメモリが少ないと、[PGI]で印刷できない場合があります。[PGI]処理で印刷するには、メモリを増設するか、[モード設定]を[はやい](300dpi)に設定してください。**
- **アプリケーションソフトで独自のハーフトーン処理を行っている場合、[PGI]を有効にすると意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合は[PGI]以外の設定にして印刷してください。**

画像調整：

[ハーフトーン]または[PGI]選択時の印刷粗密度を、スライドバーで調整できます。[細かい]側にスライドするとより細かく、[粗い]側にスライドするとより粗くグラフィックを印刷します。4段階に設定できます。


ポイント

[細かい]にして印刷するとグラフィックの細かい微妙な部分まで再現できますが、印刷した用紙をさらにコピーすると、グラフィックの中間調がつぶれて真っ黒になります。コピーをする場合は、[細かい]にしないで印刷することをお勧めします。

明暗調整：
［ハーフトーン］または［PGI］選択時の印刷明度をスライドバーで調整できます。［薄い］側にスライドするとより明るく、［濃い］側にスライドするとより暗くグラフィックが印刷されます。5段階に調整できます。

②フォント置換する
細明朝体、中ゴシック体、等幅明朝、等幅ゴシックフォントを、別のフォントに置き換えて印刷するには、クリックしてチェックマークを付けます。プリンタドライバは、インストールしてあるフォントの中から、置き換え可能なフォントを自動的に探します。置き換え可能なフォントがない場合は、フォント置き換えを行いません。

フォント置き換え機能を使用する場合は、以下のフォントを使用することできれいに印刷できます。お使いのMacintoshに以下のフォントがインストールされていない場合は、Mac OSのCD-ROMよりインストールしてお使いください。
- リュウミンライトーKL、リュウミンライトーKLー等幅
- 中ゴシックBBB、中ゴシックBBBー等幅

③RIT
クリックしてチェックマークを付けると、RIT[*1]（Resolution Improvement Technology）機能が有効になります。［RIT］を有効にすると大きな文字がきれいに印刷できたり、写真画像の斜線補正や輪郭補正などに効果があります。

*1 RIT：斜線や曲線などのギザギザをなめらかに印刷するEPSON独自の輪郭補正機能です。

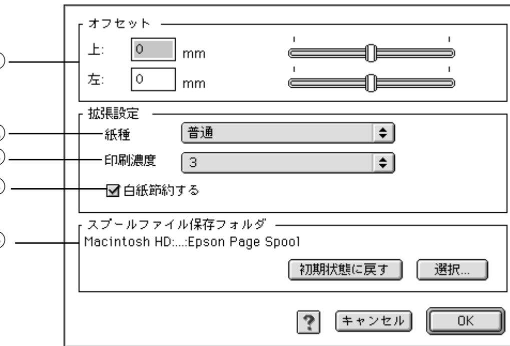


RIT機能を有効にしてグラデーション（無段階に階調が変化する画像）を印刷すると、意図した印刷結果が得られないことがあります。この場合はRIT機能を使用しないでください。

④トナーセーブ
クリックしてチェックマークを付けると、トナーセーブ機能が有効になります。文字の輪郭はそのままに黒ベタ部分の濃度を抑えることでトナーを節約します。試し印刷をするときなど、印刷品質にこだわらない場合にご利用ください。

[拡張設定]ダイアログ

［プリント］ダイアログの［拡張設定］アイコンをクリックすると、［拡張設定］ダイアログが表示されます。プリンタの拡張設定に関わるさまざまな機能を詳細に設定できます。



①オフセット

印刷開始位置のオフセット値を［上］（垂直位置）と［左］（水平位置）で設定します。0.5mm単位で、次の範囲で設定できます。

上（垂直位置）：-9mm（上方向）〜9mm（下方向）

左（水平位置）：-9mm（左方向）〜9mm（右方向）

②紙種

用紙の種類を選択します。

普通紙：

普通紙に印刷する場合に選択します。

厚紙：

厚紙に印刷する場合に選択します。［給紙装置］は［MPカセット］に限定されます。

OHPシート：

OHPシートに印刷する場合に選択します。［給紙装置］は［MPカセット］に限定されます。

③印刷濃度

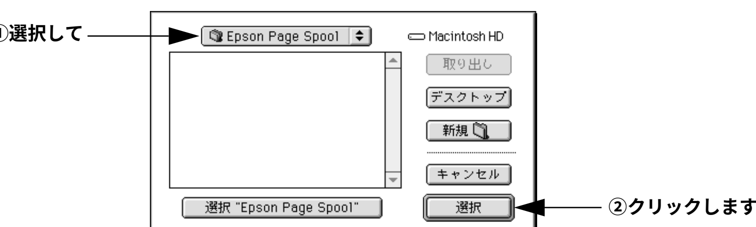
印刷濃度を、1（薄い）から5（濃い）までの5段階で調整します。

④白紙節約する

白紙ページを印刷するかしないかを選択します。クリックしてチェックマークを付けると、白紙ページを印刷しないので用紙を節約できます。

⑤スプールファイル保存フォルダ
印刷処理用のスプールファイルをどこに保存するかを選択できます。

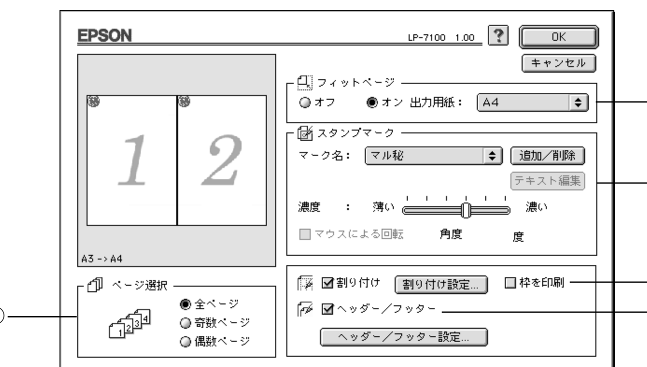
[選択]ボタン:
［拡張設定］ダイアログで［選択］ボタンをクリックしてフォルダの選択ダイアログを表示させ、スプールファイルを保存したいフォルダを選択してから［選択］ボタンをクリックします。



[初期状態に戻す]ボタン:
スプールファイルの保存フォルダを初期状態に戻すには、［拡張設定］ダイアログで［初期状態に戻す］ボタンをクリックします。

[レイアウト]ダイアログ

［プリント］ダイアログで［レイアウト］アイコンをクリックすると、［レイアウト］ダイアログが表示されます。レイアウトに関わるさまざまな設定ができます。



①ページ選択
印刷データの全ページを印刷するか、奇数ページまたは偶数ページのみ印刷するかを選択します。

②フィットページ
印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを自動的に拡大/縮小する機能です。フィットページ印刷をするには［オン］を選択します。詳しくは以下のページを参照してください。
 本書「拡大/縮小して印刷するには」111 ページ

ポイント
- **拡大 / 縮小の倍率は[用紙設定]ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。**
- **[用紙設定]ダイアログの[拡大/縮小率]は無効になります。**

③スタンプマーク

印刷データに㊙などの画像や「重要」などのテキストを重ね合わせて印刷するには、［マーク名］リストからスタンプマークを選択し、［濃度］スライドバーでスタンプマークの印刷濃度を設定します。印刷するスタンプマークを登録・削除するには、［追加／削除］ボタンをクリックします。詳しくは、以下のページを参照してください。

本書「スタンプマークを印刷するには」112 ページ

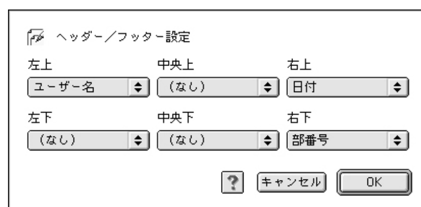
④割り付け

2ページまたは4ページ分の連続した印刷データを1枚の用紙に自動的に縮小し、割り付けて印刷します。割り付けるページ数、順序、枠線の有無を設定できます。詳しくは以下のページを参照してください。

本書「1ページに複数ページのデータを印刷するには」115 ページ

⑤ヘッダー/フッター

ユーザー名や印刷日時など、印刷に関する情報を用紙のヘッダー（上部）/フッター（下部）に印刷するには、チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けます。印刷するヘッダー /フッターを設定するには、［ヘッダー /フッター設定］ボタンをクリックします。



［ヘッダー /フッター設定］ダイアログでは、印刷位置に対応するリストから印刷したい項目（なし・ユーザー名・コンピュータ名・日付・日付/時刻・部番号）を選択して、［OK］ボタンをクリックします。

拡大/縮小して印刷するには

［レイアウト］ダイアログ内のフィットページ機能を使います。フィットページとは、印刷する用紙のサイズに合わせて印刷データを拡大/縮小する機能のことです。［フィットページ］の［オン］をチェックし、印刷する用紙のサイズを選択してから印刷を実行します。




ポイント

- **拡大／縮小の倍率は［用紙設定］ダイアログで設定した用紙サイズに対して設定されます。**
- **［用紙設定］ダイアログの［拡大/縮小率］は無効になります。**

フィットページ印刷の手順

フィットページ機能を使って用紙サイズB4の印刷データをA4サイズに縮小印刷する手順は以下の通りです。

1. **プリンタにA4サイズの用紙がセットされていることを確認します。**
2. **［レイアウト］ダイアログを開いて、［フィットページ］の［オン］をチェックします。**
3. **［出力用紙］の［A4］を選択します。**
4. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

Mac

スタンプマークを印刷するには

［レイアウト］ダイアログ内のスタンプマーク機能を使います。



①プレビュー部
ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグすると、スタンプマークの印刷位置やサイズを変更することができます。

②マーク名
印刷するスタンプマークをリストから選択します。

③[追加/削除]ボタン
オリジナルのビットマップ(PICT[*1]画像)マークやテキスト（文字）マークを登録したり削除するには、［追加/削除］ボタンをクリックして［追加/削除］ダイアログを開きます。登録/削除の手順については、以下のページを参照してください。
本書「オリジナルスタンプマークの登録方法」113 ページ

*1 PICT：Macintoshの標準グラフィックファイル形式。

④[テキスト編集]ボタン
登録したテキストマークを［マーク名］リストで選択してから［テキスト編集］ボタンをクリックすると、登録時と同じダイアログが表示されて、登録したテキスト、フォント、スタイルを変更することができます。

⑤濃度
スタンプマークの印刷濃度を、［濃度］バーで調整します。バーを［薄い］側に移動するとより薄く、［濃い］側に移動するとより濃くスタンプマークが印刷されます。

⑥マウスによる回転/角度
テキストマークを回転するときは、［マウスによる回転］をクリックしてチェックマークを付け、プレビュー部のマークをマウスで回転させるか、［角度］ボックスに回転角度を直接入力します。

スタンプマーク印刷の手順

スタンプマークを印刷する場合の手順は以下の通りです。

1. **［レイアウト］ダイアログを開いて、［マーク名］リストボックスの中から印刷したいスタンプマークを選択します。**

2 **印刷位置、サイズなどスタンプマークの印刷条件を設定します。**
ダイアログ左側の印刷イメージ上でスタンプマークをドラッグして印刷位置やサイズを変更します。スタンプマークの印刷濃度を［濃度］バーで調整します。

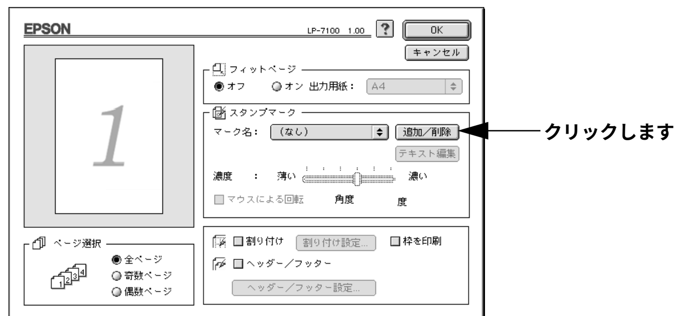
3 **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

オリジナルスタンプマークの登録方法

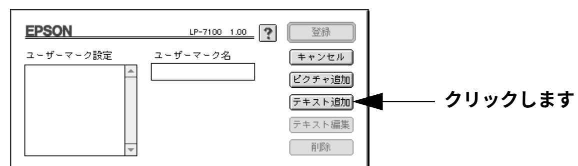
すでに登録されているスタンプマークのほかに、テキスト（文字）マークやビットマップ（画像）マークが登録できます。登録するマークの種類に合わせて、それぞれの手順をお読みください。

テキストマークの登録方法

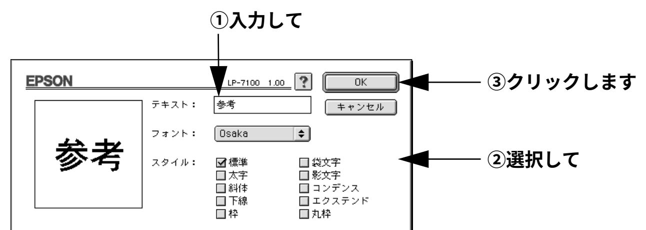
1 **［レイアウト］ダイアログを開いて、［追加/削除］ボタンをクリックします。**



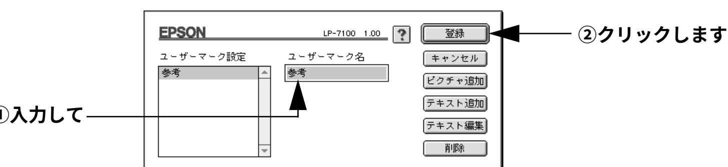
2 **［テキスト追加］ボタンをクリックします。**



3 **［テキスト］ボックスに文字を入力し、［フォント］と［スタイル］を選択して、［OK］ボタンをクリックします。**



4 **［ユーザーマーク名］を入力して、［登録］ボタンをクリックします。**



これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］のポップアップメニューにオリジナルのスタンプマークが登録されました。



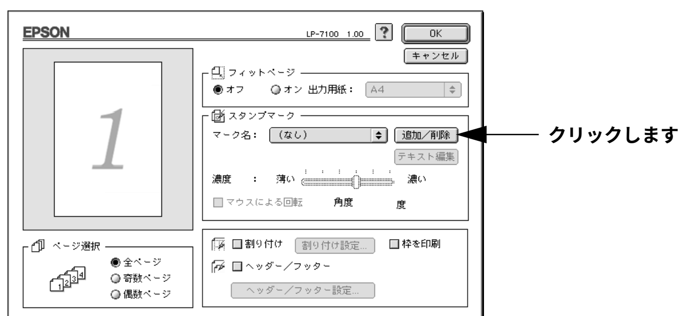
- **登録したテキストマークを変更するには、変更したいテキストマーク名を［ユーザーマーク設定］リストから選んで［テキスト編集］ボタンをクリックします。変更した後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。**
- **登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［ユーザーマーク設定］リストから選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。**

5 **［スタンプマーク］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。**
画面左側のプレビュー部で登録したスタンプマークを確認できます。

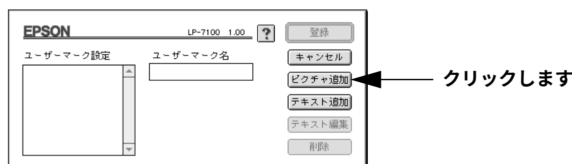
ビットマップマークの登録方法

1 **アプリケーションソフトでオリジナルのスタンプマークを作成し、PICT形式で保存します。**

2 **［レイアウト］ダイアログを開いて、［追加/削除］ボタンをクリックします。**



3 **［ピクチャ追加］ボタンをクリックします。**

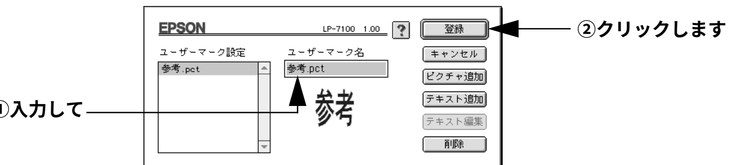


4 ❶で保存したPICTファイル名を選択し、［開く］ボタンをクリックします。

［作成］ボタンをクリックすると、ファイルのサンプル画像を表示します。



5 ［ユーザーマーク名］を入力して、［登録］ボタンをクリックします。



これで［スタンプマーク］ダイアログの［マーク名］のポップアップメニューにオリジナルのスタンプマークが登録されました。



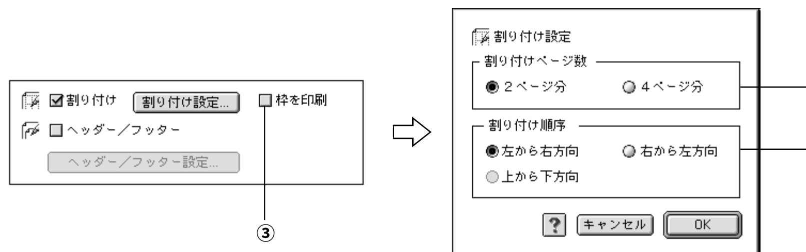
登録したスタンプマークを削除するには、削除したいスタンプ名を［ユーザーマーク設定］リストから選んで［削除］ボタンをクリックします。［削除］ボタンをクリックした後、必ず一旦ダイアログを閉じてください。

6 ［スタンプマーク］ダイアログで［OK］ボタンをクリックします。

画面左側のプレビュー部で登録したスタンプマークを確認できます。

1ページに複数ページのデータを印刷するには

［レイアウト］ダイアログで［割り付け］のチェックボックスをチェックして［割り付け設定］ボタンをクリックすると、［割り付け設定］ダイアログが開いて以下の項目が設定できます。



①割り付けページ数

1ページに割り付けるページ数を選択します。

②順序

割り付けたページを、どのような順番で配置するのか選択します。［印刷方向］（縦・横）と［割り付けページ数］によって、選択できる割り付け順序は異なります。

③枠を印刷
クリックしてチェックマークを付けると割り付けた各ページの周りに枠線を印刷します。

割り付け印刷の手順

4ページ分の連続したデータを1枚の用紙に印刷する場合の手順は以下の通りです。

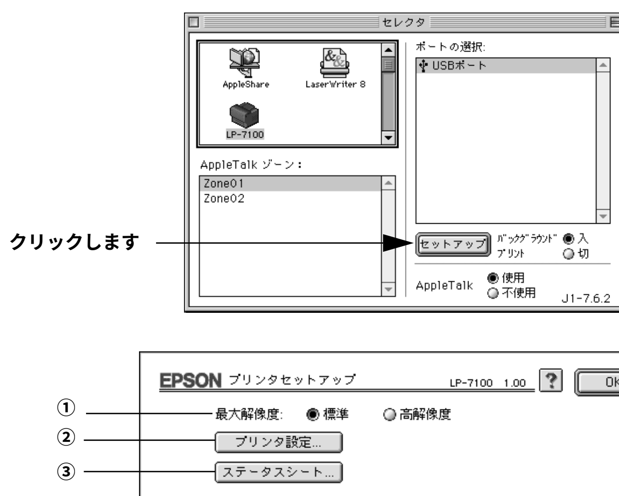
1. **［レイアウト］ダイアログを開いて、［割り付け］のチェックボックスをチェックします。**
2. **［割り付け設定］ボタンをクリックして、［割り付け設定］ダイアログを開きます。**
3. **［割り付けページ数］の［4 ページ分］をチェックし、［割り付け順序］を選択します。**
4. **［OK］ボタンをクリックして［割り付け設定］ダイアログを閉じます。**
5. **割り付けたページの周りに枠線を入れたいときは、［レイアウト］ダイアログで［枠を印刷］のチェックボックスをチェックします。**
6. **［OK］ボタンをクリックして［レイアウト］ダイアログを閉じ、［OK］ボタンをクリックして印刷を実行します。**

[プリンタセットアップ]ダイアログ

[プリンタセットアップ] ダイアログではプリンタの基本的な設定を行います。

アップルメニューからセレクタを開いてプリンタを選択したら、[セットアップ] ボタンをクリックして、[プリンタセットアップ] ダイアログを開いて機能を設定してください。詳しくは、以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」67 ページ




ポイント

印刷中は設定を変更できません。

①最大解像度

プリンタが対応できる解像度をアプリケーションソフト側に伝えます。印刷を実行すると、アプリケーションソフトは伝えられた解像度の中から最適な解像度を選択し、データをプリンタドライバに渡します。

標準　　　：本機の解像度を72dpi/300dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。通常はこの設定で使用してください。

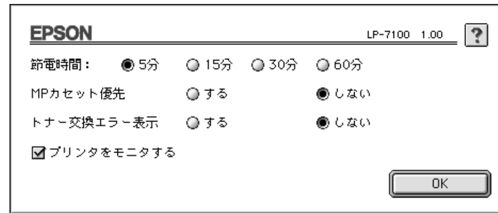
高解像度　：本機の解像度を72dpi/300dpi/600dpiとしてアプリケーションソフト側に伝えます。


ポイント

- **本項目は、印刷時の解像度を設定するものではありません。印刷解像度は[プリント] ダイアログの[モード設定]で設定します。**
- **本項目は、使用しているアプリケーションソフトが対応している解像度に合わせて設定してください。**
- **[プリント]ダイアログの印刷品質を[きれい](600dpi)に設定する場合は [高解像度]に、[はやい](300dpi)に設定する場合は[標準]に設定しないと、アプリケーションソフトによっては印刷が乱れる場合があります。**

②［プリンタ設定］ボタン

クリックするとさらにダイアログが表示されます。設定を変更したら、［OK］ボタンをクリックしてダイアログを閉じてください。



節電時間

節電状態に入るまでの時間を設定します。頻繁に印刷することがない場合は、本機能により印刷待機時の消費電力を節約することができます。最後の印刷が終了してから、指定した時間（初期設定5分）が経過すると節電状態になります。節電状態のときは、印刷するデータを受け取るとまず数秒間ウォーミングアップを行ってから、印刷を開始します。

MPカセット優先

［基本設定］ダイアログの［給紙装置］が［自動選択］に設定され、MPカセットにセットした用紙サイズと用紙カセットにセットした用紙サイズが同じ場合、MPカセットと用紙カセットどちらを優先して給紙するかを設定できます。

- ［する］に設定した場合は、MPカセットから先に給紙します。
- ［しない］に設定した場合は、用紙カセットから先に給紙します。（初期設定）

トナー交換エラー表示

トナーがなくなった場合の対応を設定できます。

- ［する］に設定した場合、トナーがなくなると印刷を停止し、交換を促すメッセージを表示します。
- ［しない］に設定した場合、トナーがなくなっても交換を促すメッセージを表示しません。（初期設定）

プリンタをモニタする

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を監視するかどうかを選択します。


ポイント

バックグラウンドプリントを［切］にすると、EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの監視をしなくなります。

③［ステータスシート］ボタン

クリックすると、さらにダイアログが表示されてプリンタの状態を表示します。［ステータスシート印刷］ボタンをクリックすると、プリンタの状態を記載したステータスシートを印刷します。

EPSONプリンタウィンドウ!3とは

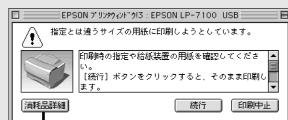
EPSONプリンタウィンドウ!3は、プリンタの状態をコンピュータ上でモニタできるユーティリティです。

Mac

プリンタの状態を表示します

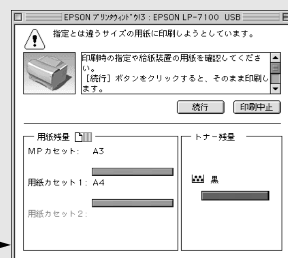
ポップアップウィンドウ

印刷を実行すると、プリンタのモニタを開始し、エラー発生時にはプリンタの状態を表示します。紙詰まりなどの問題が起こった場合に、［対処方法］ボタンをクリックすると、対処方法が表示されます。［消耗品詳細］ボタンをクリックすると、用紙やトナーの残量が確認できます。



［プリンタ詳細］ウィンドウ

プリンタの状態やトナー、用紙などの消耗品の残量をコンピュータのモニタ上で知ることができます。



EPSONプリンタウィンドウ!3の画面を開きます

［アップル］メニューから起動

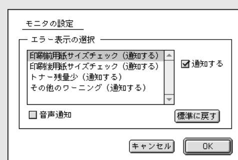
［アップル］メニューから［EPSONプリンタウィンドウ!3］を選択して、［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。



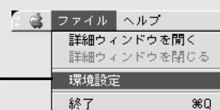
動作環境を設定します

［モニタの設定］ダイアログ

どのような場合にエラー表示するか、音声通知するかなどEPSONプリンタウィンドウ!3の動作環境を設定できます。

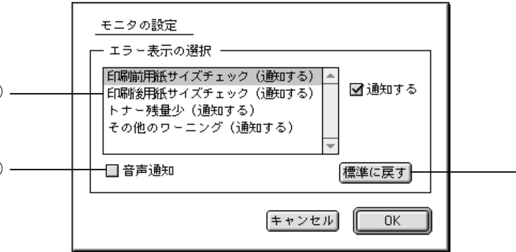


EPSONプリンタウィンドウ!3を起動して、［ファイル］メニューから［環境設定］をクリックすると、［モニタの設定］ダイアログが表示されます。



[モニタの設定]ダイアログ

EPSONプリンタウィンドウ!3を起動して、[ファイル]メニューから[環境設定]をクリックすると、[モニタの設定]ダイアログが表示されます。EPSONプリンタウィンドウ!3のモニタ機能を設定します。



①エラー表示の選択

選択項目にあるエラーまたはワーニングを、画面通知するかどうかを選択します。リスト内のエラー状況を選択して[通知する]チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、ポップアップウィンドウが現われ、対処方法が表示されます。

②音声通知

チェックボックスをクリックしてチェックマークを付けると、エラー発生時に音声でも通知します。



お使いのコンピュータにサウンド機能がない場合、音声通知機能は使用できません。

③[標準に戻す]ボタン

[エラー表示の選択]を標準(初期)設定に戻すときにクリックします。

プリンタの状態を確かめるには

EPSONプリンタウィンドウ!3でプリンタの状態を確かめるために、2通りの方法で［プリンタ詳細］ウィンドウを開くことができます。この［プリンタ詳細］ウィンドウは、消耗品などの詳細な情報も表示します。

本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」122 ページ



EPSONプリンタウィンドウ!3を起動する前に、監視したいプリンタが[セレクタ]で選択されているか確認してください。

[方法1]

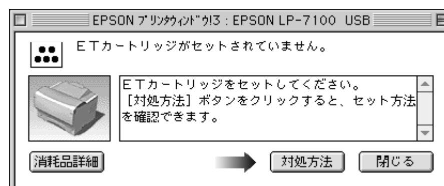
［アップル］メニューから［EPSONプリンタウィンドウ!3］をクリックします。
EPSONプリンタウィンドウ!3が起動し、［プリンタ詳細］ウィンドウが表示されます。



[方法2]

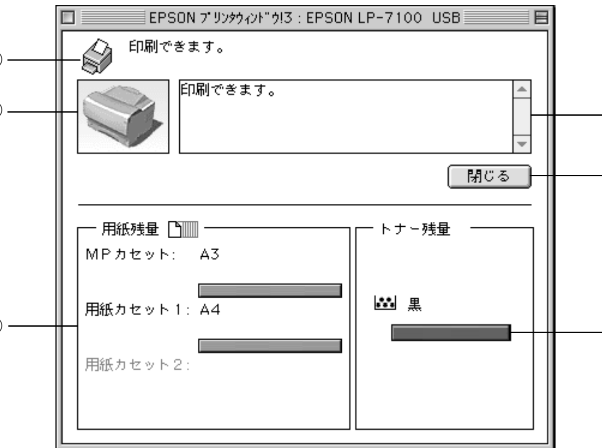
アプリケーションソフトから印刷を実行すると、プリンタの状態を示すポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れます。

- [消耗品詳細]ボタンをクリックすると[プリンタ詳細]ウィンドウに切り替わります。
- エラーが発生して[対処方法]ボタンが表示された場合は、ボタンをクリックすると対処方法を説明するダイアログが表示されます。



[プリンタ詳細]ウィンドウ

EPSONプリンタウィンドウ!3の［プリンタ詳細］ウィンドウは、プリンタの詳細な情報を表示します。



①アイコン/メッセージ
プリンタの状態に合わせてアイコンが表示され、状況をお知らせします。

②プリンタ
プリンタの状態をグラフィックで表示します。

③メッセージ
プリンタの状態を知らせたり、エラーが発生した場合にその状況や対処方法をメッセージでお知らせします。
本書「対処が必要な場合は」123 ページ

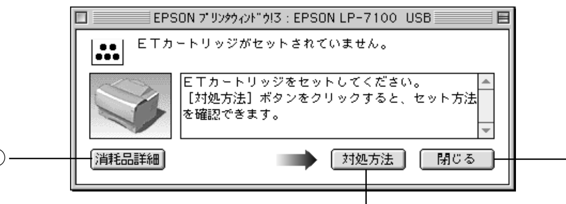
④[閉じる]ボタン
ウィンドウを閉じるときにクリックします。

⑤用紙残量
給紙装置にセットされている用紙サイズや用紙残量の目安を表示します。オプションの給紙装置が装着されている場合は、その給紙装置（カセット）についての情報も表示します。

⑥トナー残量
ETカートリッジのトナーがどれくらい残っているかの目安を表示します。

対処が必要な場合は

セットしている用紙がなくなったり、何らかの問題が起こった場合は、EPSONプリンタウィンドウ!3のポップアップウィンドウがコンピュータのモニタに現れ、メッセージを表示します。メッセージに従って対処してください。メッセージのエラーが解除されると自動的にウィンドウが閉じます。



ポップアップウィンドウの下側に、いくつかのボタンがあります。

①[消耗品詳細]ボタン

クリックすると［プリンタ詳細］ウィンドウに切り替わり、消耗品の詳細な情報を表示します。

本書「[プリンタ詳細］ウィンドウ」122 ページ

②[対処方法]ボタン

クリックすると順を追って対処方法を詳しく説明します。

③[閉じる]ボタン

クリックするとポップアップウィンドウを閉じることができます。メッセージを読んでからウィンドウを閉じてください。

バックグラウンドプリントを行う

バックグラウンドプリントとは、Macintoshがほかの作業を行いながら同時にプリンタで印刷を行うことです。

Mac

バックグラウンドプリントを行う場合は、Macintoshツールバーの一番左の［アップル］メニューから［セレクタ］を選び、［バックグラウンドプリント］の［入］をクリックしてください。

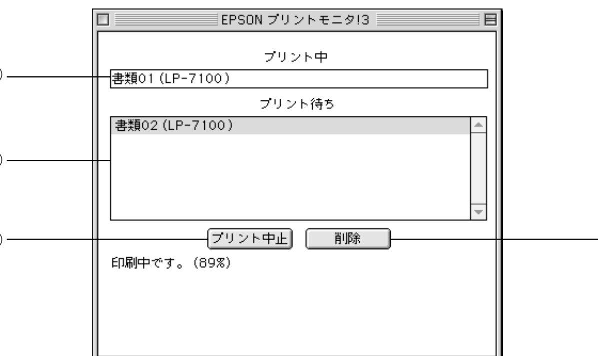



ポイント

［バックグラウンドプリント］を［入］に設定すると、印刷実行中もMacintoshで他の作業ができますが、Macintoshによってはマウスカーソルが滑らかに動かなくなったり、印刷時間が長くなることがあります。印刷速度を優先する場合は、［バックグラウンドプリント］を［切］に設定してください。

印刷状況を表示する

［セレクタ］で［バックグラウンドプリント］を［入］にした場合、印刷実行時にEPSONプリントモニタ!3が使用できます。EPSONプリントモニタ!3は、印刷中にツールバーの一番右の［アプリケーション］メニューから開くことができます。ウィンドウが閉じているときは、［ファイル］メニューの［開く］を選択します。



①プリント中
現在バックグラウンドで印刷中のファイル名が表示されます。

②プリント待ち
印刷待ちをしている印刷ファイル名が表示されます。

③[プリント中止]ボタン
進行中の印刷（［プリント中］に表示されている印刷ファイルの印刷）を中止するときにクリックします。


ポイント

印刷を一時停止したり再開するには、EPSONプリントモニタ!3の[ファイル]メニューから[一時停止]や[印刷再開]を選択します。

④[削除]ボタン
印刷待ちをしている印刷ファイルを削除するには、［プリント待ち］に表示されている印刷ファイル名をクリックして、［削除］ボタンをクリックします。

印刷の中止方法

1 **コマンド（⌘）キーを押しながらピリオド（ .）キーを押して、印刷を中止します。**

アプリケーションソフトによって、印刷中にダイアログを表示するものがあります。印刷を中止するボタン（[キャンセル] など）をクリックして印刷を強制的に終了します。

2 **バックグラウンドプリントを行っている場合は、EPSON プリントモニタ!3を開いて印刷状況を確かめます。**

本書「印刷状況を表示する」124 ページ

3 **EPSONプリントモニタ!3で印刷を中止したり、待機中の印刷ファイルを削除します。**

プリンタソフトウェアの削除方法

プリンタドライバを再インストールする場合やバージョンアップする場合は、すでにインストールしているプリンタソフトウェアを削除（アンインストール）する必要があります。

Mac

1. 起動しているアプリケーションソフトを終了し、Macintosh を再起動します。

2. EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをMacintoshにセットします。

3. ［プリンタドライバのインストール］フォルダをダブルクリックして開き、さらにお使いのプリンタのフォルダをダブルクリックして開きます。



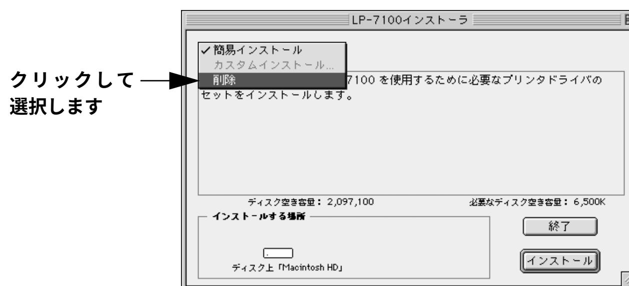
4. お使いのプリンタのインストーラアイコンをダブルクリックします。



5. ［続行］ボタンをクリックします。



6. インストーラの画面左上にあるメニューから［削除］を選択します。

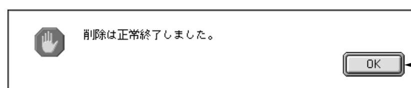


7 **［削除］ボタンをクリックします。**

プリンタドライバの削除が始まります。

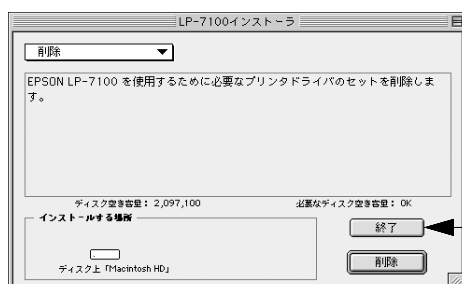


8 **［OK］ボタンをクリックします。**



9 **［終了］ボタンをクリックします。**

これでプリンタドライバの削除は終了です。



4

添付されているフォントについて

本製品のCD-ROMに収録されているバーコードフォント（Windowsのみ）の使い方と、TrueTypeフォントのインストール方法について説明しています。

EPSONバーコードフォントの使い方（Windows）

EPSONバーコードフォントは、本機で印刷できるバーコードフォントです。バーコード印刷する必要がある場合に、Windowsにインストールしてご利用ください。

*1 OCR-B：光学的文字認識に用いる目的で開発されJISX9001に規定された書体の名称。

*2 チェックデジット：読み取りの正確性を保つために、所定の計算式に基づいて計算されたキャラクタ。

通常バーコードを作成するには、データキャラクタ（バーコードに登録する文字）のほかに様々なコードやキャラクタを指定したり、OCR-B[*1]フォント（バーコード下部の文字）を指定する必要があります。
EPSONバーコードフォントは、各種のバーコードを簡単に作成・印刷するためのフォントです。このフォントを使ってデータキャラクタとして必要な文字のみを入力すれば、バーコードに必要なコードやキャラクタは自動的に指定され、各バーコードの規格に従ってバーコードシンボルが簡単に作成・印刷できます。
EPSONバーコードフォントは、次の種類のバーコードをサポートしています。
EPSONバーコードフォントは、本機に同梱のプリンタドライバ上でのみ使用可能です。

バーコードの規格	フォント名称	OCR-B	チェックデジット[*2]	備考
JAN	EPSON JAN-8	あり	あり	JAN（短縮バージョン）のバーコードを作成します。
	EPSON JAN-8 Short	あり	あり	JAN（短縮バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
	EPSON JAN-13	あり	あり	JAN（標準バージョン）のバーコードを作成します。
	EPSON JAN-13 Short	あり	あり	JAN（標準バージョン）の、バーの高さを短くしたバーコードを作成します。日本国内でのみ使用可能です。
UPC-A	EPSON UPC-A	あり	あり	UPC-Aのバーコードを作成します。
UPC-E	EPSON UPC-E	あり	あり	UPC-Eのバーコードを作成します。
Code39	EPSON Code39	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON Code39 CD	なし	あり	
	EPSON Code39 CD Num	あり	あり	
	EPSON Code39 Num	あり	なし	
Code128	EPSON CODE128	なし	あり	Code128のバーコードを作成します。
Interleaved 2of5	EPSON ITF	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON ITF CD	なし	あり	
	EPSON ITF CD Num	あり	あり	
	EPSON ITF Num	あり	なし	
NW-7（CODABAR）	EPSON NW-7	なし	なし	OCR-B、チェックデジットの有無をフォント名称で指定できます。
	EPSON NW-7 CD	なし	あり	
	EPSON NW-7 CD Num	あり	あり	
	EPSON NW-7 Num	あり	なし	
新郵便番号	EPSON J-Postal Code	なし	あり	新郵便番号に対応したバーコードを作成します。

注意事項

プリンタドライバの設定について

バーコードを印刷するには、プリンタドライバで次のように設定してください。
［基本設定］の［印刷品質］：きれい（600dpi）
［基本設定］-［詳細設定］の［トナーセーブ］：チェックマークなし（OFF）
［レイアウト］の［拡大/縮小］：チェックマークなし（OFF）

文字の装飾/配置について

- 文字の装飾（ボールド/イタリック/アンダーライン等）、網掛けは行わないでください。
- 背景色は、バーコード部分とのコントラストが低下する色を避けてください。
- 文字の回転を行う場合、回転角度は90度、180度、270度以外は指定しないでください。
- 文字間隔の変更は行わないでください。
- アプリケーションソフトが文字間隔の自動調整機能や、スペース（空白）部分で単語間隔の自動調整機能を持っている場合、その機能を使用しないように設定してください。
- 文字の縦あるいは横方向のみを拡大/縮小しないでください。
- アプリケーションソフトのオートコレクト機能は使用しないでください。
（例＜＝＞ ⇨ ⇔）

入力時の注意について

- Code39、Code128において、1行に2つ以上のバーコードを印刷する場合、バーコードとバーコードの間はTABで区切ってください。スペース（空白）で区切る場合はバーコードフォント以外の書体を選択してスペースを入力してください。
- バーコードフォントを選択したままスペースを入力すると、スペースがバーコードの一部となる場合があり、バーコードとして使用できません。
- アプリケーションソフトウェアで改行を示すマークの表示/非表示を選択できる場合、バーコードの部分とそうでない部分が区別しやすいよう、改行マークが表示される設定で使用することをお勧めします。
- 入力した文字をバーコードに変換する際に、バーコードとして必要なキャラクタを自動的に追加するため、バーコードの長さは文字入力時よりも長くなる場合があります。バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- Code39、Code128、Interleaved 2of5、NW-7は、バーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるようにサイズを自動調整します。このため印刷されるバーコードの高さが入力時よりも下方向に大きくなる場合があるため、バーコードの周囲の文字列がバーコードと重複しないように注意してください。
- Code128において、アプリケーションソフトが行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数のスペースをタブに置き換えるなどの処理を自動的に行うと、スペースを含むCode128のバーコードは正しく出力されないことがあります。

- バーコードのフォントサイズは、本書「各バーコードについて」の表中に記載されている保証サイズで作成していただくことをお勧めします。保証サイズ以外のサイズで作成した場合、読み取り機で読み取れないことがあります。
  ☞ 本書「各バーコードの概要」135 ページ



トナーの濃度や紙質によっては、印刷されたバーコードが読み取り機で読み取れない場合があります。お使いの読み取り機で認識テストしてからご利用いただくことをお勧めします。

システム条件

EPSONバーコードフォントをご利用いただくには、Windowsでのシステム条件のほかに以下の条件が必要です。
☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」50 ページ
ハードディスク：15〜30KBの空き容量（書体ごとに異なります）

バーコードフォントのインストール

1. **コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。**

2. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

3. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**

4. **以下の画面が表示されたら［バーコードフォントのインストール］をダブルクリックします。**

ダブルクリックします





上記の画面が表示されない場合は、［マイコンピュータ］－［CD-ROM］－［setup.exe］をダブルクリックしてください。

5 **インストールするバーコードフォントをチェックして［セットアップ実行］ボタンをクリックします。**
使用しないバーコードフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。

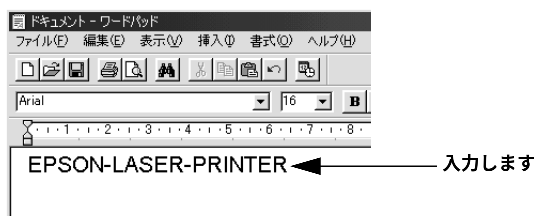


これでEPSONバーコードフォントがWindowsのフォントフォルダにインストールされました。

バーコードの作成

ここではWindows 95/98/Meに添付のワードパッドを例に、EPSONバーコードフォントの印刷手順を説明します。

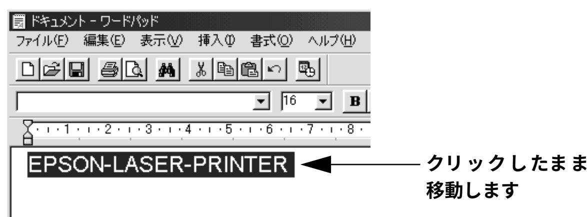
1 **ワードパッドを起動し、バーコード変換する文字を入力します。**



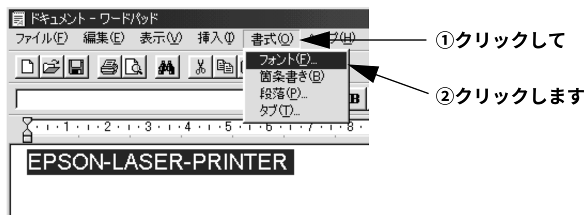

ポイント

文字はすべて半角（1Byte）で入力してください。

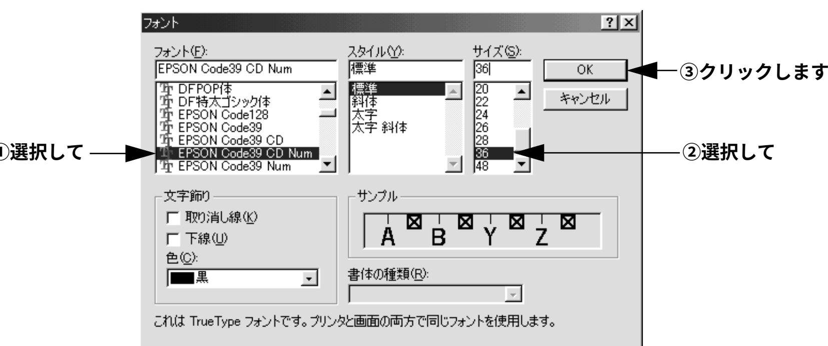
2 **入力した文字をマウスでドラッグして選択します。**
選択した範囲が反転表示になります。



3 ［書式］メニューをクリックし、［フォント］をクリックします。



4 ［フォント］の一覧から印刷したいEPSONバーコードフォントを選択し［サイズ］でフォントのサイズを設定し、［OK］ボタンをクリックします。





Windows NT4.0/2000では96pt以上のフォントサイズは使用できません。

5 入力した文字が、モニタ上で次のようにバーコードフォント表示されていることを確認します。



6 印刷を実行します。

入力したデータがバーコードとして印刷されます。



入力したデータが不適当な場合などプリンタドライバがエラーと判断した場合は、画面表示と同様のフォントが出力されます。この場合バーコードとして読み取りはできません。

各バーコードの概要

各バーコードの仕様や、入力するデータキャラクタの詳細/構成などについては、それぞれのバーコードの規格に関する文献を参照してください。

JAN-8（JAN短縮バージョン）			
• JAN-8は「JIS X 0501」として規格化されたJANの短縮バージョン（8桁）です。 • EPSON バーコードフォントは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは7桁です。			
入力可能なキャラクタ	数字（0〜9）		
入力するキャラクタの桁数	7桁		
キャラクタのサイズ	52〜130pt（Windows NT/2000は96ptまで） 保証サイズは52pt、65pt（標準）、97.5pt、130pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-8に変換	印刷
	1234567	1234567	1234 5670

JAN-8 Short（JAN短縮バージョン トランケーション）			
• JAN-8 ShortはJAN-8のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので、それ以外はJAN-8と同じ仕様です。 • バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。 • 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501では定められていません。			
入力可能なキャラクタ	数字（0〜9）		
入力するキャラクタの桁数	7桁		
キャラクタのサイズ	36〜90pt 保証サイズは36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-8 Shortに変換	印刷
	1234567	1234567	1234 5670

JAN-13（標準バージョン）			
• JAN-13は「JIS X 0501」として規格化されたJANの標準バージョン（13桁）です。 • EPSON バーコードフォントでは末尾のチェックキャラクタを自動的に挿入するため、入力するキャラクタは12桁です。			
入力可能なキャラクタ	数字（0〜9）		
入力するキャラクタの桁数	12桁		
キャラクタのサイズ	60〜150pt（Windows NT/2000は96ptまで） 保証サイズは60pt、75pt（標準）、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-13に変換	印刷
	123456789012	123456789012	1 234567 890128

JAN-13 Short（JAN短縮バージョン トランケーション）			
• JAN-13　ShortはJAN-13のバーコードの高さを標準ポイントで11mmにしたもので、それ以外はJAN-13と同じ仕様です。 • バーコードを挿入するスペースがせまい場合などに使用します。 • 日本国内でのみ使用可能です。JISX0501では定められていません。			
入力可能なキャラクタ	数字（0〜9）		
入力するキャラクタの桁数	12桁		
キャラクタのサイズ	36〜90pt 保証サイズは36pt、45pt（標準）、67.5pt、90pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックキャラクタ • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON JAN-13 Shortに変換	印刷
	123456789012	123456789012	1 234567 890128

UPC-A			
• UPC-Aは、アメリカのUniversal Product Codeで制定されたUPC-AのRegularタイプです。(UPC Symbol Specification Manual) • Regular UPCコードのみサポートし、補足コードはサポートしていません。			
入力可能なキャラクタ	数字(0〜9)		
入力するキャラクタの桁数	11桁		
キャラクタのサイズ	60〜150pt(Windows NT/2000は96ptまで) 保証サイズは60pt、75pt(標準)、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • チェックデジット • OCR-B • センターバー			
印刷例	入力時	EPSON UPC-Aに変換	印刷
	12345678901	12345678901	1 23456 78901 2

UPC-E			
• UPC-Eは、アメリカのUniversal Product Codeで制定されたUPC-AのZero Suppression (余分な0を削除)タイプです。(UPC Symbol Specification Manual)			
入力可能なキャラクタ	数字(0〜9)		
入力するキャラクタの桁数	6桁		
キャラクタのサイズ	60〜150pt(Windows NT/2000は96ptまで) 保証サイズは60pt、75pt(標準)、112.5pt、150pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • レフト/ライトマージン • レフト/ライトガードバー • OCR-B • チェックデジット • ナンバーシステム「0」のみ			
印刷例	入力時	EPSON UPC-Eに変換	印刷
	123456	123456	0 123456 5

<table>
<tr><th colspan="4">Code39</th></tr>
<tr><td colspan="4">

- Code39は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
- EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-B の有無で 4 種類のフォントを用意しています。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは Code39 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード 全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
- Code39 ではスペースを“ __ ”(アンダーライン)に割り当てています。スペースを表すバーコードを入力したい場合は、“ __ ”(アンダーライン)を入力してください。
- Code39で1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間はTABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code39を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。

</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">英数字(A〜Z、0〜9)
記号(－　.　スペース　$　/　+　%)</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">OCR-Bなしの場合: 26pt以上
保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt
OCR-Bありの場合: 36pt以上
保証サイズは36pt、72pt、108pt、144pt(Windows NT/2000は96ptまで)</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。
• 左/右クワイエットゾーン　• スタート/ストップキャラクタ　• チェックデジット</td></tr>
<tr><td rowspan="4">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code39に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td rowspan="3">1234567</td><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td></td></tr>
<tr><td>EPSON Code39 CDNumに変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1 2 3 4 5 6 7</td><td>1 2 3 4 5 6 7 S</td></tr>
</table>

<table>
<tr><th colspan="4">Code128</th></tr>
<tr><td colspan="4">

- Code128は「JIS X 0504」として規格化されたものです。
- EPSON バーコードフォントはコードセットA、B、Cをサポートしています。入力するキャラクタのコードセットが途中で変わった場合、自動的にコードセットの変換コードを挿入します。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSONバーコードフォントはCode128の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
- アプリケーションによっては行末に存在するスペースを削除したり、連続する複数個のスペースをタブなどに置き換えるなどの処理を自動的に行うものがあります。これらのアプリケーションでは、スペースを含むバーコードが正しく印刷されない場合があります。
Code128で1行に2つ以上のバーコードを入力する場合、バーコード間はTABで区切ってください。スペースで区切る場合は、バーコードフォント以外のフォントを選択して入力してください。Code128を選択したままスペースを入力するとスペースがバーコードの一部となりバーコードとして使用できません。

</td></tr>
<tr><td>入力可能なキャラクタ</td><td colspan="3">全てのASCII文字(95文字)</td></tr>
<tr><td>入力するキャラクタの桁数</td><td colspan="3">制限なし</td></tr>
<tr><td>キャラクタのサイズ</td><td colspan="3">26～104pt(Windows NT/2000は96ptまで)
保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt</td></tr>
<tr><td colspan="4">次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。

- 左/右クワイエットゾーン
- コードセットの変更キャラクタ
- スタート/ストップキャラクタ
- チェックデジット

</td></tr>
<tr><td rowspan="2">印刷例</td><td>入力時</td><td>EPSON Code128に変換</td><td>印刷</td></tr>
<tr><td>1234567</td><td>1234567</td><td></td></tr>
</table>

Interleaved 2of5			
• Interleaved 2of5は、アメリカで規格化されたものです。(USS Interleaved 2-of-5) • EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で 4種類のフォントを用意しています。 • 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSONバーコードフォントはInterleaved 2of5の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。 • Interleaved 2of5は、キャラクタを2個一組で扱います。キャラクタの合計数が奇数個の場合、EPSON バーコードフォントは自動的にキャラクタの先頭に0を追加して偶数個になるようにします。			
入力可能なキャラクタ	数字(0～9)		
入力するキャラクタの桁数	制限なし		
キャラクタのサイズ	OCR-Bの有無により異なります。(Windows NT/2000は96ptまで) OCR-Bなしの場合: 26pt以上 保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt OCR-Bありの場合: 36pt以上 保証サイズは36pt、72pt、108pt、144pt		
次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。 • 左/右クワイエットゾーン • スタート/ストップキャラクタ • チェックデジット • 文字列先頭への0の挿入（合計文字数が偶数でない場合のみ）			
印刷例	入力時	EPSON ITFに変換	印刷
	1234567	1234567	
		EPSON ITF CD Numに変換	印刷
		1234567	12345670

NW-7(CODABAR)

- NW-7は「JIS X 0503」として規格化されたものです。
- EPSON バーコードフォントはチェックデジットの有無、OCR-Bの有無で 4種類のフォントを用意しています。
- 入力したキャラクタの桁数が大きい場合、EPSON バーコードフォントは NW-7 の仕様に従ってバーコードの高さがバーコード全長の15%以上になるように自動的に調整します。このためバーコードの周囲に文字がある場合、バーコードと重ならないように間隔を開けてください。
- スタート/ストップキャラクタのどちらかを入力すると、EPSONバーコードフォントは残りのスタート/ストップキャラクタが同じになるように自動的に挿入されます。
- スタート/ストップキャラクタを入力しない場合は、両方とも自動的にAを挿入します。

入力可能なキャラクタ	数字(0～9)、記号(－ ＄ ： ／ ． ＋)
入力するキャラクタの桁数	制限なし
キャラクタのサイズ	OCR-Bの有無により異なります。(Windows NT/2000は96ptまで) OCR-Bなしの場合: 26pt以上 保証サイズは26pt、52pt、78pt、104pt OCR-Bありの場合: 36pt以上 保証サイズは36pt、72pt、108pt、144pt

次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。

- 左/右クワイエットゾーン
- スタート/ストップキャラクタ（入力しない場合）
- チェックデジット

印刷例	入力時	EPSON NW-7に変換	印刷
	1234567	1 2 3 4 5 6 7	
		EPSON NW-7CDNumに変換	**印刷**
		1234567	A 1 2 3 4 5 6 7 4 A

新郵便番号（カスタマ・バーコード）

- バーコードの詳細については、郵政省より発行の資料を参照してください。
- EPSONバーコードフォントで入力する場合、次のように新郵便番号（3桁）－新郵便番号（4桁）－住所表示番号（バーコードに変換後13桁まで）入力します。
- 住所表示番号は入力時は桁数の制限はありませんが、バーコードに変換後 13 桁を超える部分は省略されます。また住所表示番号が13桁に満たない場合は、13桁になるように末尾にコードを挿入します。
- アプリケーションソフトにおいて、印刷領域やレイアウト枠は余裕をもって設定してください。

入力可能なキャラクタ	数字(0～9)、英文字(A～Z)、記号（－）
入力するキャラクタの桁数	制限なし。ただし住所表示番号については、バーコードに変換後13桁を超える桁数の文字は省略されます。
キャラクタのサイズ	8～11.5pt 保証サイズは8pt、9pt、10pt、11.5pt

次のものは自動的に挿入/設定が行われるため、入力は不要です。

- バーコードの上下左右2mmの空白
- 入力時の－（ハイフン）の削除
- スタート/ストップコード
- 住所表示番号の13桁調整
- チェックデジット

印刷例	入力時	EPSON J-Postal Codeに変換	印刷
	123-4567	1 2 3 － 4 5 6 7	

TrueTypeフォントのインストール方法

ここでは、本製品に添付のTrueTypeフォントのインストール方法を説明します。

本製品に添付のEPSONプリンタソフトウェアCD-ROMにはEPSON TrueTypeフォントが収録されています。TrueTypeフォントをインストールすることにより、アプリケーションソフトの書体に追加され、ポップやビジネス文書に表現力豊かな書類を作成することができます。



CD-ROMに収録されているOCR-Bフォントセットには、OCR-B規格で規定されている文字以外のものも含まれています。OCR-Bフォントとして読み取り用に使用される際は、トナー状況や用紙の種類によって読み取れない場合がありますので、事前に読み取り機で読み取れることを確認してからお使いください。

Windowsでのインストール

1. **コンピュータの電源をオンにし、Windowsを起動します。**
2. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**
3. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**
4. **以下の画面が表示されたら、[アプリケーションのインストール] をダブルクリックします。**



以下の画面が表示されない場合は、[マイコンピュータ]−[CD-ROM]−[setup.exe]をダブルクリックしてください。



5 インストールするフォントをチェックして［セットアップ実行］ボタンをクリックします。

使用しないフォントは、クリックしてチェックマークを外してください。インストールされません。

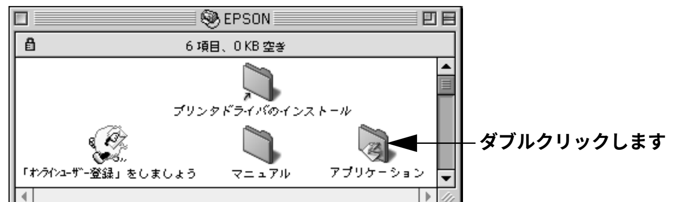


この後は、画面の指示に従ってインストールを進めてください。

Macintoshでのインストール

1 Macintoshを起動した後、EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをセットします。

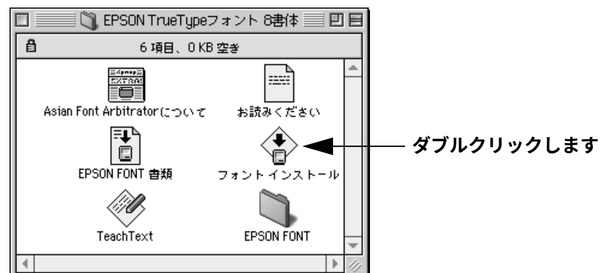
2 ［アプリケーション］フォルダをダブルクリックして開きます。



3 インストールするアプリケーションのフォルダをダブルクリックします。



4 ［フォントインストール］アイコンをダブルクリックします。



5 フォントをインストールします。

インストールする書体を選択して、[インストール] ボタンをクリックします。



①クリックしてチェックして

(三角形をクリックすると、インストールするフォントを個別に選択できます。)

②クリックします

5

オプションと消耗品について

ここでは、オプションと消耗品の紹介と装着 方法について説明します。

オプションと消耗品の紹介

パラレルインターフェイスケーブル

本機のパラレルインターフェイスに接続するパラレルインターフェイスケーブルは、コンピュータによって異なります。主なコンピュータの機種（シリーズ）でご使用いただけるパラレルインターフェイスケーブルは、次の通りです。

2000年12月現在

メーカー	機　種	接続ケーブル
EPSON	DOS/V仕様機	PRCB4N
IBM、富士通、東芝、他各社	DOS/V仕様機	PRCB4N
NEC	PC-98NXシリーズ	PRCB4N
NEC	PC9821シリーズ*	PRCB5N

*　双方向通信機能を搭載した機種のみ。ただし、Windows NT4.0/2000ではお使いいただけません。


ポイント

- 双方向通信機能のないNEC PC98およびその互換機とは接続できません。
- 推奨ケーブル以外のケーブル、プリンタ切替機、LAN-パラレル変換機、ソフトウェアのコピー防止のためのプロテクタ(ハードウェアキー)などを、コンピュータとプリンタの間に装着すると、プラグアンドプレイやデータ転送が正常にできない場合があります。

接続方法については以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「パラレルインターフェイスケーブルの接続」38 ページ

USBインターフェイスケーブル

USBインターフェイスコネクタ装備のコンピュータと本気のUSB インターフェイスを接続する場合は、以下のオプションのケーブルを使用してください。

●EPSON USBケーブル（型番：USBCB1）


ポイント

USBハブ[*1]を使用して接続する場合は、コンピュータに直接接続された1段目のUSBハブに接続してご使用いただくことをお勧めします。また、お使いのハブによっては動作が不安定になるものがありますので、そのような場合はコンピュータのUSBポートに直接接続してください。

*1　ハブ(HUB):
複数のコンピュータをネットワーク環境へ接続するための中継機。

接続方法については以下のページを参照してください。

☞ スタートアップガイド「USBインターフェイスケーブルの接続」40 ページ

用紙カセットユニット

オプションの用紙カセットユニットをプリンタ下部に装着することができます。

型番	商品名	備考
LPUC3	ユニバーサルカセットユニット (標準で付いているカセットユニットと同じ型です)	• 使用できる用紙サイズ: A3、A4、B4、B5、A5、Letter(LT)、 • 用紙カセット容量:最大 250 枚(普通紙 64g/m^2)

取り付け方法については以下のページを参照してください。

☞ 本書「オプションカセットユニットの取り付け」153 ページ

また、標準の用紙カセットまたはオプション（LPUC3）の用紙カセットと差し替えて使用できる用紙カセットのみをご用意しています。

型番	商品名	備考
LPYC7	用紙カセット	• 使用できる用紙サイズ： A3、B4、A4、A5、B5、Letter（LT）、 • 用紙カセット容量： 最大250枚（普通紙64g/m^2）

ETカートリッジ

印刷用トナーとドラムが一体になったカートリッジです。

型番	商品名
LPA3ETC9	ETカートリッジ（A4画占率5%で約5,000枚印刷可能）*
LPA3ETC10	ETカートリッジ（A4画占率5%で約10,000枚印刷可能）*

* ただし、5%未満の画占率で印刷した場合は、エラーメッセージ（トナーが少なくなりました）表示後、最大3,000枚まで印刷可能。

交換方法については以下のページを参照してください。
本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

増設メモリ

*1 SIMM：
Single In-line Memory Moduleの略。
複数個のメモリチップを搭載した基板。

市販のSIMM[*1]を使用することにより、プリンタの内部メモリ（標準搭載メモリ容量：2MB）を増設することができます。メモリを増設することにより、サイズの大きいデータや、複雑なデータを高解像度で印刷できるようになります。

使用できるメモリの詳細については、FAXインフォメーションをご利用いただくかインフォメーションセンターまでお問い合わせください。お問い合わせ先は、スタートアップガイドの巻末をご覧ください。

タイプ	EDOモードタイプ（高速ページモードは使用不可）
容量	16、32MB（ただし使用可能な最大メモリ容量は合計13MBまで）
形状	72ピンで60ns以下のもの

取り付け方法については以下のページを参照してください。
本書「増設メモリの取り付け」149 ページ

専用キャビネット

消耗品や用紙の保管に最適な専用キャビネット（キャスタ付き）です。

型番	商品名	備考
LPCBN1	専用キャビネットキャスタ付き	サイズ：580mm（W）×650mm（D）×520mm（H） 重量：約20kg

通信販売のご案内

EPSON製品の消耗品・オプション品・マニュアル等がお近くの販売店で入手困難な場合は、以下の通信販売をご利用ください。

お申し込み方法

エプソンOAサプライ株式会社にてお受けしております。

お電話で	フリーダイヤル：0120-251-528 受付時間 AM9:30〜PM6:15（土・日・祝祭日を除く）
FAXで	フリーダイヤル：0120-557-765 24時間受付 スタートアップガイド巻末の「FAXオーダーシート」をコピーし、必要事項をご記入の上、ご注文ください。
インターネットで	http://www2.i-love-epson.co.jp/eos/home/

*電話番号のかけ間違いにご注意ください。

お届け方法

当日配送	当日PM4:30までのご注文受付分は、即日配送いたします。（在庫分のみ）
お届け予定日	本州・四国…翌日　北海道・九州…翌々日

お支払い方法

代金引換	商品お受け取り時に商品と引き換えに宅配便配送員へ代金をお支払ください。
クレジット	UC、JCB、VISA、MC、DC、NICOS（支払回数は１回のみ）
銀行振込	法人でのお申し込みに限ります（新規お取り引きの場合は、事前にご登録が必要です。下記までご連絡ください）。 0120-251-528

送料

お買い上げ金額の合計が5,000円以上の場合は、全国どこでも送料は無料
5,000円未満の場合は、全国一律525円（消費税込）

消耗品カタログのご請求

消耗品のカタログをお送りいたします。上記の電話・FAX・インターネットにてお送り先をご連絡ください。

増設メモリの取り付け

ここでは、増設メモリを取り付ける方法について説明します。プラスドライバを使用しますので、あらかじめご用意ください。

増設できるメモリ（SIMM）の仕様は以下の通り。

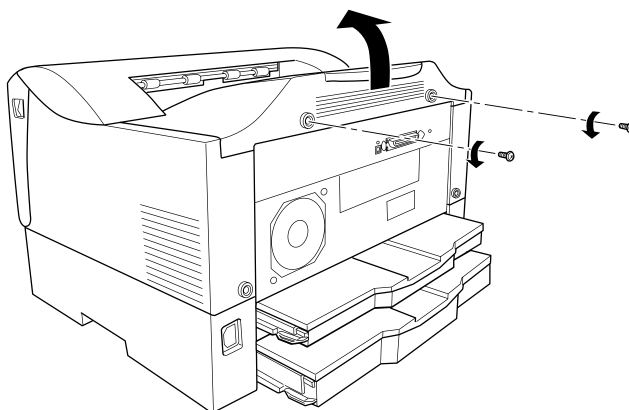
タイプ	EDOモードタイプ（高速ページモードは使用不可）
容量	16、32MB(ただし使用可能な最大メモリ容量は合計13MBまで）
形状	72ピンで60ns以下のもの



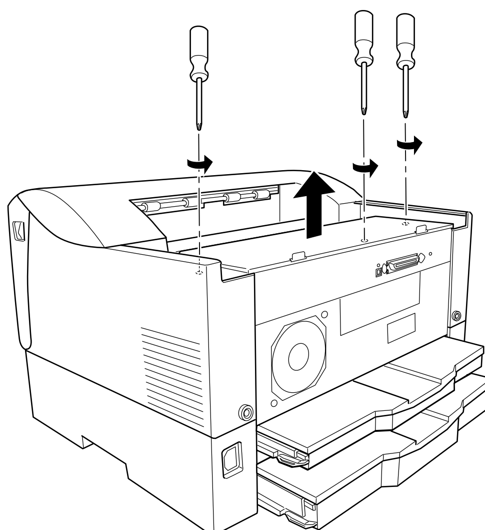
増設メモリの取り付けの際、静電気放電によって部品に損傷が生じるおそれがあります。作業の前に必ず、接地されている金属に手を触れるなどして、身体に帯電している静電気を放電してください。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1. **プリンタの電源をオフ(○)にします。**
2. **電源ケーブルとインターフェイスケーブルを取り外します。**
3. **ネジ2本を外して、後カバーを取り外します。**



4 **ネジ3本をゆるめて、金属製のカバーを取り外します。**



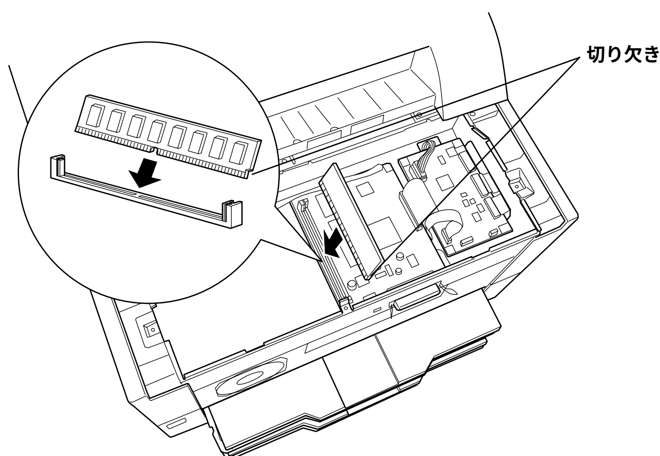


ネジをプリンタ本体の中へ落としたり紛失しないようにしてください。

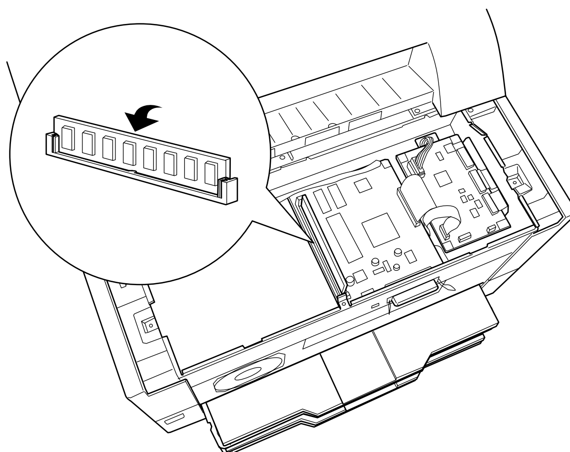
5 **増設メモリをソケットに取り付けます。**

増設メモリは、1 枚取り付けられます。

① 増設メモリを図のように傾けてソケットに差し込みます。



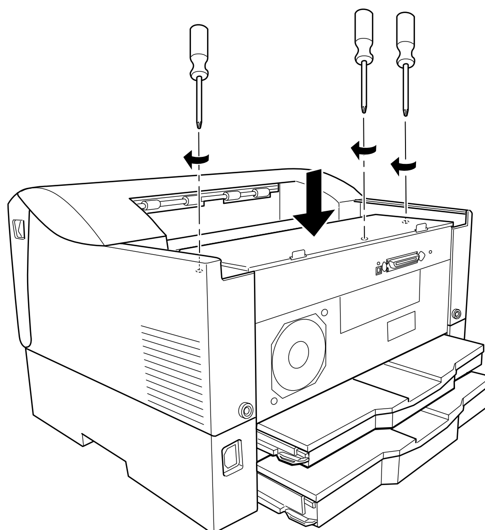
② 増設メモリを底までしっかり押し込み、図の方向に起こします。



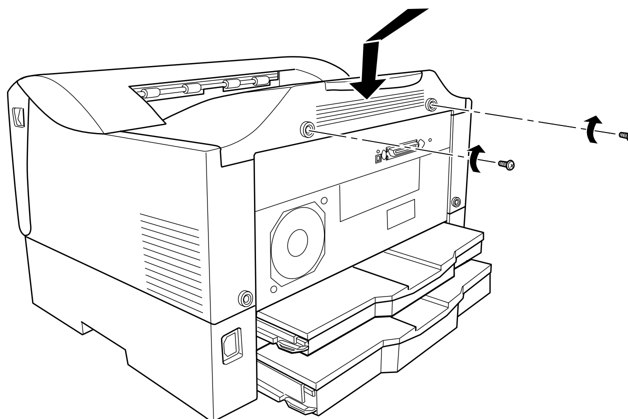


- **増設メモリを装着する際に、必要以上に力をかけないでください。部品を損傷するおそれがあります。作業は慎重に行ってください。**
- **増設メモリは、逆差ししないように注意してください。**

6 **金属製のカバーを取り付け、ネジ3本で固定します。**



7 後カバーを取り付けて、ネジ2本で固定します。



8 取り外したインターフェイスケーブルと電源ケーブルを元通りに接続します。


ポイント

ステータスシートを印刷して、増設メモリが正しく認識されているか確認してください。

Windows：本書「[環境設定]ダイアログ」44 ページ
Macintosh：本書「[プリンタセットアップ]ダイアログ」117 ページ

オプションカセットユニットの取り付け

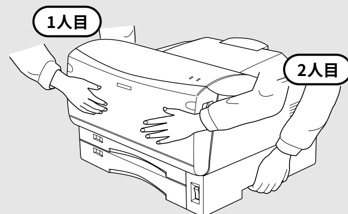
ここでは、ユニバーサルカセットユニット（型番：LPUC3）を取り付ける方法について説明しています。

取り付けは以下の手順に従って行ってください。

1 プリンタの電源をオフ（○）にします。

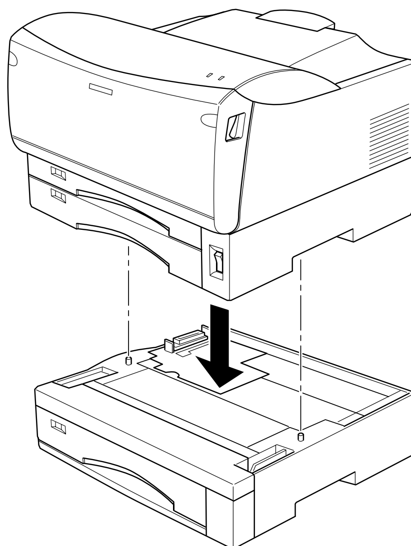


- プリンタは重い（約17kg）ので、持ち運びには十分注意してください。プリンタを持つときは右図のように本体をはさんで2人で持ち、取っ手に手をかけて運んでください。
- プリンタを運ぶ際は右図以外の部分に手をかけないでください。プリンタが破損するおそれがあります。



2 電源ケーブルとインターフェイスケーブルを接続している場合は取り外します。

3 プリンタを設置する場所にユニバーサルカセットユニットを置き、その上にプリンタを置きます。



4 取り外した電源ケーブルとインターフェイスケーブルを元通りに接続します。



- Windowsでお使いの場合は、オプションの設定をする必要があります。
  ☞ 本書「オプション装着時の設定（Windows）」154 ページ
- Macintosh でお使いの場合は、セレクタで本機のプリンタドライバを選択し直してください。

オプション装着時の設定(Windows)

オプションを装着した場合は、Windowsプリンタドライバで装着状況を確認させる必要があります。


ポイント

- Windows NT4.0/2000の場合、管理者権限(Administrators)のあるユーザーでログオンする必要があります。
- ここではWindows 98のプロパティ画面を掲載しますが、手順は同じです。

1. Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ、［プリンタ］をクリックします。

2. お使いのプリンタのアイコンを選択して、［ファイル］メニューの［プロパティ］をクリックします。
このときに、プリンタのオプション装着状況の確認を開始します。



3. ［環境設定］タブをクリックし、オプション情報リストに装着したオプションが表示されていることを確認して［OK］ボタンをクリックします。



6

プリンタのメンテナンス

ここでは、メンテナンス方法や輸送/移動時の注意事項などについて説明しています。

ETカートリッジの交換

ここでは、ETカートリッジの交換方法を説明しています。

本機で使用可能なETカートリッジは次の通りです。

- 型番：**LPA3ETC9**（約5,000枚：A4、画占率5%）*
- 型番：**LPA3ETC10**（約10,000枚：A4、画占率5%）*

* ただし、5%未満の画占率で印刷した場合は、エラーメッセージ（トナーが少なくなりました）表示後、最大3,000枚まで印刷可能。

上記以外のETカートリッジは使用しないでください。



- **トナーは人体に無害ですが、体や衣服に付着したときはすぐに水で洗い流してください。**
- **寒い場所から暖かい場所に ET カートリッジを移動した場合は、室温に慣らすため1時間以上待ってから作業を行ってください。**

交換時期

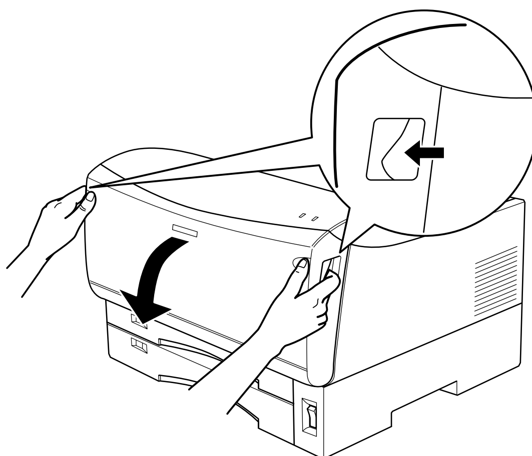
- 1つのETカートリッジで約5,000枚または約10,000枚（A4、画占率5%）まで印刷できます。ただし、使用状況によりトナー消費量は異なりますので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。
- EPSON プリンタウィンドウ !3 では、トナー残量の目安を表示することができます。ただし、あくまで目安ですので、印刷結果から判断して交換することをお勧めします。

  ☞ Windows：本書「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」51 ページ
  ☞ Macintosh：本書「EPSONプリンタウィンドウ!3とは」119 ページ
- トナー交換エラー表示を［する］に設定している場合は、トナーがなくなると交換を促すメッセージが表示されます。新しいETカートリッジと交換してください。

  ☞ Windows：本書「［プリンタ設定］ダイアログ」46 ページ
  ☞ Macintosh：本書「［プリンタセットアップ］ダイアログ」117 ページ

交換の手順

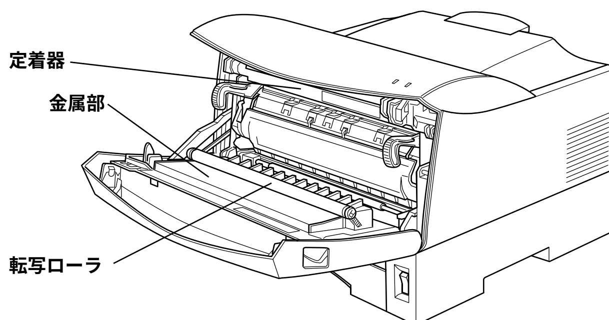
1 左右のラッチを手前に引きながら前カバーを開けます。



⚠注意

カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

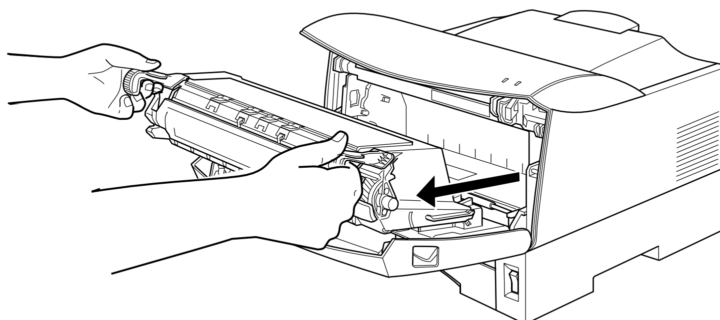
- 定着器部分（プリンタを使用すると内部は約170度と高温になり火傷の原因になります）
- 金属部（プリンタを使用すると高温になり火傷の原因になります）
- 転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）



2 使用済みのETカートリッジを取り出します。

取っ手を持ち、使用済みの ET カートリッジを引き出します。使用済みの ET カートリッジについては、以下のページを参照してください。

本書「使用済みETカートリッジの回収について」161 ページ

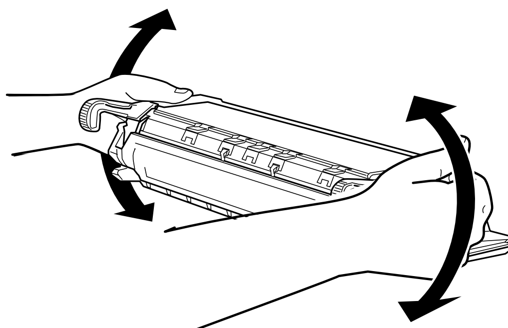


⚠警告

ETカートリッジは火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

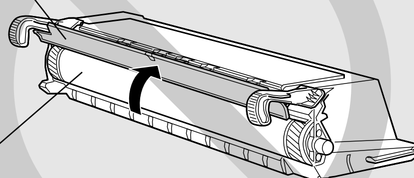
3 ETカートリッジを梱包箱から取り出し、内部のトナーが均一な状態になるように図のように左右に傾けながら7〜8回振ります。

ET カートリッジの左右の取っ手は持たず、ET カートリッジの両端部を持ち、ゆっくり振ってください。





- 感光体保護シャッタを絶対に開けないでください。また、内部の感光体（緑色の部分）には絶対に手を触れないでください。印刷品質が低下します。

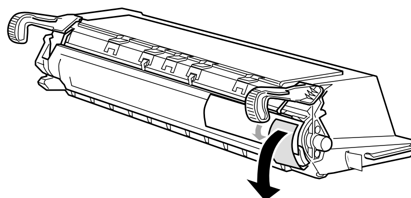


- ETカートリッジを取り扱う際に、保護シャッタ部分を持たないでください。

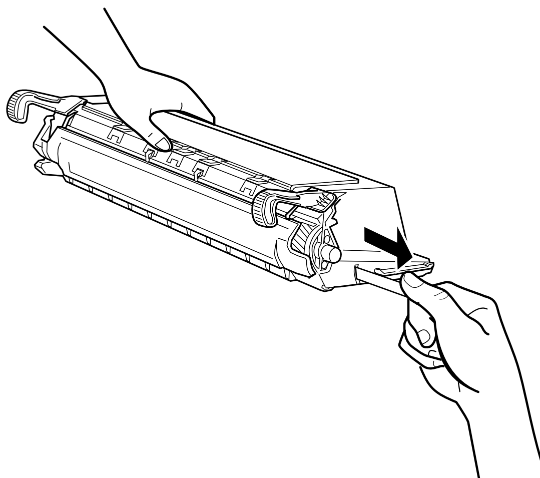


ETカートリッジの入っていた梱包袋は、プリンタの移動や輸送の際、または使用済みのカートリッジを回収する際に必要となります。梱包袋は、次回の交換時まで大切に保管してください。

4 保護シートをはがします。



5 **ETカートリッジを平らな場所に置き、下図のようにしてシールドテープを引き抜きます。**

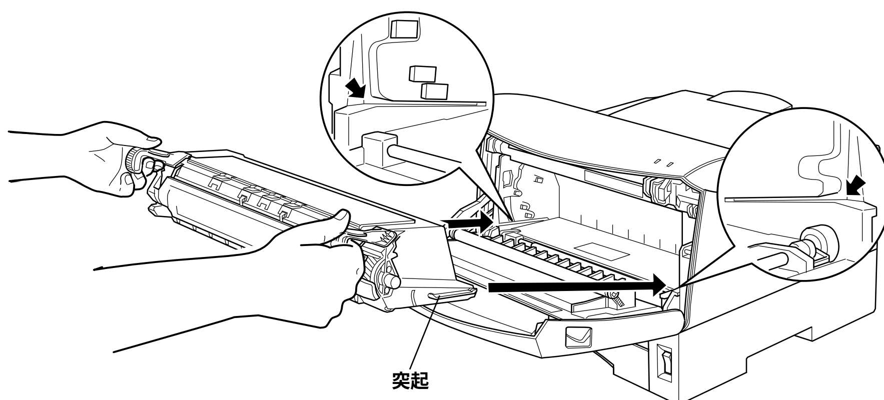


6 **ETカートリッジ上部の矢印をプリンタ側に向けてETカートリッジの左右の取っ手を持ちます。ETカートリッジ左右の突起をプリンタ内部の溝に沿ってセットします。**

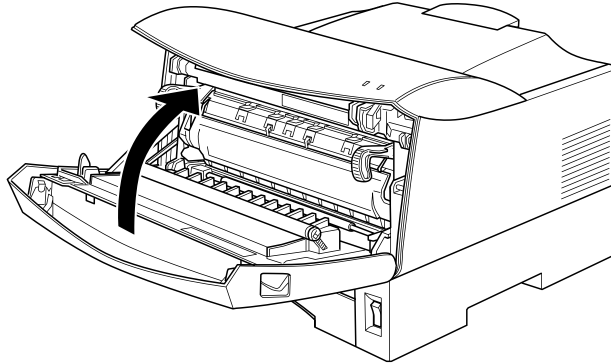
両側の溝に合わせて、奥に突き当たるまで確実にセットしてください。



プリンタ内部のローラやギアには手を触れないでください。故障の原因になります。



7 プリンタの前カバーを、カチッと音がするまでしっかり閉じます。





ETカートリッジを取り付けたまま、プリンタを運搬しないでください。トナーがプリンタ内部にこぼれ、印刷品質に影響を与えたり、故障の原因となります。プリンタ輸送時は、ETカートリッジを取り外して、購入時に梱包されていた箱かポリ袋などに入れて衝撃がかからないように輸送してください。

本書「プリンタの輸送と移動」164 ページ

使用済みETカートリッジの回収について

資源の有効活用と地球環境保全のために、使用済みの消耗品の回収にご協力ください。使用済みETカートリッジの回収方法については、新しいETカートリッジに添付されておりますご案内シートを参照してください。

やむを得ず、使用済みETカートリッジを処分される場合は、ポリ袋などに入れて、必ず地域の条例や自治体の指示に従って廃棄してください。

⚠警告

ETカートリッジは、絶対に火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷のおそれがあります。

カセット給紙ローラのクリーニング

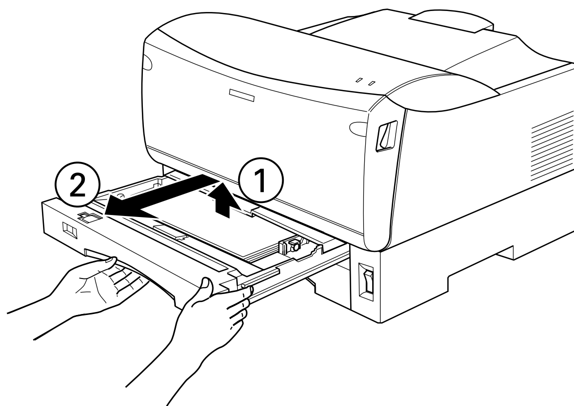
MPカセットまたは用紙カセットから給紙できなくなったときは、給紙ローラのクリーニングを行ってください。

クリーニングの手順はどちらのカセットでも同じです。ここでは、MPカセットを例に説明します。以下の手順に従って、水を含ませて固くしぼった布で給紙ローラをていねいに拭いてください。

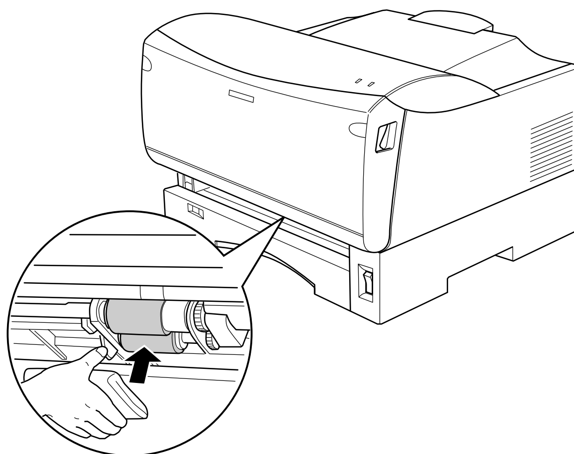


- **クリーニングは、電源をオフ(○)にしてコンセントから電源ケーブルを抜いた後で行ってください。**
- **ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。**
- **プリンタを水に濡らさないよう注意してください。**

1 **カセットを引き出します。**
MP カセットおよび用紙カセットにはロック機構があるため、少し上に持ち上げた状態で手前に引き出してください。



2 **カセット挿入口の上部にある給紙ローラ（2 個）を固くしぼった布でていねいに拭きます。**



3 **カセットを元通りに取り付けます。**

プリンタの清掃

プリンタを良好な状態で使っていただくために、ときどき次のようなお手入れをしてください。

プリンタ内部の金属部（プレート部）や、プリンタの表面が汚れたときは、水を含ませて固くしぼった布で、ていねいに拭いてください。

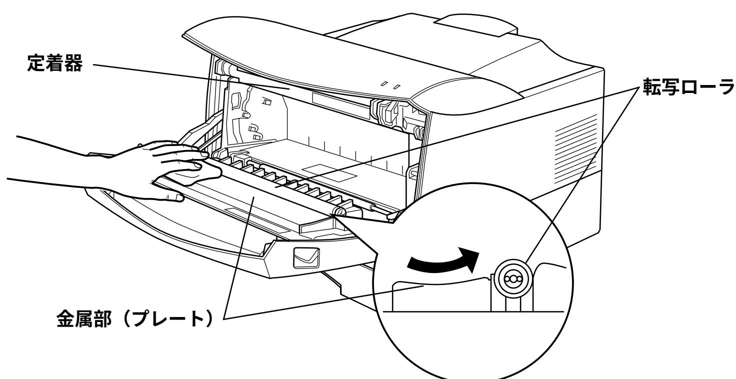


- **プリンタの清掃は、電源をオフ(○)にしてコンセントから電源ケーブルを抜いた後で行ってください。**
- **ベンジン、シンナー、アルコールなど、揮発性の薬品を使用しないでください。プリンタのケースが変色、変形するおそれがあります。**
- **プリンタを水に濡らさないよう注意して清掃してください。**
- **固いブラシや布などでケースを拭かないでください。ケースに傷が付くおそれがあります。**

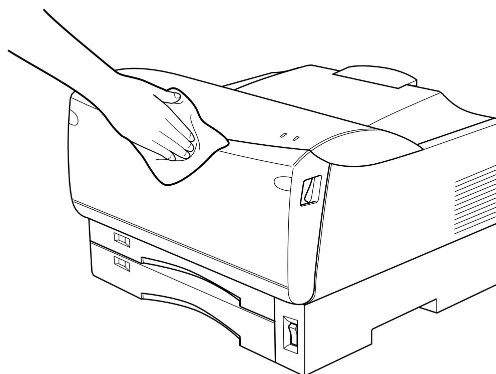
プリンタ内部の金属部

⚠注意

- **プリンタ使用後は定着器や金属部（プレート部）が熱くなっているため、使用直後には触れないでください。火傷の原因となります。**
- **転写ローラ部分には触れないでください。印刷品質劣化の原因になりま。**



プリンタの表面



プリンタの輸送と移動

プリンタを運搬したり、移動するときには、以下のように作業を行ってください。

輸送の方法

プリンタを運搬するときは、取り付けてある付属品などをすべて外し、もう一度梱包してください。以下のものが取り付けられている場合は、取り外してください。

- 電源ケーブル
- インターフェイスケーブル
- MPカセットと用紙カセット内の用紙
- ETカートリッジ
- オプションの増設カセットユニット（装着時のみ）

輸送の注意

プリンタ本体に梱包材を付けて、梱包箱に入れます。プリンタは精密機械ですので、梱包方法によっては輸送中に思わぬ破損を招くことも考えられます。下記の注意に従って、確実に梱包してください。

- 使用中 / 使用済みのETカートリッジは、常に水平を保ちながら取り扱ってください。トナーがこぼれることがあります。
- ETカートリッジは斜めや逆さまにして置かないでください。トナーがこぼれることがあります。
- 製品購入時に使用されていた梱包材を使用して購入時の状態で梱包してください。



- **プリンタからETカートリッジを必ず取り外してください。取り外したカートリッジは、購入時に梱包されていた箱かポリ袋などに入れて衝撃がかからないように輸送してください。**
- **製品購入時に取り付けられていた輸送用の保護材を必ず取り付けて輸送してください。**

移動の方法

プリンタを設置していた台を代えたり、隣の部屋に移動する場合は、付属品をすべて取り外す必要はありません。以下の部品のみを取り外して、振動を与えないように水平にていねいに移動してください。

- 電源ケーブル
- インターフェイスケーブル
- オプションの増設カセットユニット（装着時のみ）

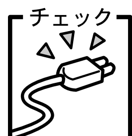
7

困ったときは

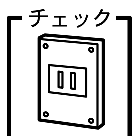
ここでは、困ったときの対処方法について説明しています。

印刷実行時のトラブル

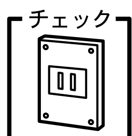
プリンタの電源が入らない



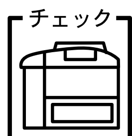
電源ケーブルが抜けていたり、ゆるんでいませんか?
電源ケーブルをプリンタとコンセントに、確実に差し込んでください。



電源コンセントに問題があることがあります。
コンセントがスイッチ付きの場合はスイッチをオンにします。ほかの電気製品をそのコンセントに差し込んで、動作するかどうか確かめてください。



正しい電圧（AC100V）のコンセントに接続していますか?
コンセントの電圧を確かめて、正しい電圧で使用してください。

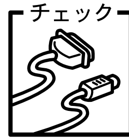


増設メモリを正しく装着しましたか？
増設メモリが正しく装着されていないと電源が入らないことがあります。装着状態を確認してください。

以上の4点を確認の上で電源スイッチをオン(Ｉ)にしても電源が入らない場合は、保守契約店(保守契約をされている場合)、またはお買い求めいただいた販売店またはお近くのエプソンの修理窓口へご相談ください。エプソンの修理窓口へのご相談先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

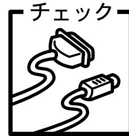


印刷しない



インターフェイスケーブルが外れていませんか？

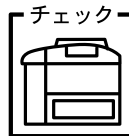
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。また、ケーブルが断線していないか、変に曲がっていないかを確認してください。予備のケーブルをお持ちの方は、差し替えてご確認ください。



インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか？

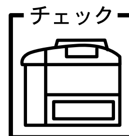
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルか確認します。

☞ スタートアップガイド「コンピュータと接続する」38 ページ



プリンタがデータを処理できません。

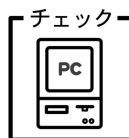
扱うデータ容量が大きすぎるなどの原因でプリンタ側でデータの処理ができません。プリンタにメモリを増設するか、コンピュータのハードディスクの容量を増やしてください。



プリンタが印刷できない状態です。

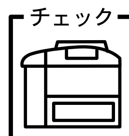
以下のページを参照して、プリンタのランプの状態を確認します。パネルのエラーランプ（赤）が点滅または点灯している場合はエラーが発生しています。エラーを解除してください。

☞ 本書「プリンタのランプが点灯または点滅していませんか？」171 ページ



コンピュータが画像を処理できません。

コンピュータのCPUやメモリによっては画像データを処理できない場合があります。解像度を下げて印刷するか、メモリを増設してください。



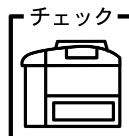
EPSONプリンタウィンドウ!3からプリンタの状態をモニタすることができますか？

通信機能が正常に機能していないと印刷できません。プリンタの状態（ステータス）が画面に表示できることを確認してください。

☞ Windows：本書「プリンタの状態を確かめるには」54 ページ
☞ Macintosh：本書「プリンタの状態を確かめるには」121 ページ

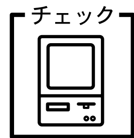
ステータスが表示できない場合は、以下のページを参照してください。

☞ 本書「ステータス（状態）が画面表示できない」170 ページ



MPカセットまたは用紙カセットが正しくセットされていますか？

両方のカセットが正しくセットされていることを確認してください。例えばMPカセットから給紙したいときでも用紙カセットが正しくセットされていないとMPカセットからの給紙ができません。



お使いの機種のプリンタドライバが正しくインストールされていますか?

Windows：

お使いの機種のプリンタドライバが、コントロールパネルのプリンタフォルダにアイコンとして登録されていますか? また、アプリケーションソフトによっては、印刷時に印刷するプリンタを選択できない場合もありますので、通常使うプリンタとして選ばれているか確認してください。

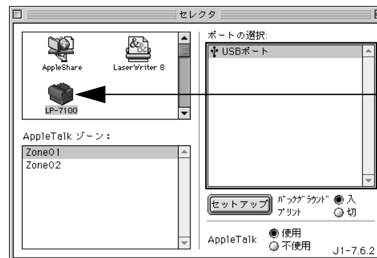


(Windows)
確認方法
①［スタート］ボタンをクリックしカーソルを［設定］に合わせ、［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名を選択し［ファイル］メニューを確認します。

[通常使うプリンタ]の設定になっているか確認します。

Macintosh：

お使いの機種のプリンタドライバが、セレクタ画面で正しく選択されているか、選択したプリンタが実際に接続したプリンタと合っているか確認してください。



選択したプリンタドライバが正しいか確認します。



プリントマネージャのステータスが[一時停止]になっていませんか?

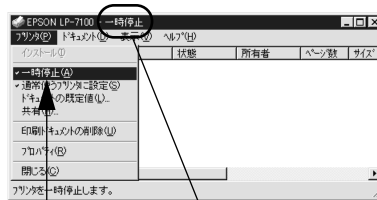
印刷途中で印刷を中断したり、何らかのトラブルで印刷停止した場合、プリントマネージャのステータスが［一時停止］になります。このままの状態で印刷を実行しても印刷されません。



①クリックして

②クリックします

Windows 95/98/Meの場合
①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名をクリックして［ファイル］メニュー内の［一時停止］または［プリンタをオフラインにする］にチェックが付いている場合はクリックして外します。



①確認して

②クリックします

Windows NT4.0/2000の場合
①［スタート］ボタンをクリックし、［設定］にカーソルを合わせ［プリンタ］をクリックします。
②使用するプリンタ名のアイコンをダブルクリックし、プリンタが一時停止状態の場合は［プリンタ］の［一時停止］をクリックしてチェックを外します。



プリンタドライバの[接続ポート]の設定が合っていません。

プリンタドライバの[接続ポート]の設定を実際に接続しているポートに合わせてください。

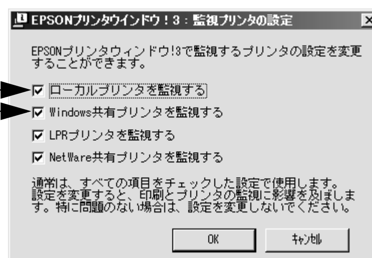
☞ 本書「プリンタ接続先の設定（Windows 95/98/Me）」78 ページ



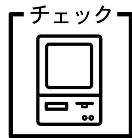
［監視プリンタの設定］ユーティリティで、プリンタを監視しない設定にしていませんか？

［監視プリンタの設定］ユーティリティで、［ローカルプリンタを監視する］と［Windows共有プリンタを監視する］をチェックしないと、本機を監視することができず、正常に印刷できません。必ずチェックしてください。

チェックします

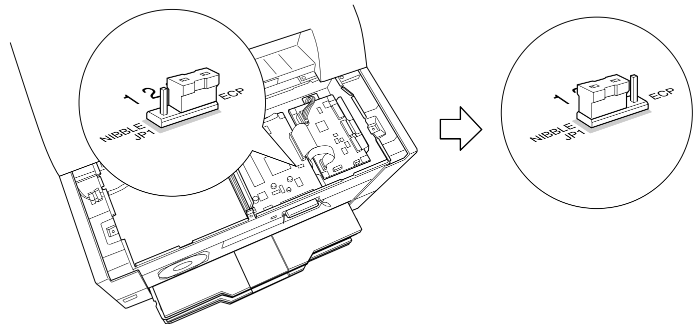


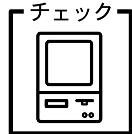
ステータス（状態）が画面表示できない



コンピュータのECP機能は正常に機能していますか？
ホスト側のECP機能に不具合があるとステータスを画面表示（モニタ）することができません。

プリンタのジャンパスイッチの設定を変更することにより、ステータス情報が取得できることもありますので確認してください。
プリンタ本体にあるジャンパスイッチの設定をECP（初期設定）からNIBBLE（ニブル）の設定に変更してください。



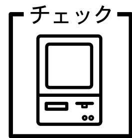


DMA転送の設定になっていませんか？
DMA転送の設定になっているとステータスを画面表示（モニタ）することができないことがあります。この場合は、コンピュータのBIOS設定を「ECP」（またはENHANCED）以外にして、DMA転送の設定を解除してください。
本書「印刷を高速化するには」80 ページ
詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。



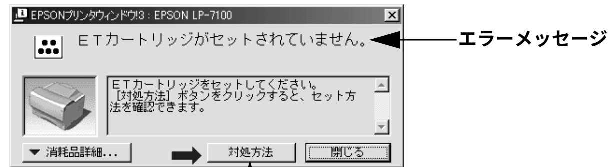
双方向通信機能の設定を解除しませんでしたか？
本機は双方向通信機能が有効になっていないと使用できません。以下のページを参考に、プリンタドライバの［詳細］ダイアログで［スプールの設定］ボタンをクリックして［プリンタスプールの設定］ダイアログを開き、［このプリンタで双方向通信機能をサポートする］を選択してください。
本書「プリンタ接続先の設定（Windows 95/98/Me）」78 ページ

プリンタがエラー状態になっている

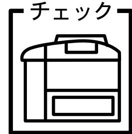


コンピュータ画面上にエラーメッセージが表示されていませんか？
なんらかの問題が発生すると、コンピュータの画面上にポップアップウィンドウが開き、エラーメッセージが表示されます。エラーメッセージが表示されている場合は、その内容を一読して必要な手段を講じてください。

<例>WindowsのEPSONプリンタウィンドウ!3の場合

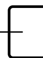


［対処方法］ボタンがある場合には、そのボタンをクリックすると対処方法が表示されます。対処方法に従って問題を解決することができます。



プリンタのランプが点灯または点滅していませんか？
ランプが点灯または点滅していたら、次の説明を参照して適切な処置をしてください。




エラーランプ


印刷可ランプ

<table>
<tr><th>エラーランプ（赤）</th><th>印刷可ランプ（緑）</th><th>プリンタの状態</th></tr>
<tr><td>消灯</td><td>消灯</td><td>電源オフ</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点灯</td><td>印刷可能</td></tr>
<tr><td>消灯</td><td>点滅</td><td>ウォームアップまたはデータ受信中</td></tr>
<tr><td>点滅</td><td>消灯</td><td rowspan="2">復帰可能なエラー（用紙なしなど、エラー状態を解除して正常な状態に復帰させることができます。）</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td>点滅</td></tr>
<tr><td>点灯</td><td>消灯</td><td rowspan="2">サービスコールエラー（電源をオフにして、しばらくたってから再度オンにしてください。正常な状態に復帰できない場合は、保守契約店（保守契約をされている場合）または販売店、またはエプソンの修理窓口まで連絡ください。エプソンの修理窓口についての詳細は「保守サービス」の項を参照してください。）</td></tr>
<tr><td>点滅
（緑と赤が交互に点滅）</td><td>点滅</td></tr>
</table>

「LPT1に書き込みができませんでした」エラーが発生する



プリンタドライバの設定が正しくありません。
以下の項目を確認してください。

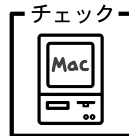
- プリンタプロパティの［詳細］タブの「印刷先のポート」が正しく設定されているかを確認して印刷を実行してください。
- プリンタプロパティの［詳細］タブの「スプールの設定」で「プリンタに直接印刷データを送る」の設定に変更して印刷を行ってみてください。
- ECPモードでご利用の場合、ECPモード対応のケーブルで接続していることを確認し、コンピュータのBIOS設定を「ECP」（ECPがない場合は「Bi-directional」）に、ポートを「ECPプリンタポート（LPT1）」など（お使いのWindowsによってポート名が異なる場合があります）に設定して印刷を行ってみてください。BIOS設定についての詳細はお使いのコンピュータの取扱説明書を参照してください。

セレクタでプリンタを選択していない



正しいプリンタドライバと正しい接続ポートが選択されていますか？
本プリンタのプリンタドライバと実際に接続したポートを選択してください。
☞ スタートアップガイド「プリンタドライバの選択」67 ページ

セレクタにプリンタドライバまたはプリンタが表示されない



QuickDraw GXを使用していませんか？
本プリンタドライバは、QuickDraw GXに対応していません。
QuickDraw GXを使用停止にしてください。
☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」64 ページ

エラーが発生する



Mac OS8.1以降を使用していますか？

プリンタドライバの動作可能環境は、Mac OS8.1以降です。

☞ スタートアップガイド「システム条件の確認」64 ページ



印刷設定ダイアログの印刷モードの設定が［きれい］になっていませんか？

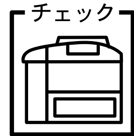
プリンタのメモリが足りないとメモリ関連のエラーが発生します。印刷ダイアログの印刷モード設定を［はやい］にすると印刷できる場合があります。それでも印刷できない場合は、次項目を参照してください。



Macintoshのシステムメモリの空き容量は十分ですか？

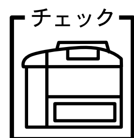
Macintoshのプリンタドライバは、Macintosh本体のシステムメモリの空きエリアを使用してデータを処理します。コントロールパネルのRAMキャッシュを減らしたり、使用していないアプリケーションソフトを終了して、メモリの空き容量を増やしてください。

給排紙されない



プリンタをプリンタの底面より小さな台の上に設置していませんか？

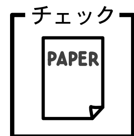
プリンタの底面より小さな台の上に設置すると正常な給排紙ができません。プリンタの設置場所を確認してください。



プリンタは水平な場所に設置されていますか？

プリンタの下にはさまれている物はありませんか？

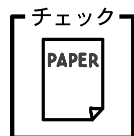
設置場所が水平でなかったり、プリンタの下に異物がはさまれていると正常に排紙されない場合があります。プリンタの設置場所の環境を再確認してください。



本機で印刷可能な用紙を使用していますか？

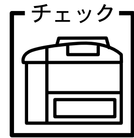
印刷可能な用紙を使用してください。

☞ 本書「用紙について」6 ページ



用紙をセットする前によくさばいていますか？

用紙を複数枚セットする場合は、セットする前に用紙をよくさばいてください。



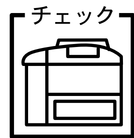
［用紙サイズ］スイッチをセットした用紙のサイズに合わせて正しく設定してありますか？

プリンタはセットした用紙のサイズをスイッチの設定から検知します。セットした用紙サイズとスイッチの設定は必ず一致させてください。

☞本書「用紙のセット」10 ページ

また［用紙サイズ］スイッチを［その他］に設定した場合は、必要に応じてプリンタドライバで設定を行ってください。

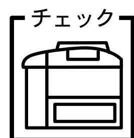
☞Windows：本書「［基本設定］ダイアログ」26 ページ
☞Macintosh：本書「［用紙設定］ダイアログ」100 ページ



MPカセットや用紙カセットがプリンタに正しくセットされていますか？

カセットを正しくセットしてください。

☞本書「用紙のセット」10 ページ



セットしている用紙とプリンタドライバの設定は一致していますか？

ステータスシートで、MPカセットまたは用紙カセットの用紙サイズを確認してください。

☞Windows：本書「［環境設定］ダイアログ」44 ページ
☞Macintosh：本書「［プリンタセットアップ］ダイアログ」117 ページ

用紙サイズが正しく検知されていることを確認し、その用紙サイズをプリンタドライバでの設定と一致させてください。



プリンタドライバで給紙したい給紙装置を選択していますか？

プリンタドライバで使用する給紙装置を選択してください。

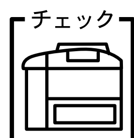
☞Windows：本書「［基本設定］ダイアログ」26 ページ
☞Macintosh：本書「［プリント］ダイアログ」103 ページ



アプリケーションソフトの給紙装置の設定は合っていますか？

給紙装置の設定は、アプリケーションソフトの設定が優先する場合があります。

アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して給紙装置の設定を確認してください。

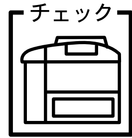


給紙ローラが汚れていませんか？

カセットから給紙されない場合は、給紙ローラを拭いてください。

☞本書「カセット給紙ローラのクリーニング」162 ページ

何度も紙詰まりが発生する（印刷途中で給紙動作が停止する）

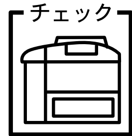


［用紙サイズ］スイッチを正しく設定しましたか？

MPカセットや用紙カセットの［用紙サイズ］スイッチの設定を確認してください。誤った設定は、紙詰まりの原因となります。実際にカセットにセットした用紙のサイズに合わせて正しく設定してください。

本書「用紙のセット」10 ページ

紙詰まりエラーが解除されない



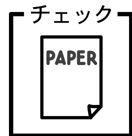
詰まった用紙をすべて取り除きましたか？

プリンタ給紙部、内部、排紙部に用紙が詰まっていないことを確認してください。

本書「用紙が詰まったときは」177 ページ

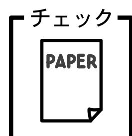
それでも紙詰まりエラーが解除されない場合は、用紙を取り除く際に用紙が破れてプリンタ内部に残っているかもしれません。このような場合には無理に取り除こうとせずに、エプソンフィールドセンターまたは保守契約店にご連絡ください。エプソンフィールドセンターの連絡先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。

用紙を二重送りしてしまう



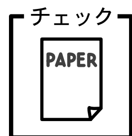
用紙どうしがくっついていませんか？

用紙をよくさばいてください。ラベル紙の場合は、1枚ずつセットしてください。



官製ハガキや封筒の先端が下向きに反っていませんか？

先端を数ミリ上に反らしてからセットしてください。



裏面に印刷された用紙を使用していませんか？

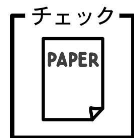
一度印刷した後の裏紙は使用できません。

本書「印刷できない用紙」7 ページ

用紙の仕様を確認し、印刷可能な用紙をお使いください。

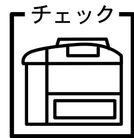
本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

用紙がカールする

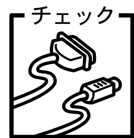


正しい印刷面へ印刷していますか？
特に印刷面の指定がない場合でも、逆の面へ印刷することによって用紙がカールしなくなることがあります。印刷面を変えて印刷してみてください。

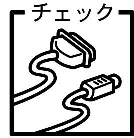
「通信エラーが発生しました」と表示される



プリンタに電源が入っていますか?
コンセントにプラグが差し込まれているのを確認し、プリンタの電源をオン(|)にします。



インターフェイスケーブルが外れていませんか?
プリンタ側のコネクタとコンピュータ側のコネクタにインターフェイスケーブルがしっかり接続されているか確認してください。またケーブルが断線していないか、変に曲っていないかを確認してください。(予備のケーブルをお持ちの場合は、差し換えてご確認ください。)



インターフェイスケーブルがコンピュータや本プリンタの仕様に合っていますか?
インターフェイスケーブルの型番・仕様を確認し、コンピュータの種類やプリンタの仕様に合ったケーブルかどうかを確認します。
☞ 本書「パラレルインターフェイスケーブル」146 ページ



プリンタドライバの設定で双方向通信機能を選択していますか?
Windows 95/98/Meの場合、双方向通信機能の設定を確認してください。
☞ 本書「プリンタ接続先の設定（Windows 95/98/Me）」78 ページ

用紙が詰まったときは

紙詰まりが発生したときは、エラーランプが点滅してお知らせします。本書の手順に従って用紙を取り除いてください。

紙詰まりの主な原因は次のようなものです。紙詰まりが繰り返し発生するときは、以下の点を確認してください。

- プリンタが水平に設置されていない
- 用紙カセットやMPカセットに用紙が正しくセットされていない
- 用紙カセットやMPカセットが正しくセットされていない
- 用紙カセットや MP カセットの[用紙サイズ]スイッチで、カセットにセットした用紙のサイズが正しく設定されていない
- 本機で使用できない用紙を使用している
- OHPシートの場合、セットする前によくさばいていない
- 吸湿して波打ちしている用紙を使用している

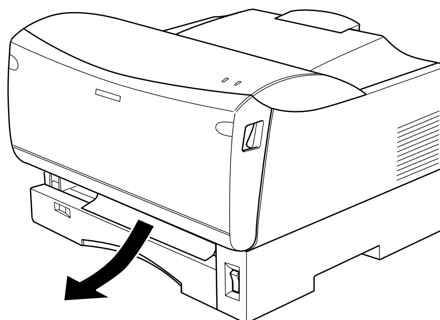


- **用紙を取り除く際に、用紙を破かないよう注意してください。用紙が破れた場合は、破れた用紙が残らないようすべて取り除いてください。**
- **MP カセットや用紙カセットの[用紙サイズ] スイッチは、セットした用紙のサイズに合わせて必ず正しく設定してください。何度も続けて紙詰まりが発生する場合は、特に注意して[用紙サイズ]スイッチの設定を確認してください。**
  本書「用紙のセット」10 ページ

給紙部で用紙が詰まったときは

1. **MPカセットや用紙カセットを引き抜き、詰まった用紙があるか確認します。**
   カセットユニット内やプリンタ底部で用紙が詰まっているときは、図のように用紙を引き抜きます。

<例>MPカセットの給紙部で用紙が詰まった場合



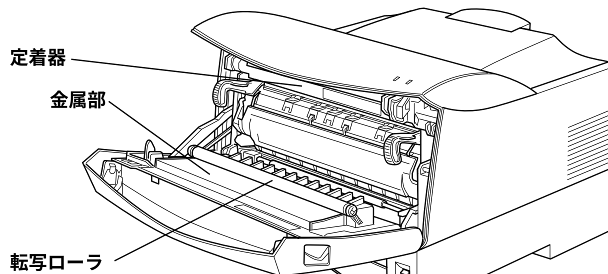
2. **残りの用紙が正しくセットされていることを確認してから、MP カセットまたは用紙カセットをセットし直します。**

プリンタ内部または排紙部で用紙が詰まったときは

⚠注意

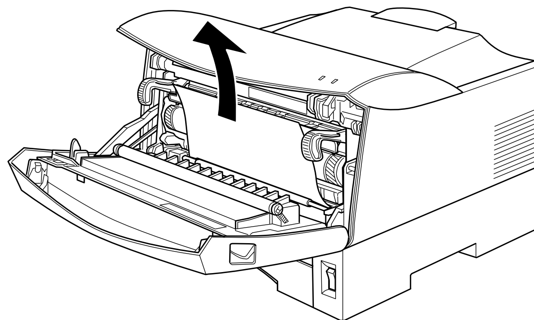
カバーを開けたとき、次の部分に手を触れないようご注意ください。

- **定着器部分（プリンタを使用すると内部は約170度と高温になり火傷の原因になります）**
- **金属部（プリンタを使用すると高温になり火傷の原因になります）**
- **転写ローラ部分（印刷品質劣化の原因になります）**

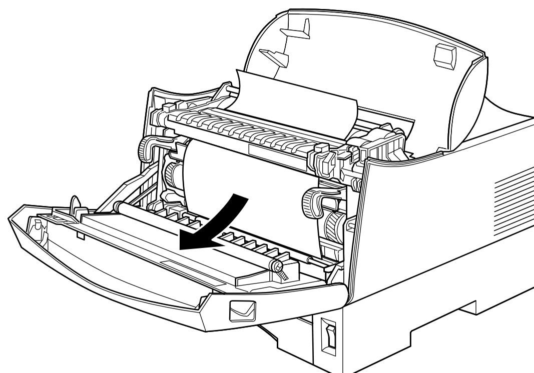


1 前カバーを開け、詰まっている用紙を引き抜きます。

用紙は必ず矢印の方向に引き抜いてください。



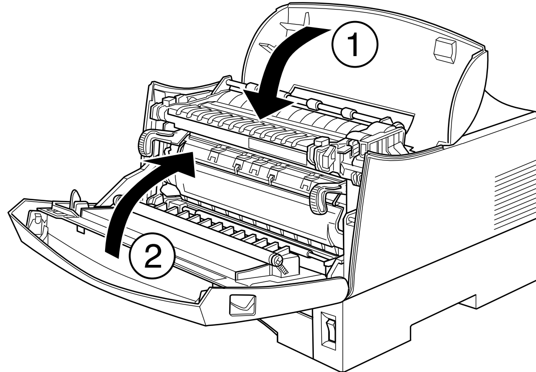
用紙が上部に給紙されている場合は、上カバーを開けて上部で用紙がシワになっていないことを確認してから、図の方向に引き抜いてください。





- 詰まった用紙を無理に引き出すと、印字不良等の原因になります。
- 詰まった紙を取り除く際に、用紙の一部がちぎれて手の届かないところに残ってしまった場合などは、無理に取り除こうとせずに、エプソンの修理窓口、または保守契約をされている場合は契約店にご連絡ください。エプソンの修理窓口の連絡先はスタートアップガイド巻末に記載されています。

2 上カバーを閉じてから前カバーを閉じます。



プリンタの印刷可ランプ点灯したことを確認します。正常に印刷排紙できなかったページは自動的に再度印刷されます。



上記の手順で用紙を取り除いてもエラーが解除されない場合は、MPカセットまたは用紙カセットを引き抜いて用紙が詰まっていないかを確認してください。
本書「給紙部で用紙が詰まったときは」177 ページ

印刷品質に関するトラブル

きれいに印刷できない



［RIT］機能を使用して印刷していますか？

文字をきれいに印刷したい場合は［RIT］機能を使用して印刷してください。ただし、写真など複雑なトーンがあるデータの場合は、［RIT］機能を使用しないほうがきれいに印刷できる場合があります。

☞ Windows：本書「［詳細設定］ダイアログ」29 ページ
☞ Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」106 ページ



解像度が［はやい］（300dpi）に設定されていませんか？

解像度を［きれい］（600dpi）に設定して印刷してください。ただし、複雑な印刷データの場合、メモリ不足で印刷できない場合があります。その場合は、解像度を［はやい］（300dpi）に戻すか、メモリを増設してください。

☞ Windows：本書「［基本設定］ダイアログ」26 ページ
☞ Macintosh：本書「［プリント］ダイアログ」103 ページ



［PGI］の設定が速度優先に設定されていませんか？

［PGI］の設定を品質優先に設定します。

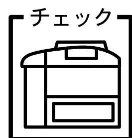
☞ Macintosh ：本書「［詳細設定］ダイアログ」106 ページ



トナーセーブ機能を使用していませんか？

トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

☞ Windows：本書「［詳細設定］ダイアログ」29 ページ
☞ Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」106 ページ

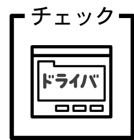


ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。

新しいETカートリッジに交換してください。

☞ 本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

印刷の濃淡が思うように印刷できない



トナーセーブ機能を使用していませんか？

トナーセーブ機能は、内容確認など印刷品質を問わない印刷時にご使用ください。

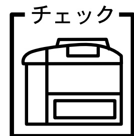
☞ Windows：本書「[詳細設定] ダイアログ」29 ページ
☞ Macintosh：本書「[詳細設定] ダイアログ」106 ページ



プリンタドライバの［明暗］の設定を確認してください。

Windowsの場合は、［グラフィック］の［明暗］設定を、Macintoshの場合は、［PGI］/［ハーフトーン］の明暗設定を調整してください。

☞ Windows：本書「[詳細設定] ダイアログ」29 ページ
☞ Macintosh：本書「[詳細設定] ダイアログ」106 ページ

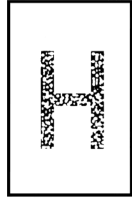


印刷濃度の設定は適切ですか？

印刷濃度を調整してみてください。

☞ Windows：本書「[拡張設定] ダイアログ」47 ページ
☞ Macintosh：本書「[拡張設定] ダイアログ」108 ページ

印刷が薄いまたはかすれる



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

印刷濃度の設定が正しくありません。
印刷濃度を調整してください。
☞ Windows：本書「[拡張設定］ダイアログ」47 ページ
☞ Macintosh：本書「[拡張設定］ダイアログ」108 ページ

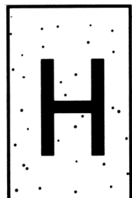
プリンタドライバで設定した用紙種類（紙種）と、実際に使用している用紙の種類が異なっていませんか。
プリンタドライバの用紙種類（紙種）の設定を、印刷する用紙の種類に合わせてください。
☞ Windows：本書「[基本設定］ダイアログ」26 ページ
☞ Macintosh：本書「[拡張設定］ダイアログ」108 ページ

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
☞ 本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

ETカートリッジにトナーが残っていません。
新しいETカートリッジに交換してください。
☞ 本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

トナーセーブ機能を使用していませんか？
トナーセーブ機能を解除してください。
☞ Windows：本書「[詳細設定］ダイアログ」29 ページ
☞ Macintosh：本書「[詳細設定］ダイアログ」106 ページ

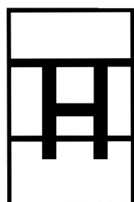
黒点が印刷される



使用中の用紙が適切ではありません。
印刷できる用紙の種類を確認し、印刷できる用紙を使用してください。
☞ 本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は、新しいETカートリッジに交換してください。
☞ 本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

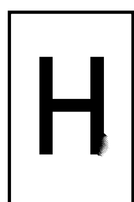
周期的に汚れがある



プリンタ内の用紙経路が汚れています。
用紙を数枚印刷してください。

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
何回か用紙を排紙しても改善されない場合は新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

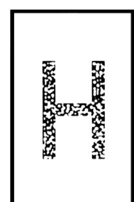
指でこするとにじむ



用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
以下のページを参照して、印刷できる用紙を使用してください。
本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

黒い部分に白点がある



使用中の用紙が適切ではありません。
以下のページを参照して、印刷できる用紙を使用してください。
本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

用紙の表裏が逆にセットされている場合があります。
表（印刷）面を上に向けてセットしてください。

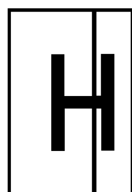
用紙全体が黒く印刷されてしまう



ETカートリッジが正しくセットされていません。
ETカートリッジを正しくセットし直してください。

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

黒線が印刷される



ETカートリッジが損傷または劣化している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

何も印刷されない



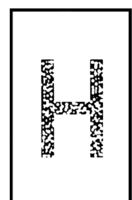
ETカートリッジのシールドテープが引き抜かれていません。
ETカートリッジを取り出し、シールドテープを引き抜いてください。

一度に複数枚の用紙が搬送されています。
用紙をよくさばいて、セットし直してください。

ETカートリッジにトナーが残っていません。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

ETカートリッジが劣化または損傷している可能性があります。
新しいETカートリッジに交換してください。
本書「ETカートリッジの交換」156 ページ

白抜けがおこる



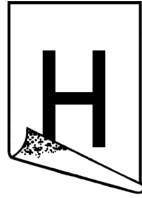
用紙が湿気を含んでいます。
新しい用紙と交換してください。

使用中の用紙が適切ではありません。
適切な用紙を使用してください。
本書「印刷できる用紙の種類」6 ページ

ププリンタドライバで設定した用紙種類（紙種）と、実際に使用している用紙の種類が異なっていませんか。
プリンタドライバの用紙種類（紙種）の設定を、印刷する用紙の種類に合わせてください。
Windows：本書「[基本設定］ダイアログ」26 ページ
Macintosh：本書「[拡張設定］ダイアログ」108 ページ

印刷濃度の設定が正しくありません。
印刷濃度調整を調整してください。
Windows：本書「[拡張設定］ダイアログ」47 ページ
Macintosh：本書「[拡張設定］ダイアログ」108 ページ

裏面が汚れる

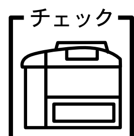


用紙経路が汚れています。

用紙を数枚印刷してください。

画面表示と印刷結果が異なる

画面と異なるフォント/文字/グラフィックスで印刷される



プリンタの使用環境に問題はありませんか？
画面と異なるフォントや文字、グラフィックスで印刷される場合は、まず印刷を中止してください。
☞ Windows：本書「印刷の中止方法」90 ページ
☞ Macintosh：本書「印刷の中止方法」126 ページ
再度印刷を実行してみてください。再度同様の現象が発生する場合は、次の点を確認してください。

- 使用環境の仕様に合った推奨ケーブルが正しく接続されていますか。
- お使いのコンピュータは本機の仕様に適合していますか。
- プリンタドライバのテスト印刷やステータス印刷が正常にできますか。

画面と異なる位置に印刷される



アプリケーションソフトで設定した用紙サイズとプリンタドライバで設定した用紙サイズが異なっていませんか？
アプリケーションとプリンタドライバの設定を合わせてください。
☞ Windows：本書「[基本設定］ダイアログ」26 ページ
☞ Macintosh：本書「[用紙設定］ダイアログ」100 ページ



アプリケーションソフトによっては、印刷開始位置の設定が必要になる場合があります。
プリンタドライバで［オフセット］の調整をしてください。
☞ Windows：本書「[拡張設定］ダイアログ」47 ページ
☞ Macintosh：本書「[拡張設定］ダイアログ」108 ページ

罫線が切れたり文字の位置がずれる



アプリケーションソフトでお使いのプリンタの機種名を使用するプリンタに設定していますか？
各アプリケーションソフトの取扱説明書を参照して、使用するプリンタをお使いのプリンタの機種名に設定してください。

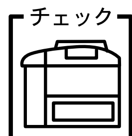
設定と異なる印刷をする



アプリケーションソフト、プリンタドライバの設定が一致していますか？

印刷条件の設定は、アプリケーションソフト、プリンタドライバそれぞれで設定できます。各設定の優先順位は、ご利用の状況により異なりますので、設定と違う印刷をプリンタが行う場合は、各設定を確認してください。

楕円のような模様が印刷される



トナー残量が残り少ない可能性があります。

トナー残量が少ないと楕円のような模様が印刷されることがあります。トナー残量を確認してトナーを交換してください。

ハーフトーンの印刷が画面と異なる



［PGI］機能を使用していませんか？

アプリケーションソフトが独自のハーフトーン処理を行っている場合、［PGI］機能を使用すると、意図した印刷結果が得られない場合があります。［PGI］機能を使用しないで印刷してください。

☞ Windows：本書「［詳細設定］ダイアログ」29 ページ
☞ Macintosh：本書「［詳細設定］ダイアログ」106 ページ

USB接続時のトラブル

インストールできない



お使いのコンピュータはWindows 98/Me/2000プレインストールマシンまたはWindows 98プレインストールされていてWindows Me/2000にアップグレードしたマシンですか？

Windows 95からWindows 98/Me/2000へアップグレードしたコンピュータやUSBポートの動作が保証されていないコンピュータは正常に印刷できません。お使いのコンピュータについてはコンピューターメーカーへご確認ください。

☞ スタートアップガイド「OSおよびコンピュータの条件」40 ページ

印刷できない（Windows）

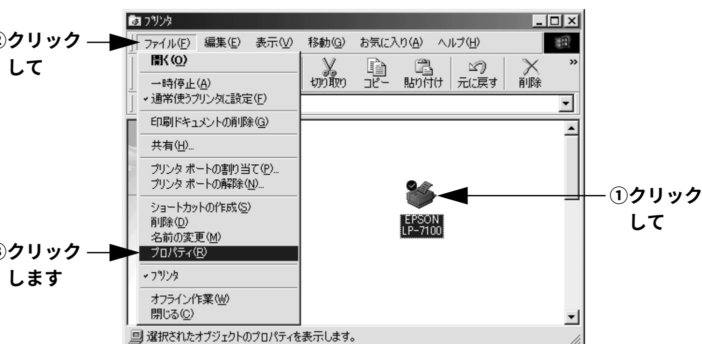


プリンタドライバの接続先は正しいですか？

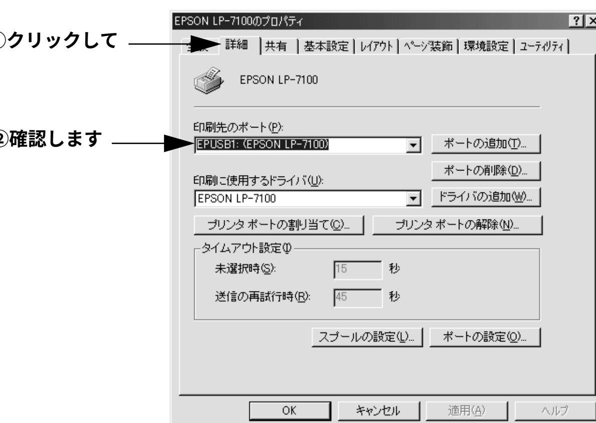
新たにUSB対応プリンタを接続し、ドライバをインストールすると、印刷先のポートの設定が変わることがあります。印刷先のポートの設定を確認してください。

① [スタート] ボタンをクリックし、[設定] にカーソルを合わせて [プリンタ] をクリックします。

② お使いの機種名のアイコンをクリックし、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。



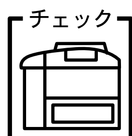
③［詳細］タブをクリックして［印刷先のポート］を確認します。
USB接続で本機をご利用の場合は［EPUSBx: (EPSON LP-XXXX（お使いの機種名））]］（Windows 98/Me）/［USBx］（Windows 2000）と表示されていることを確認します。この表示があれば、USBプリンタとしてのプリンタドライバが正常に組み込まれています。




ポイント

- パラレルケーブルでご利用の場合は、リストボックスからLPT1を選択します。
- Windows 98/Meをお使いの場合で上記の表示がないときは、USBデバイスドライバがインストールされていないか、または正常にインストールされていない可能性があります。プリンタソフトウェアを一旦削除してから再インストールしてください。
本書「プリンタソフトウェアの削除方法」91 ページ

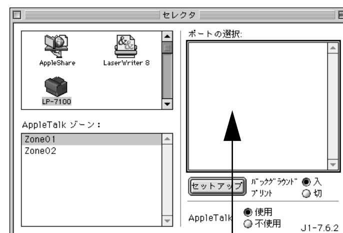
印刷先のポートに、使用するプリンタ名が表示されない



プリンタの電源がオンになっていますか？

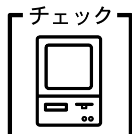
プリンタの電源がオフの状態では、コンピュータがプリンタを認識できないため、ポートが正しく表示されません。プリンタの電源をオンにして、USBケーブルを一度抜き差ししてください。





正しく表示されていない　　　プリンタ名が表示されていない

USBハブに接続すると正常に動作しない



本機をUSBハブの１段目以外に接続していますか？

USBは仕様上、USBハブを5段まで縦列接続できます。コンピュータに直接接続された１段目以外のUSBハブに本機を接続していて正常に動作しない場合は、USBハブの1段目に接続してお使いください。また、別のハブをお持ちの場合は、ハブを替えて接続してみてください。



USBハブが正しく認識されていますか？

Windowsの［デバイスマネージャ］の＜ユニバーサルシリアルバス＞の下に、USBハブが正しく認識されているか確認してください。



ポイント

- **正しく認識されている場合は、コンピュータのUSBポートから、USBハブをすべて外してから、本機のUSBコネクタをコンピュータのUSBポートに直接接続してみてください。**
- **USBハブの動作に関しては、ハブのメーカーにお問い合せください。**

その他のトラブル

漏洩電流について

本機は、社団法人日本電子工業振興協会のパソコン業界基準（PC-11-1988）に適合しています。しかし、多数の周辺機器を接続している環境下では、本機に触れた際に電気を感じることがあります。
このようなときには、本機または本機を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。本機からアースを取る場合には、インフォメーションセンターまたはエプソンの修理窓口までお問い合わせください。エプソンの修理窓口に関する詳細は「保守サービスのご案内」の項を参照してください。

印刷に時間がかかる

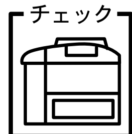


アプリケーションソフトへのメモリの割り当ては十分ですか？
アプリケーションソフトへのメモリの割り当て量を増やしてください。

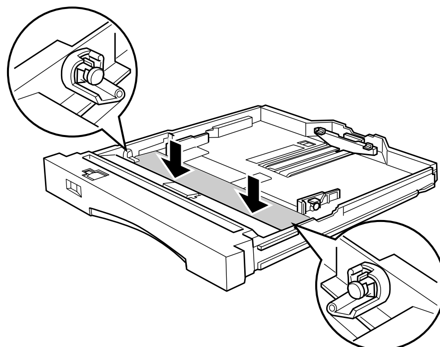


バックグラウンドプリントを［入］にしていませんか？
ご利用のMacintoshによっては、バックグラウンドプリントを［入］にしておくと印刷に時間がかかることがあります。バックグラウンドプリントを［切］に設定して印刷してください。
本書「バックグラウンドプリントを行う」124 ページ

カセットが装着できない



カセット内の金属板が押し下げられていますか？
カセット内の金属板を押し下げた状態で用紙をセットしてください。きちんと押し下げられていないと、カセットをプリンタに正しくセットできません。



どうしても解決しないときは

症状が改善されない場合は、まずプリンタ本体の故障か、ソフトウェアのトラブルかを判断します。

(1)
プリンタのステータス(状態)が取得されているかを画面に表示させて確認します。ステータス情報を画面表示できますか?

☞ Windows:本書「プリンタの状態を確かめるには」54 ページ
☞ Macintosh:本書「プリンタの状態を確かめるには」121 ページ

画面表示できる → (2-1)　　画面表示できない → (2-2)

(2-1)
プリンタ本体に問題はありません。プリンタドライバ上からステータスシートが印刷できますか?

☞ Windows:本書「[環境設定]ダイアログ」44 ページ
☞ Macintosh:本書「[プリンタセットアップ]ダイアログ」117 ページ

- 印刷できる → お使いのソフトウェアのトラブルが考えられます。エプソンインフォメーションセンターにご相談ください。ご相談先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。
- 印刷できない → ドライバの設定、接続ケーブルの仕様や状態を再確認してください。

(2-2)
以下の項目を確認してください。

- コンピュータ:双方向通信に対応していますか?
- 接続ケーブル:仕様に合ったケーブルですか?
  ☞ スタートアップガイド「コンピュータと接続する」38 ページ
- システム条件:条件を満たしていますか?
  ☞ Windows:スタートアップガイド「システム条件の確認」50 ページ
  ☞ Macintosh:スタートアップガイド「システム条件の確認」64 ページ
- プリンタドライバの設定(Windows):双方向通信が可能な状態に設定されていますか?以下のページを参考に確認してください。
  ☞ 本書「プリンタ接続先の設定(Windows 95/98/Me)」78 ページ

- 問題なし → 以下のページを参照してステータス情報が取得できるか確認してください。
  ☞ 本書「ステータス(状態)が画面表示できない」170 ページ
- 問題あり → 仕様に適合した環境に設定してください。

取得できる	ステータスが取得できる場合は、(2-1)へ進んでください。
取得できない	ステータスが取得できない場合は、プリンタ本体のトラブルです。以下のページをご覧ください。 ☞ 本書「保守サービス」197 ページ ご相談先はスタートアップガイドの巻末に記載されています。


ポイント

お問い合わせの際は、ご使用の環境(コンピュータの型番、使用アプリケーションとそのバージョン、その他の周辺機器の型番など)と、本機の名称をご確認のうえ、ご連絡ください。

付録

サービス・サポートのご案内

弊社が行っている各種サービス・サポートは次の通りです。

エプソンFAXインフォメーション

EPSON製品に関する最新情報を24時間、FAXでお引き出しいただけます。FAX付属の電話機（プッシュ回線またはプッシュ音発信可能機種）からおかけください。

FAX番号　：スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。
情報内容　：製品情報（カタログ、機能概要）
技術情報（Q&Aなど）
パソコンスクール、サービスセンター情報など

エプソンインフォメーションセンター

EPSONプリンタに関する様々なご質問やご相談に電話でお答えします。
受付時間および電話番号につきましてはスタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

インターネット・パソコン通信サービス

EPSON製品に関する最新情報などをできるだけ早くお知らせするために、パソコン通信による情報の提供を行っています。また、プリンタドライバは、エプソン販売（株）WWWサーバおよびパソコン通信による提供が行われています。最新プリンタドライバを組み込む場合は、ダウンロードした圧縮ファイルを解凍後、SETUP.EXEを実行してインストールしてください。

- インターネット　エプソン販売WWW SERVER
  http://www.i-love-epson.co.jp
  （ソフトウェアダウンロードサービス）
- パソコン通信名　@niftyパソコン通信サービス*
  EPSON information Forum（コマンド：GO□FEPSONI）
  □は、半角スペースです。

*@nifty（アット・ニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能。

ショールーム

EPSON製品を見て、触れて、操作できるショールームです。所在地およびオープン時間などにつきましては、スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください。

パソコンスクール

スキャナ、デジタルカメラ、プリンタそしてパソコン。でも、分厚い解説本を見たとたん、どうもやる気が失せてしまう。エプソンデジタルカレッジでは、そんなあなたに専任のインストラクターがエプソン製品のさまざまな使用方法を楽しく、わかりやすく、効果的にお教えいたします。もちろん目的やレベルに合わせた受講ができるので、趣味にも仕事にもバッチリ活かせる技術が身につきます。お問い合わせはスタートアップガイド巻末の一覧をご覧ください。

最新プリンタドライバの入手方法とインストール方法

弊社プリンタドライバは、アプリケーションソフトのバージョンアップなどに伴い、バージョンアップを行うことがあります。必要に応じて新しいプリンタドライバをご使用ください。プリンタドライバのバージョンは数字が大きいものほど新しいバージョンとなります。

最新のプリンタドライバ入手方法

最新のプリンタドライバは、下記の方法で入手してください。

- パソコン通信をご利用の方は、下記BBS[*1]よりダウンロード[*2]が可能です。
  @nifty：EPSON Information Forum（コマンドGO□FEPSONI）
  □は、半角スペースです。
  *@nifty（アットニフティ）会員のうち、旧NIFTY SERVE会員のみ利用可能
- インターネットの場合は、次のWWWサーバでダウンロードできます。
  【サービス名】ドライバダウンロードサービス
  【アドレス】http://www.i-love-epson.co.jp
- CD-ROM での郵送をご希望の場合は、「エプソンディスクサービス」で実費にて承けたまっております。

*1 BBS：（Bulletin Board System）パソコン通信上の電子掲示板サービス。

*2 ダウンロード：ホストコンピュータに登録されているデータを、ネットワーク通信などを介して自分のコンピュータに取り出す（コピーする）こと。


ポイント

各種ドライバの最新バージョンについては、EPSON FAXインフォメーションにてご確認ください。FAXインフォメーションの詳細については、スタートアップガイドの裏表紙にてご案内しております。

インストール手順

ダウンロードした最新プリンタドライバは圧縮[*3]ファイルとなっていますので、次の手順でファイルを解凍[*4]してからインストールしてください。

*3 圧縮：1つ、または複数のデータをまとめて、データ容量を小さくすること。

*4 解凍：圧縮されたデータを展開して、元のファイルに復元すること。

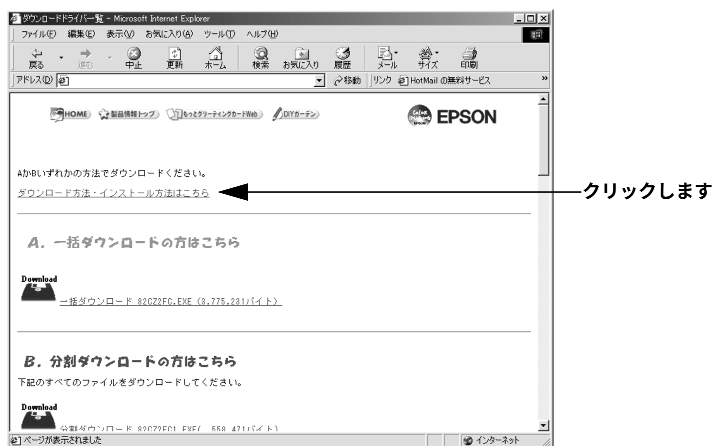

ポイント

インストールを実行する前に、旧バージョンのプリンタドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

Windows：本書「プリンタソフトウェアの削除方法」91 ページ
Macintosh：本書「プリンタソフトウェアの削除方法」127 ページ

1. **プリンタドライバをハードディスク内のディレクトリへダウンロードします。**

2 ［ダウンロード方法・インストール方法はこちら］をクリックし、表示されるページを参照して、解凍とインストールを実行してください。



画面はインターネットエクスプローラを使用してエプソン販売のホームページへ接続した場合です。

保守サービス

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず本書「困ったときは」をお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入もれがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載もれがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

保守サービスの受け付け窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求めいただいた販売店
- エプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センター
  （スタートアップガイド巻末の一覧表をご覧ください）
  受付日時：月曜日～金曜日（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  受付時間：9:00～17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、次の保守サービスを用意しています。使用頻度や使用目的に合せてお選びください。詳細については、お買い求めの販売店、最寄りのエプソンフィールドセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金と支払方法	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代* の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 定期点検(別途料金)で、故障を未然に防ぐことができます。 ＊消耗品(トナー、用紙等)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理をいたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代* の費用はいただきませんので予算化ができ便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。 ＊消耗品(トナー、用紙等)は保守対象外となります。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償 (出張料のみ)	出張料＋技術料＋部品代 修理完了後、そのつどお支払いください
持込/送付修理		• 故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預りして修理いたします。 • お持ち込みまたは送付の際には、必ず巻末の【修理依頼票】を製品に添付してください。 • 【修理依頼票】は修正箇所をすばやく、的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。	無償	基本料＋技術料＋部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください
ドアtoドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りに伺うサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドアtoドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 (ドアtoドアサービス料金のみ)	有償 (ドアtoドアサービス料金＋修理代)

持込/送付修理される方へ

「持込/送付修理」をされる場合は、スタートアップガイド巻末の「修理依頼票」をコピーして、必要事項をご記入のうえ必ず製品に添付してください。「修理依頼票」は修理箇所をすばやく的確に把握し、修理時間を短縮するための貴重な資料となります。

フロッピーディスクについて(Windows)

添付のプリンタドライバは、CD-ROMで提供しております。3.5インチのフロッピーディスクからのインストールをご希望のお客様は、以下の手順でセットアップディスクを作成してからインストールを行ってください。

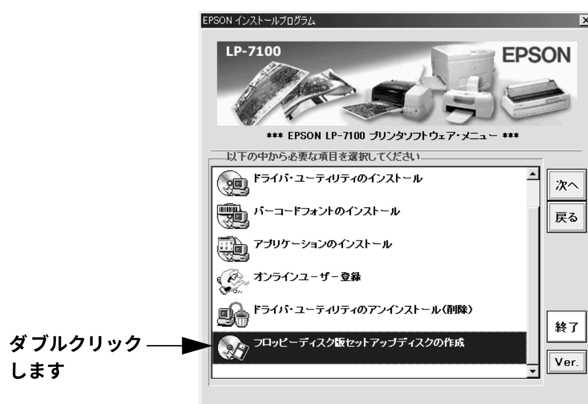
セットアップディスク作成ユーティリティは、お使いのコンピュータにCD-ROMドライバがなくても、お近くにCD-ROMとフロッピーディスクを使用できるコンピュータがあれば、セットアップディスクを作成できるユーティリティです。このユーティリティを使用してセットアップディスクを作成してからプリンタドライバのインストールを行います。

フロッピーディスクを作成する

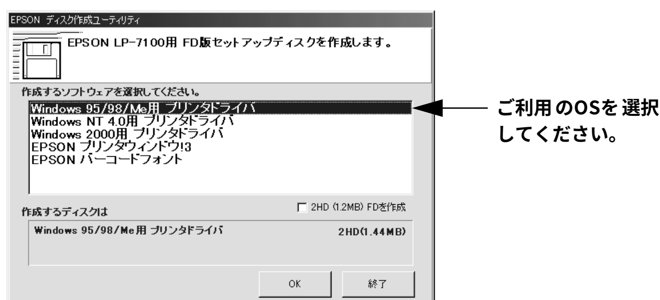
1. **EPSONプリンタソフトウェアCD-ROMをコンピュータにセットします。**

2. **機種選択の画面が表示されたら、お使いのプリンタの機種名をダブルクリックします。**

3. **以下の画面が表示されたら、[フロッピーディスク版セットアップディスクの作成] をダブルクリックします。**



4. **フロッピーディスクを作成するプリンタソフトウェアを選択します。**



5. **この後は、画面の指示に従ってディスクを作成してください。**

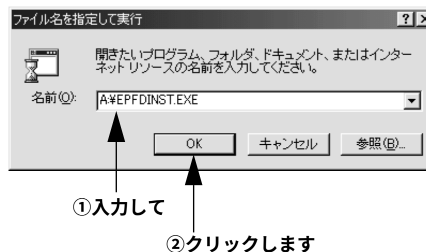
プリンタソフトウェアのインストール

フロッピーディスクをご利用の場合、CD-ROMからのインストールとは手順が多少異なります。以下の説明とスタートアップガイドを併せてご覧いただき、インストールを実行してください。

以下の手順に従ってください。

1 画面下の［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］をクリックします。

2 セットしたドライブ名と実行コマンド「EPFDINST.EXE」を半角文字で入力して、［OK］ボタンをクリックします。
<入力例> A ドライブにセットした場合：
A:\EPFDINST.EXE



3 インストール方法を選択して、インストールを開始します。

- ［インストールする］を選択して［開始］ボタンをクリックすると、ローカルハードディスクのテンポラリフォルダにCD-ROMでのイメージを展開します。以降は画面のメッセージに従ってフロッピーディスクを入れ替えてください。
- ［ハードディスクにコピーする］を選択して［開始］ボタンをクリックすると、上記のCD-ROMでのイメージを任意のフォルダに展開することができます。

4 プリンタドライバのインストールが終了すると、② で展開されたCD-ROMでのイメージがハードディスクから自動的に削除されます。

プリンタの仕様

基本仕様

プリント方式	半導体レーザービーム走査＋乾式1成分磁性トナー電子写真方式		
解像度	300dpi/600dpi dpi:25.4mm{1インチ}あたりのドット数（Dots Per Inch）		
プリント速度	12PPM(A4横送り)、7.5PPM(B4)、6.5PPM（A3） PPM＝枚/分(Pages Per Minute)		
	ハガキ、往復ハガキの30枚連続印刷(MPカセット)の場合は6PPM。ただし、30枚を超える連続印刷をした場合は、30枚ごとに約1分間のクリーニング動作が入ります。		
ウォームアップ時間	14秒以内(22℃定格電圧にて)		
ファーストプリント（MPカセット/標準用紙カセット）	印刷可能時	：	12秒(A4)
	節電時	：	23秒(A4)
稼働音（本体のみ）	待機時	：	約 32dB（A）
	稼働時	：	約 50dB（A）

用紙関係

給紙装置		使用できる用紙	容量	用紙サイズ ( )内はプリンタドライバ上での表記です。
標準	MPカセット[*1]	普通紙	100枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)、Half-Letter(HLT)[*4]、Legal(LG14")[*4]、Executive(EXE)[*4]、Government Legal(GLG)[*4]、Government Letter(GLT)[*4]、F4[*4]、不定形紙[*]
		厚紙	50枚[*3]	
		ラベル紙	30枚	A4、Letter(LT)
		OHPシート		
		封筒[*5]	10枚	洋形0号、洋形4号、長形3号、角形2号
		官製ハガキ[*6]	30枚	100mm×148mm（往復はがき148mm×200mm）
	用紙カセット	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)
オプション	ユニバーサルカセットユニット（LPUC3）	普通紙	250枚[*2]	A3、A4、A5、B4、B5、Letter(LT)

*1 MPカセットにセットできる用紙の高さは8.5mm以下です。
*2 64g/m^{2}の場合です。
*3 128g/m^{2}の場合です。
*4［用紙サイズ］スイッチを［その他］に設定します。
*5 定形サイズ以外の封筒を使用する場合はユーザー定義サイズで使用する封筒のサイズを設定して使用してください。
*6 190g/m^{2}の場合です。4面連刷ハガキは使用できません。

排紙容量	最大 250枚(普通紙64g/m^2)
用紙の種類 （用紙を大量に購入する場合、購入前に通紙印字品質チェックをしてください。）	普通紙 • 64～81.4g/m^2 • 一般に適用しているコピー用紙、再生紙、色つき、レターヘッド 特殊紙[*1] • ラベル紙、官製ハガキ(往復ハガキ)、封筒、OHPシート、厚紙(81.4～128g/m^2)、不定形紙、長尺紙

*1 MPカセットからのみ給紙できます。

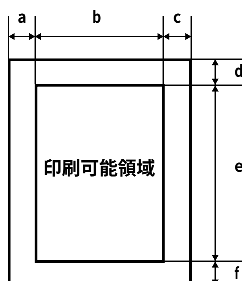
用紙サイズと給紙方法

用紙サイズ			MPカセット	用紙カセット[*1]
A3		297×420mm	○	○
A4		210×297mm	○[*2]	○[*2]
A5		148×210mm	○[*2]	○[*2]
B4		257×364mm	○	○
B5		182×257mm	○[*2]	○[*2]
Letter(LT)		215.9×279.4mm(8.5×11インチ)	○[*2]	○[*2]
Half-Letter(HLT)		139.7×215.9mm(5.5×8.5インチ)	○[*2]	−
Legal(LGL)/(LG14")		215.9×355.6mm(8.5×14インチ)	○	○
Executive(EXE)		184.15×266.7mm(7.25×10.5インチ)	○[*2]	−
Government Legal(GLG)		215.9×330.2mm(8.5×13インチ)	○	−
Government Letter(GLT)		203.2×266.7mm(8×10.5インチ)	○[*2]	−
F4		210×330mm	○	−
不定形紙		用紙幅100〜297mm 用紙長148〜420mm	○[*3]	−
官製ハガキ		100×148mm	○	−
往復ハガキ		148×200mm	○	−
封筒	洋形0号	120×235mm	○[*2]	−
	洋形4号	105×235mm	○[*2]	−
	長形3号	120×235mm	○	−
	角形2号	240×332mm	○	−

*1 標準装備のカセット1、オプションのユニバーサルカセットユニット（LPUC3）および用紙カセット（LPYC7）です。
*2 用紙の給紙方向に対して横長になる向きでセットします。
*3 アプリケーションソフトで任意の用紙サイズを指定できない場合は印刷できません。

印刷可能領域

用紙の各端面から5mmを除く領域に印刷可能



定形紙（単位：ドット、600dpi）

名　称		a	b	c	d	e	f
A3		120	6776	120	120	9680	120
A4		120	4720	120	120	6776	120
A5		120	3256	120	120	4720	120
B4		120	5832	120	120	8360	120
B5		120	4060	120	120	5832	120
Letter（LT）		120	4860	120	120	6360	120
Half Letter（HLT）		120	3060	120	120	4860	120
Legal（LGL）		120	4860	120	120	8160	120
Executive（EXE）		120	4110	120	120	6060	120
Government Legal（GLG）		120	4860	120	120	7560	120
Government Letter（GLT）		120	4560	120	120	6060	120
F4		120	4720	120	120	7556	120
官製ハガキ		120	2122	120	120	3256	120
往復ハガキ		120	4484	120	120	3256	120
封筒	洋形0号	120	2594	120	120	5310	120
	洋形4号	120	2240	120	120	5310	120
	長形3号	120	2594	120	120	5310	120
	角形2号	120	5430	120	120	7602	120

不定形紙

名称	a	b	c	d	e	f
最小サイズ	120	1886	120	120	3256	120
最大サイズ	120	6776	120	120	21020	120


ポイント

アプリケーションソフトで任意の用紙長を指定できない場合、不定形紙への印刷はできません。

電気関係

定格電圧	AC100V±10%	
定格電流	8A	
周波数	50/60Hz±3Hz(国内向)	
消費電力	最大	：790W以下
	節電時	：15W以下(ヒーターオフ時)

環境使用条件

動作時	温度	：5～35度
	湿度	：15～85%(ただし結露しないこと)
	気圧(高度)	：740 hPa以上(2500m 以下)
	水平度	：傾き5度以下
	照度	：3000lx以下(ただし直射日光を照射させないこと)
	周囲スペース	：上方250mm、左側方100mm、右側方100mm、前方660mm、後方100mm
保存・輸送時	温度	：0～35度
	湿度	：15～80%(ただし結露しないこと)

コントローラ基本仕様

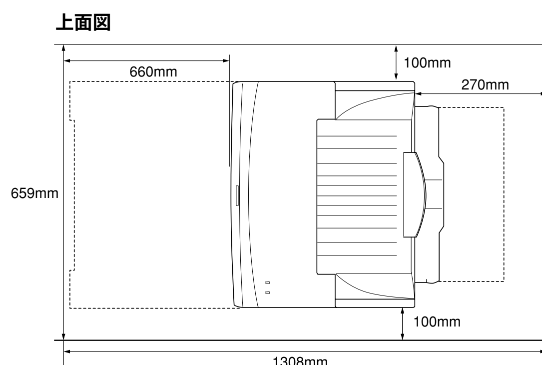
RAM	標準	： 2MB
	オプション増設時	： 最大13MB
インターフェイス	パラレル　IEEE1284準拠双方向(コンパチブル、ニブルモード、ECPモード) USB	

外観仕様

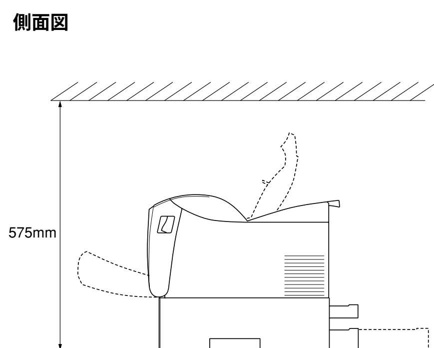
外形寸法	幅459mm×奥行き449*mm×高さ325mm *用紙カセットを最大に伸ばすと584mmになります。
重量	約14.5kg (消耗品、オプション類は含まない)

寸法図

上面図



側面図



オプション装着時

ユニバーサルカセットユニット(LPUC3)装着時	幅475mm×奥行き449*mm×高さ431mm *用紙カセットを最大に伸ばすと584mm

索引

数字

C

D

E

I

J

M

N

O

P

R

T

U

あ

い

う

え

お